

## Ⅱ：分担研究報告

### 研究 2

飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中生意識・実態調査（2016年）

## 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査（2016 年）

分担研究者：嶋根 卓也（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）  
研究協力者：大曲めぐみ（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）  
北垣 邦彦（東京薬科大学薬学部社会薬学研究室）  
立森 久照（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神保健計画研究部）  
邱 冬梅（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）  
和田 清（埼玉県立精神医療センター依存症治療研究部）

---

### 【研究要旨】

【目的】中学生における飲酒・喫煙・薬物乱用の状況を横断的に把握すると共に、経年的変化をモニタリングすることで、青少年に対する薬物乱用防止対策の基礎資料に供する。具体的には、1) 飲酒・喫煙・薬物乱用（危険ドラッグを含む）の実態について把握すること、2) 危険ドラッグを含む薬物乱用に関する害知識の周知状況を把握すること、3) 薬物乱用経験を持つ生徒の特徴を明らかにすることを目的とする。

【方法】調査対象は、全国 241 校の中学校における全在校生（想定生徒数：119,746 名）である。対象校は、都道府県毎に層別一段集落抽出法にて無作為に抽出した。調査期間は平成 28 年 10 月～11 月であり（一部、9 月あるいは 12 月中の実施も含まれる）、各校の担当教員が実施マニュアルに基づき、学校内で無記名自記式の質問紙調査を実施した。調査実施にあたっては、国立精神・神経医療研究センター倫理委員会の承認を得た（承認番号 A2015-128）。

【結果】調査対象校 241 校のうち、126 校（実施率 52.3%）から合計 52,780 名の有効回答を得た（想定生徒数の 44.1%）。主な知見は次の通りである。

- 1) 飲酒・喫煙の生涯経験率は 26.4%、2.1%であった。中学生の 81.1%は飲酒に対して、95.4%は喫煙に対して「飲むべきではない・吸うべきではない」と考えていた。飲酒、喫煙いずれも減少傾向にあり、飲酒の生涯経験率はピーク時（1998 年、71.4%）の半分以下、喫煙の生涯経験率はピーク時（1998 年、24.4%）の 10 分 1 以下まで低下した。
  - 2) 薬物乱用の生涯経験率は、有機溶剤 0.4%、大麻 0.3%、覚せい剤 0.3%、危険ドラッグ 0.2%、いずれかの薬物 0.5%であった。2014 年から 2016 年にかけて、有機溶剤は 0.7%から 0.4%に減少し、大麻は 0.2%から 0.3%に増加し、覚せい剤は 0.2%から 0.3%に増加し、危険ドラッグは 0.2%のまま横這いで推移していた。
  - 3) 薬物乱用に関する害知識のうち、大麻の害知識（精神病状態、無動機症候群など）の周知率は、覚せい剤や危険ドラッグの周知率に比べて低かった。有機溶剤および大麻については周知率が上昇したが、覚せい剤については横這いで推移し、危険ドラッグについて周知率が低下した。
  - 4) 薬物乱用経験を持つ生徒の特徴として、「起床や就寝時間が一定していない」、「学校生活が楽しくない」、「親しく遊べる友人や相談事のできる友人がいない」、「家族との夕食頻度が低い」、「大人不在で過ごす時間が長い」、「悩み事を親に相談しない」、「インターネット利用時間が長い」、「喫煙、飲酒行動がある」といった共通項が認められた。
-

---

【考察】本調査は、1996年より隔年で実施され、今回で第11回目の調査となった。飲酒・喫煙・有機溶剤の乱用はいずれも低下しており、予防意識や害知識の高まりが確認できた。危険ドラッグに関して、中学生における乱用の拡大は確認できなかったが、害周知率が低下していた。危険ドラッグの流行が終息しつつある中で、危険ドラッグに対する警戒心が低下した可能性がある。薬物乱用防止教育等を通じて、危険ドラッグに関する予防教育を維持・継続していくことが必要と考えられる。覚せい剤および大麻はいずれも増加し、特に大麻は男女ともに増加していた。少年において大麻取締法による送致人員が増加していることや、大麻の害知識が他の薬物に比べて低いことから、青少年における大麻乱用の拡大に注意を払う必要がある。

---

## A. 研究目的

青少年における薬物乱用防止は、わが国の薬物政策において重要な課題として位置づけられている。第四次薬物乱用防止五か年戦略（2013年）では、「青少年、家庭及び地域社会に対する啓発強化と規範意識向上による薬物乱用未然防止の推進」を目標の一つとして設定されている。

本研究は「飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査」に関する報告である。この調査では、中学生における飲酒・喫煙・薬物乱用の状況を横断的に把握すると共に、経年的変化をモニタリングする。同一研究デザインで、1996年より隔年で実施し、今回で第11回目の調査となった<sup>1-10)</sup>。

本研究における第一の目的は、中学生における飲酒・喫煙を含めた薬物乱用の状況を把握することである。対象を中学生とするのは、12歳～15歳の中学生が薬物乱用開始の好発年齢に該当し、予防対策を講じる上で重要な対象集団であることに他ならない。精神科医療施設や民間支援団体における薬物依存患者を対象とした調査によれば、薬物依存患者の多くが、未成年のうちから薬物乱用を開始しており、特に有機溶剤（シンナー等）の乱用は14歳～16歳と低年齢層であることが報告されている<sup>11-12)</sup>。こうした背景を踏まえると、中学生の飲酒、喫煙を含めた薬物乱用状況を把握し、その経年的変化をモニタリングしていくことは不可欠である。

そして第二の目的は、薬物乱用に関する知識や意識に関する実態を把握することである。青少年に対する薬物乱用防止教育は、学習指導要

領に収載され、小学校から高等学校まで一貫した教育が行われている。薬物乱用防止教育は、保健体育などの教科としての指導に加え、学校薬剤師等の校外の専門家による「薬物乱用防止教室」の開催が推進されている。こうした教育効果を評価するためにも、薬物乱用の有害性に関する医学的知識の周知状況や、薬物乱用に対する意識について把握していくことが求められる。

最後に第三の目的は、薬物乱用経験を持つ生徒の特徴を明らかにし、薬物乱用の危険因子を特定することである。平成28年版犯罪白書によれば、少年による薬物犯罪としては、昭和47年に毒劇法が改正され、シンナー等の有機溶剤による送致人員が圧倒的多数を占めていたものの、平成5年以降は激減している。覚せい剤取締法違反による送致人員は、昭和57年(2,750人)および平成9年(1,596人)にピークがみられ、その後は減少傾向にあり、平成27年は116人であった。一方、大麻取締法違反の送致人員は、平成26年より2年連続で増加しており、平成27年は144人と覚せい剤取締法違反での送致人員を上回っている。これまでに10回実施された本調査においても、一定の割合で薬物乱用経験者が報告されており、2014年調査では有機溶剤・大麻・覚せい剤・危険ドラッグのいずれかの乱用経験を有する中学生は1.0%（男性1.3%、女性0.6%）である。青少年に向けた対策は、薬物乱用の未然防止（一次予防）のみならず、薬物乱用経験を持つ生徒の特徴を明らかにし、危険因子を特定することは、健康リスクの高い生徒に対する再乱用防止策を講じる上で重要な知見となる。

なお、今回の調査では、2011年以降に社会問題化した危険ドラッグの乱用状況に加え、入手可能性、有害性の認知といった実態把握を2012年、2014年に引き続き試みた。以上を踏まえ、本研究の目的を次の通りとする。

1. 飲酒・喫煙・薬物乱用（危険ドラッグを含む）の実態について把握すること
2. 危険ドラッグを含む薬物乱用に関する害知識の周知状況を把握すること
3. 薬物乱用経験を持つ生徒の特徴を明らかにすること

## B. 研究方法

### 1. 対象者およびサンプリング

調査対象は、無作為に選ばれた全国241校の中学校における全在校生である。対象校は、層別一段集落抽出法にて決定した。この場合の集落とは学校を指す。各都道府県からも最低1校は抽出されるように、都道府県を層とし、中学生数に比例して抽出対象校数を決定した。すなわち、中学生数が最も少ない鳥取県での対象校数を1として、鳥取県の中学生数との比に従って、残りの都道府県における対象校数を決定した（切り上げ）。なお、各都道府県の対象校を2校以上確保するために、最終的に鳥取県の対象校数を2とした。

なお、抽出には「全国学校総覧2016年版」を用いた。対象校の抽出は、都道府県毎に、上記の手続きで決定された数の中学校を全中学校から無作為で抽出した。その際、学校毎の生徒数に比例して抽出確率を決め、乱数によって抽出した。したがって、中学生数が多い学校ほど選ばれる抽出確率が高くなる。この操作により、全国の中学校から241校（想定生徒数119,746名）が選ばれた。

### 2. 調査方法および倫理的配慮

調査実施機関（国立精神・神経医療研究センター）は、平成28年6月下旬～7月上旬にかけて、文部科学省担当課、対象校を所管する都道府県教育委員会および市町村教育委員会、そして対象校の順序で、本調査に関する説明文書お

よび調査用紙など一式を郵送し、事前通知を行った。平成28年8月に、対象校に対して調査用紙等の書類一式を郵送した。

調査への協力が得られた対象校は、実施マニュアルに基づいて、学校内で調査を実施した。調査は原則10月～11月中の実施と依頼したが、学校行事との兼ね合いから、多少の前後は許可した（一部の中学校では9月あるいは12月中に実施した）。調査用紙の配布・回収は、対象校の担当教員が行った。担当教員が、調査実施前に趣旨説明を行い、「調査への回答は自由意志に基づくものであること」、「回答したくない項目は回答する必要がないこと」、「調査に協力しないことで学校から不利益を被ることは一切ないこと」、「回答済の調査用紙は、個人用封筒に厳封の上で提出すること」、「封筒の開封は学校では行わず、調査実施機関である国立精神・神経医療研究センターで行うこと」等を生徒に口頭で説明した。以上の手続きにより、対象者は、調査への協力を拒否する権利が保障されている。本研究では、調査への回答をもって、同意取得と判断した。

本研究は無記名調査であり、個人を特定できる項目はない。生徒のプライバシーを保護し、回答内容が他の生徒や教員に見られないように、調査実施にあたり2種類の封筒（個人用、クラス用）を配布した。回答後は、生徒自らの手で個人用封筒（シール付き）を厳封し、厳封された個人用封筒をクラス用封筒に投函してから、クラス単位で回収した。

調査実施後は、対象校の担当教員が調査レポート用紙に、在校生数（性別、学年別）や、アンケート実施日の欠席者数などを記載した。クラス単位で回収された調査用紙は調査レポートと共に、調査実施機関に返送され、調査実施機関にて開封作業を行った。なお、学校行事等の事情で実施が難しい場合は、未使用の書類をそのまま調査実施機関に返送した。

調査終了後、調査協力校に対しては、全体の調査データと当該校のデータを併せて報告するとともに、薬物乱用防止教育に関する書籍1冊を提供した。対象生徒に対する直接的な謝礼品

はない。以上の調査手順は、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）を遵守するとともに、国立精神・神経医療研究センター倫理委員会の承認を得た（承認番号 A2015-128）。

### 3. 調査項目

調査項目は計35項目、4セクションから構成される。4セクションとは、①プロフィールや生活（性別、学年、生活習慣に関する13項目）、②飲酒・喫煙（飲酒・喫煙行動、飲酒・喫煙に対する意識など7項目）、③薬物乱用（有機溶剤・大麻・覚せい剤・危険ドラッグの使用経験、入手可能性、誘われた経験など5項目）、④害知識（薬物乱用・依存・中毒に関する害知識10項目）である。

### 4. 統計解析

調査用紙記載内容の電子メディアへの入力には外部業者に委託した。委託の際には、契約書を作成し、外部業者との委託業務契約を締結した。回答について、論理的な矛盾や不備がある場合は、クリーニングマニュアルに基づきデータクリーニングを行った。

薬物乱用の生涯経験率などのデータは経年的な変化をみるために、グラフおよび表で推移を示した。横断的データについては、性別（男性/女性）、学年別（1年生/2年生/3年生）、薬物乱用経験別（経験群/非経験群）、危険ドラッグ乱用経験別（経験群/非経験群）、大麻乱用経験別（経験群/非経験群）に分類し、クロス集計を行った。ピアソンのカイ二乗検定にて群間の有意差を検定した。

## C. 研究結果

### 1. 回収結果

調査対象校241校（国立3校、公立216校、私立22校）のうち、126校（国立2校、公立116校、私立8校：対象校の52.3%）から調査協力を得た。このうち18校は、学年あるいは学級を限定した形での協力であった。表1に都道府県別の対象校数および実施校数（実施率）の状況

を示した。各都道府県の実施率は0%から100%までバラツキがみられる。

計126校の調査協力校より、合計53,128名の調査用紙が回収された。これは想定生徒数の44.4%にあたる。ただし、全国学校要覧による生徒数と実際の在籍生徒数とは必ずしも一致しない可能性がある。このうち348名は、性別および学年に明らかな矛盾が生じている生徒（26名）、回答率が一定水準（今回は44%未満を除外対象と設定）を満たしていない生徒（94名）、特別支援学級の生徒（228名）に該当し、分析対象から除外した。

以上の手続きにより、合計52,780名を有効回答とした（想定生徒数の44.1%）。

### 2. 対象者の基本属性・生活属性

基本属性・生活属性に関する結果を表14～表15に示した。有効回答となった52,780名の内訳は、男性25,793名（48.9%）、女性26,888名（50.9%）、性別不明99名（0.2%）、1年生17,570名（33.3%）、2年生17,185名（32.6%）、3年生18,025名（34.2%）であった。性別や学年には偏りがない。

生活習慣に関する結果では、起床時間は全体の83.1%が、就寝時間は全体の59.4%が「ほぼ一定している」と回答した。朝食の摂食頻度は、「ほとんど毎日88.8%」が最も多く、「時々食べる7.6%」や、「ほとんど食べない3.5%」という回答は少なかった。

学校生活は、「とても楽しい47.9%」、「どちらかと言えば楽しい40.9%」が過半数を占めていたが、「あまり楽しくない8.5%」、「まったく楽しくない2.3%」という回答もみられた。クラブ活動は、「積極的71.3%」が最も多く、「参加していない18.4%」、「消極的9.1%」と続いた。親しく遊べる友人は96.3%が「いる」と回答していたが、3.3%は「いない」と回答した。相談事のできる友人は、89.4%が「いる」と回答していたが、10.0%は「いない」と回答した。

家庭生活に関する結果のうち、家族全員での夕食頻度は、ほとんど毎日（41.4%）が最も多いが、週2回15.3%、ほとんど食べない12.6%、

週 5~6 回 11.2%、4 回 10.2%、3 回 8.7%と続いた。1 日あたりの大人不在の状態でも過ごす時間は、「なし、あるいは、ほとんどなし 30.6%」が最も多く、「1 時間未満 23.0%」、「1~2 時間未満 22.4%」、「2~3 時間未満 12.0%」、「3 時間以上 11.2%」と続いた。悩み事の親への相談は、「どちらかと言えば相談する 31.8%」が最も多く、「ほとんど相談しない 25.5%」、「どちらかと言えば相談しない 23.1%」、「よく相談する 18.7%」と続いた。

1 日あたりのインターネット利用時間は、「1~2 時間未満 27.3%」が最も多く、「2~3 時間未満 22.4%」、「1 時間未満 18.3%」、「3~5 時間未満 12.4%」、「ほとんど使用しない 10.9%」、「5 時間以上 7.9%」と続いた。

### 3. 飲酒・喫煙に関する結果

飲酒・喫煙に関する結果を表 16~表 17 に示した。飲酒の生涯経験率は、男性 28.2%、女性 24.7%、1 年生 23.1%、2 年生 25.7%、3 年生 30.3%、全体 26.4%であった。飲酒場面は、冠婚葬祭 (15.6%) や、家族と一緒に (11.3%) という回答が多くみられた。初回飲酒年齢は「覚えていない 9.5%」という回答が最も多く、「10 歳以下 7.8%」、「12 歳 2.9%」と続いた。飲酒の過去 1 年経験率は、男性 15.5%、女性 12.4%、1 年生 11.9%、2 年生 13.3%、3 年生 16.5%、全体 13.9%であった。過去 1 年間の飲酒頻度は、「1 年間で数回 12.5%」が最も多かった。未成年者の飲酒が禁止されていることに対しては、「飲むべきではない 81.1%」という回答が過半数を占めたが、「時と場合に応じては構わない 15.8%」や「全然構わない 1.9%」という回答もみられた。

一方、喫煙の生涯経験率は、男性 2.7%、女性 1.5%、1 年生 1.4%、2 年生 2.0%、3 年生 2.9%、全体 2.1%であった。喫煙の過去 1 年経験率は、男性 1.4%、女性 0.7%、1 年生 0.6%、2 年生 0.9%、3 年生 1.5%、全体 1.0%であった。初回喫煙年齢は「覚えていない 0.6%」、「10 歳以下 0.6%」という回答が最も多く、過去 1 年間の喫煙頻度は、「1 年間で数回 0.6%」が最も多かった。未成年者の喫煙が禁止されていることに対しては、

「吸うべきではない 95.4%」という回答が過半数を占めたが、「少々なら構わない 2.3%」や「全然構わない 1.2%」という回答もみられた。

飲酒および喫煙の生涯経験率の経年変化を表 9~表 10 および図 8~図 9 に示した。飲酒、喫煙いずれも減少傾向にあり、飲酒の生涯経験率はピーク時 (1998 年、71.4%) の半分以下、喫煙の生涯経験率はピーク時 (1998 年、24.4%) の 10 分 1 以下まで低下した。

### 4. 薬物乱用に関する結果

薬物乱用に関する結果を表 18~表 19 に示した。薬物乱用の生涯経験率は、有機溶剤 0.4%、大麻 0.3%、覚せい剤 0.3%、危険ドラッグ 0.2%、いずれかの薬物 0.5%であった。女性よりも男性、1 年生よりも 3 年生の割合が高い傾向がみられた。

薬物乱用に誘われた経験は、有機溶剤 (0.3%)、大麻 (0.3%)、覚せい剤 (0.3%)、危険ドラッグ (0.3%)、大麻または覚せい剤 (0.4%)、いずれかの薬物 (0.6%) であった。生涯経験率同様に、女性よりも男性、1 年生よりも 3 年生の割合が高い傾向がみられた。

身近に使っている人がいると答えた者の割合は、有機溶剤 (0.9%)、大麻 (0.7%)、覚せい剤 (0.7%)、危険ドラッグ (0.6%) であった。生涯経験率同様に、女性よりも男性、1 年生よりも 3 年生の割合が高い傾向がみられた。

薬物の入手可能性は、各薬物ともに「絶対不可能」あるいは「ほとんど不可能」という回答が過半数を占めていたが、「簡単に手に入る」という回答もみられ、有機溶剤が 5.2%、大麻が 2.8%、覚せい剤が 3.0%、危険ドラッグが 3.2%であった。女性より男性が、1 年生より 3 年生が、入手可能性の高い傾向がみられた。

薬物乱用に対する考えは、ほとんどの対象者が「使うべきではない」と回答していたものの、わずかながら「まったく構わない」という回答がみられ、有機溶剤が 0.6%、大麻が 0.7%、覚せい剤が 0.6%、危険ドラッグが 0.6%であった。

「まったく構わない」という回答は、女性より男性が、1 年生より 3 年生が高い傾向がみられ

た。

薬物乱用の生涯経験率の経年変化を表 2～表 8 および図 1～図 7 に示した。2014 年から 2016 年にかけて、有機溶剤は 0.7%から 0.4%に減少し、大麻は 0.2%から 0.3%に増加し、覚せい剤は 0.2%から 0.3%に増加し、危険ドラッグは 0.2%のまま横這いで推移していた(表 2、図 1)。男女別にみると、有機溶剤が男女ともに減少し(表 5、図 4)、大麻は男女ともに増加し(表 6、図 5)、覚せい剤は男性が増加、女性が減少し(表 7、図 6)、危険ドラッグは男性が増加、女子は横這い(表 8、図 7)であった。

有機溶剤乱用に誘われた経験の経年変化を表 11 および図 10 に示した。有機溶剤の被誘惑率は減少傾向にあり、男女ともに 2014 年から減少した。身近に有機溶剤を使っている人がいると答えた者の割合を表 12 および図 11 に示した。男女いずれも減少傾向にある。薬物の入手可能性の経年変化を表 13 および図 12 に示した。有機溶剤、大麻、覚せい剤、危険ドラッグいずれも入手可能性は低下していた。

## 5. 薬物乱用の害知識に関する結果

薬物乱用の害知識に関する結果を表 20～表 21 に示した。薬物乱用に関する害の周知率は、「有機溶剤乱用による急性中毒死 72.3%」、「有機溶剤乱用による歯の腐食 67.7%」、「有機溶剤乱用による多発神経炎 69.3%」、「有機溶剤乱用による精神病状態 84.0%」、「有機溶剤乱用による無動機症候群 49.4%」、「有機溶剤乱用によるフラッシュバック 61.8%」、「大麻乱用による精神病状態および無動機症候群 59.9%」、「覚せい剤乱用による精神病状態およびフラッシュバック 67.8%」、「危険ドラッグ乱用による身体症状および精神症状 68.9%」、「危険ドラッグの中には麻薬や覚せい剤よりも脳や体に与える害が強いものがある 62.4%」であった。

女性は男性に比べて周知率が高い傾向がみられた。また、1 年生、2 年生に比べて、3 年生の周知率が高い傾向がみられた。

害知識の周知率の経年変化を表 34～表 44 および図 13～図 23 に示した。有機溶剤乱用に関

する害知識のうち、「急性中毒死」、「歯の腐食」、「多発神経炎」、「精神病状態」、「フラッシュバック」についてはいずれも 2014 年に比べて周知率が上昇していたが、「無動機症候群」については横這いであった。一方、大麻乱用に関する害知識は 2014 年に比べて上昇したが、覚せい剤乱用の害知識が横這いであった。危険ドラッグに関する害知識は、いずれも 2014 年に比べて低下していた。

## 6. 薬物乱用経験を持つ生徒の特徴

薬物乱用経験群と非経験群の比較を表 22～33 に示した。ここでは、いずれかの薬物乱用経験の有無別(経験群/非経験群)にみた解析結果を示す(表 22,25,28,31)。

経験群は非経験群に比べて男性の比率が高く(非経験群 48.5%、経験群 67.5%)、3 年生の比率が高い傾向がみられた(非経験群 34.1%、経験群 44.5%)。

生活習慣に関する結果では、経験群は非経験群に比べて、起床時間(非経験群 16.7%、経験群 27.5%)や就寝時間(非経験群 40.3%、経験群 51.7%)が一定していない生徒の比率が高く、朝食を「ほとんど食べない」という生徒の比率が高かった(非経験群 3.4%、経験群 10.9%)。

学校生活に関する結果では、経験群は非経験群に比べて、学校生活が「まったく楽しくない」という生徒の比率が高く(非経験群 2.3%、経験群 8.3%)、クラブ活動に「参加していない」生徒の比率が高く(非経験群 18.4%、経験群 23.8%)、親しく遊べる友人が「いない」生徒の比率が高く(非経験群 3.3%、経験群 10.6%)、相談のできる友人が「いない」生徒の比率が高い傾向がみられた(非経験群 9.9%、経験群 20.0%)。

家庭生活に関する結果では、経験群は非経験群に比べて、家族全員での夕食頻度を「ほとんど食べない」とする生徒の比率が高く(非経験群 12.6%、経験群 18.9%)、1 日あたりの大人不在の状態を過ごす時間を「3 時間以上」とする生徒の比率が高く(非経験群 11.2%、経験群 20.4%)、悩み事の親への相談は「ほとんどしない」とする生徒の比率が高く(非経験群 25.4%、

経験群 34.3%)、1日あたりのインターネット利用時間を「5時間以上」とする生徒の比率が高い傾向がみられた(非経験群 7.8%、経験群 19.6%)。

飲酒・喫煙に関する結果では、経験群は非経験群に比べて、生涯飲酒経験率(非経験群 26.4%、経験群 57.4%)、過去1年飲酒経験率(非経験群 13.9%、経験群 41.1%)、生涯喫煙経験率(非経験群 2.0%、経験群 22.6%)、過去1年喫煙経験率(非経験群 0.9%、経験群 16.6%)のいずれも高い傾向がみられた。また、経験群は非経験群に比べて、未成年者の飲酒や喫煙が禁止されていることに対しては、「全然構わない」と考えている比率が高い傾向がみられた(飲酒:非経験群 1.8%、経験群 16.2%、喫煙:非経験群 1.1%、経験群 13.2%)。

薬物乱用に関する結果では、経験群は非経験群に比べて、薬物乱用に誘われた経験が高く(危険ドラッグ:非経験群 0.3%、経験群 13.2%)身近に使っている人がいると答えた者の割合が高く(危険ドラッグ:非経験群 0.5%、経験群 14.3%)、薬物の入手可能性を「簡単に手に入る」とする生徒の比率が高く(危険ドラッグ:非経験群 3.1%、経験群 16.2%)、薬物乱用に対する考えを「全く構わない」とする生徒の比率が高い傾向がみられた(危険ドラッグ:非経験群 0.5%、経験群 12.1%)。

薬物乱用の害知識に関する結果では、経験群が非経験群に比べて有意に周知率が低かったのは「有機溶剤乱用による多発神経炎」、「有機溶剤乱用による精神病状態」のみであり、残りの害知識については、群間で有意な差は認められなかった。

## D. 考察

### 1. 対象者の特徴

本研究は「飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査」の第11回目の調査報告である。本調査は、1990年に和田らが千葉県公立中学校を対象に実施した調査を源流としている<sup>13-15)</sup>。1996年より調査対象を全国規模に拡大し、2年に1回のペースで継続的に実

施してきた<sup>1-10)</sup>。そして、今年度より和田に代わって当研究分担者が研究責任者となった。薬物乱用の好発年齢とされる中学生における薬物乱用の実態を調べた調査としては、わが国で唯一の疫学調査といえる。また、20年間に渡って、同一研究デザインで調査を行ってきたことにより、薬物乱用の生涯経験率などの経年的変化を掴むことができるモニタリング調査としての目的も併せ持っている。

一方、高校生を対象とした実態調査としては、「高校生の喫煙、飲酒、薬物乱用に関する実態調査(Japanese School Survey Project on Alcohol and other Drugs, JSPAD)」が、全国調査をこれまでに数回実施している<sup>16-18)</sup>。

今回の調査実施率は52.3%であり、最低記録を更新する結果となった。1998年～2002年調査では70%を上回っていたものの、2004年調査以降は60%台となり、2012年調査52.8%、2014年調査53.8%と50%台まで低下している。また、都道府県によっても実施率には大きな差がみられている。実施率が低下し、実施率に地域格差がみられるとはいえ、学校行事が立て込む二学期にも関わらず、半数以上の対象校から協力が得られたことは特筆すべき結果である。各協力校にはこの場を借りて心からお礼を申し上げたい。

### 2. 飲酒・喫煙の動向

喫煙の生涯経験率が約2%という結果が得られた。これはピークとなった1998年(24.4%)と比べて10分1以下まで低下している。また、過去1年経験率は1%であり、毎日喫煙している対象者は0.2%にとどまっていることから、ニコチン依存が形成されて、喫煙が習慣化している中学生は極めて少ないということが推察される。また、95%以上の中学生が「タバコは吸うべきではない」と考えているという結果が示された。

これらの結果から考えられることは、かつて中学生にとって「ありふれた行動」であった喫煙は、今や「珍しい行動」、「好ましくない行動」に変わったといえる。その背景には、「未成年者



喫煙禁止法及び未成年者飲酒禁止法の一部を改正する法律」により、販売時の年齢確認が強化されたことや、自動販売機での購入時に成人識別が必要となったことから、未成年者のタバコの入手機会が減ったことが影響していると考えられる。また、中学生の親世代においても喫煙率が低下していることも影響しているかもしれない。「薬物使用に関する全国住民調査」によれば、喫煙の1年経験率は、2001年(36.0%)から緩やかに減少し、2015年調査では26.9%までに低下している<sup>19)</sup>。青少年の喫煙に影響を与える要因として、「母や父の喫煙」や「兄、姉の喫煙」が報告<sup>20)</sup>されていることを踏まえると、対象者の家庭において「タバコ離れ」が進んだことが喫煙率低下に影響を与えた可能性がある。加えて、教育現場における喫煙に関する予防教育も中学生の喫煙率に影響を与えている要因の一つであろう。喫煙の影響に関する教育は、小学校低学年から開始され、高等学校まで一貫して指導されている。

一方、飲酒に関しては、喫煙ほどの劇的な低下はみられていないが、生涯飲酒経験率は、ピーク時(1998年)の70%から、30%以下までに低下している。タバコと同様に酒類の販売についても、「未成年者喫煙禁止法及び未成年者飲酒禁止法の一部を改正する法律」により年齢確認が徹底され、自動販売機の撤去などが自主的に進んだことにより、未成年者の入手機会は以前に比べて減っていると考えられる。しかし、「薬物使用に関する全国住民調査」によれば、飲酒の1年経験率は、ほぼ横這いであり、中学生の飲酒に対して、両親やきょうだいなどの家族の飲酒が与える影響は少なくないと推察される。飲酒場面では、「冠婚葬祭」や「家族と一緒に」といった回答が多いことや、未成年者の飲酒に関して「時と場合に応じては構わない」という回答が一定割合みられることから、喫煙に比べると、飲酒に対してはより寛容な態度を示していることが示唆される。

### 3. 薬物乱用の動向

ピーク時(1998-2000年)には1.3%であった

有機溶剤の生涯経験率が0.4%まで減少するという結果が得られた。これは精神科医療施設における薬物使用障害患者の動向と一致する結果である。「全国の精神科医療施設における薬物関連精神疾患の実態調査」によれば、有機溶剤を主たる薬物(現在の精神科的症状に関して、臨床的に最も関連が深いと思われる薬物)とする症例は、年々減少傾向にある<sup>21)</sup>。最新データによれば、有機溶剤症例が占める割合は、ピーク時の40.7%(1991年)から5.7%(2014年)と大幅に低下している。中学生における有機溶剤乱用に関する害知識(急性中毒死、歯の腐食、精神病状態など)は上昇傾向にあり、薬物乱用防止教育による周知が徹底されていることを示すデータといえる。

危険ドラッグの生涯経験率は、男性においては0.3%(2014年)から0.4%に増加したものの、全体および女性では横這いで推移しており、中学生における乱用拡大は確認できなかった。一般住民においては2013年から2015年にかけて危険ドラッグの使用者人口が減少していることが報告されており、その背景には指定薬物制度が影響していることが指摘されている<sup>19)</sup>。危険ドラッグが指定薬物に登録されると、製造や販売のみならず、所持や使用についても処罰の対象となる。2014年12月にはこの指定薬物制度を強化し、指定薬物である疑いがある段階で「検査命令」や「販売停止命令」を出せるようになり、販売店が一気に閉鎖された。また、インターネット販売に対しては、損害賠償責任を負うことなく、プロバイダ側が販売サイトページの削除を実行できるようになり、インターネット上の販売サイトも急速に減少した。これらの対策が進んだことにより、2014年下半年以降、危険ドラッグの入手機会は大幅に減っている。一方で、危険ドラッグの害知識についての周知率が低下しているという結果も得られた。2015年以降、危険ドラッグに関連した事件・事故が減ったことで、メディアでの報道の機会も少なくなった。中学生を取り巻く環境から、危険ドラッグに関する話題が減ったことにより、結果として危険ドラッグに対する警戒心が低下し

た可能性が考えられる。薬物乱用防止教育等を通じて、危険ドラッグに関する予防教育を維持・継続していくことが必要と考えられる。

覚せい剤および大麻の生涯経験率は、いずれも0.2%（2014年）から0.3%に増加した。特に大麻の生涯経験率は男女ともに増加した結果となった。平成28年版犯罪白書によれば、少年による覚せい剤取締法違反での送致人員は、平成10年以降は減少傾向にある一方で、大麻取締法違反での送致人員は平成26年から2年連続で増加している。また、大麻による害知識（精神病状態、無動機症候群など）の周知率は、覚せい剤や危険ドラッグに比べて低く60%以下にとどまっている。危険ドラッグの流行が終息しつつある現在、青少年における大麻乱用の拡大には注意が必要であろう。

#### 4. 薬物乱用リスクの高い生徒の支援

薬物乱用経験を持つ生徒の特徴として、「起床や就寝時間が一定していない」、「学校生活が楽しくない」、「親しく遊べる友人や相談事のできる友人がいない」、「家族との夕食頻度が低い」、「大人不在で過ごす時間が長い」、「悩み事を親に相談しない」、「インターネット利用時間が長い」、「喫煙、飲酒行動がある」といった特徴が認められた。生活習慣の乱れ、学校や家庭での孤立・孤独感、先行する飲酒・喫煙などは、これまでの研究で繰り返し指摘されてきた薬物乱用のリスクファクターである<sup>1-10)</sup>。

一方、「インターネット利用時間」は、今年度から調査対象としたが、薬物乱用経験との間に有意な関連が認められた。インターネット利用が直接的に薬物乱用リスクを高める原因となるわけではないが、危険ドラッグや大麻がインターネットを通じて取引されている実態もあることから、インターネットを通じて、これらの薬物情報に接する機会が増加する可能性は否定できない。また、近年では、特に青少年において、オンラインゲームやSNSなどのインターネット・アディクション（嗜癖）が注目されており、インターネットへの依存傾向が強いほど、睡眠問題が多いことや<sup>22)</sup>、不安感、抑うつ

感、イライラ感が高いことが報告されている<sup>23)</sup>。今後は、飲酒・喫煙を含めた薬物乱用行動とインターネット・アディクションとの結びつきについても検討していく必要がある。

薬物乱用防止のためには、正しい害知識の普及が必要と言いたいところであるが、実際はそうではない。有機溶剤乱用による多発神経炎や精神病状態など非経験群が経験群の周知率を上回る項目もある一方で、大麻、覚せい剤、危険ドラッグに関する害知識は群間に有意な差は認められていない。これらの結果から言えることは、知識と行動のギャップである。つまり、薬物乱用に関する害知識を周知しても、知識の伝達だけでは薬物乱用防止に役立たない可能性もあると考えられる。青少年の薬物問題を予防していくためには、前述した薬物乱用のリスクファクターを考慮に入れながら、生徒の異変やSOSを大人が早期に察知できるように努力することが求められよう。また、飲酒・喫煙を含む薬物乱用に関する相談や援助についての情報提供もしつつ、健康リスクの高い生徒の援助希求性を高めていく働きかけも必要である。

#### E. 結論

中学生における飲酒・喫煙・薬物乱用の状況を横断的に把握すると共に、経年的変化をモニタリングすることで、青少年に対する薬物乱用防止対策の基礎資料に供することを目的に、第11回目となる「飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査」を実施した。

飲酒・喫煙・有機溶剤の乱用はいずれも低下しており、予防意識や害知識の高まりが確認できた。危険ドラッグに関して、中学生における乱用の拡大は確認できなかったが、害周知率が低下していた。危険ドラッグの流行が終息しつつある中で、危険ドラッグに対する警戒心が低下した可能性がある。薬物乱用防止教育等を通じて、危険ドラッグに関する予防教育を維持・継続していくことが必要と考えられる。

覚せい剤および大麻はいずれも増加し、特に大麻は男女ともに増加していた。少年において大麻取締法による送致人員が増加しているこ

とや、大麻の害知識が他の薬物に比べて低いことから、青少年における大麻乱用の拡大に注意を払う必要がある。

#### 謝辞

本調査の実施にあたり、快くご協力をいただきました各対象校の関係者様、教育委員会の皆様、そして調査にご回答いただきました生徒の皆様に、心から感謝いたします。

また、調査用紙の開封・整理作業にご尽力いただいた八王子ダルク、川崎ダルク、横浜ダルク、津田塾大学の皆様にこの場を借りてお礼を申し上げます。

#### F. 参考文献

- 1) 和田清, 勝野眞吾, 尾崎米厚, ほか: 中学生における「シンナー遊び」・喫煙・飲酒についての調査研究. 平成 8 年度厚生科学研究費補助金麻薬等対策総合研究事業「薬物依存・中毒者の疫学調査及び精神医療サービスに関する研究班」研究報告書第 1 分冊 薬物乱用・依存の多面的疫学調査研究 (2), pp21-60, 1997.
- 2) 和田清, 中野良吾, 尾崎米厚, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成 10 年度厚生科学研究費補助金医薬安全総合研究事業「薬物乱用・依存等の疫学的研究及び中毒性精神障害者等に対する適切な医療のあり方についての研究」研究報告書, pp19-83, 1999.
- 3) 和田清, 菊池安希子, 尾崎米厚, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成 12 年度厚生科学研究費補助金医薬安全総合研究事業「薬物乱用・依存等の疫学的研究及び中毒性精神障害者等に対する適切な医療のあり方についての研究」研究報告書, pp15-76, 2001.
- 4) 和田清, 畢穎, 尾崎米厚, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成 14 年度厚生労働科学研究費補助金医薬安全総合研究事業「薬物乱用・依存等の実態把握に関する研究及び社会経済的損失に関する研究」研究報告書, pp19-86, 2003.
- 5) 和田清, 近藤あゆみ, 高橋伸彰, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成 16 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「薬物乱用・依存等の実態とその社会的影響・対策に関する研究」研究報告書, pp17-87, 2005.
- 6) 和田清, 近藤あゆみ, 尾崎米厚, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「薬物乱用・依存等の実態と乱用・依存者に対する対応策に関する研究」研究報告書, pp17-91, 2007.
- 7) 和田清, 嶋根卓也, 尾崎米厚, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「薬物乱用・依存等の実態把握と「回復」に向けての対応策に関する研究」研究報告書, pp15-85, 2009.
- 8) 和田清, 小堀栄子, 嶋根卓也, ほか: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査. 平成 22 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「薬物乱用・依存の実態把握と再乱用防止のための社会資源等の現状と課題に関する研究」研究報告書, pp17-87, 2011.
- 9) 和田清, 水野奈津美, 嶋根卓也, ほか: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査. 平成 24 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「薬物乱用・依存等の実態把握と薬物依存症者に関する制度的社会資源の現状と課題に関する研究」研究報告書, pp17-83, 2013.
- 10) 和田清, 邱冬梅, 嶋根卓也, ほか: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査. 平成 26 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリ

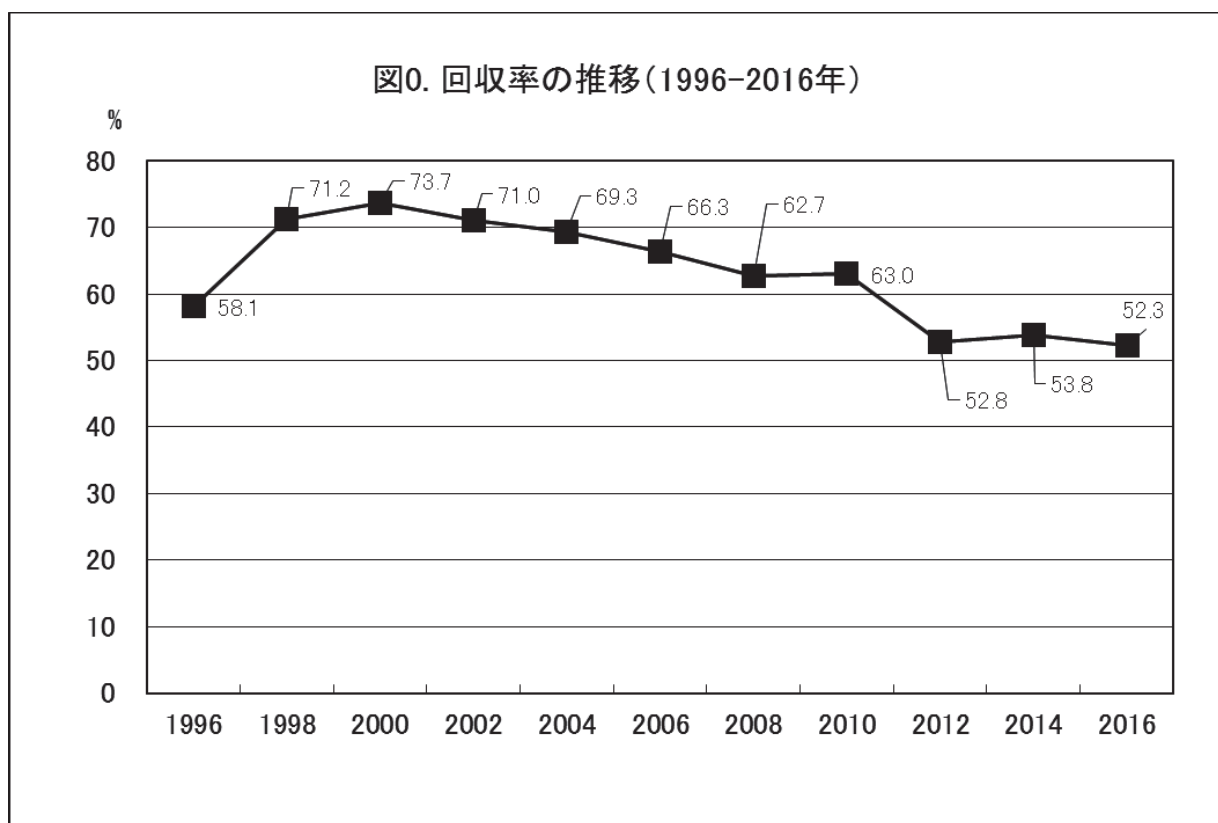
- ーサイエンス政策研究事業「脱法ドラッグ」を含む薬物乱用・依存の実態把握と薬物依存症者の「回復」とその家族に対する支援に関する研究」研究報告書, pp17-93, 2015.
- 11) Wada, K., Fukui, S.: Demographic and Social Characteristics of Solvent Abuse Patients in Japan. *The American Journal on Addictions* 3:165-176, 1994.
  - 12) 嶋根卓也, 三砂ちづる: 青少年と薬物乱用・依存. *保健医療科学*. 54(2):119-126, 2005.
  - 13) Wada, K., Fukui, S.: Prevalence of volatile solvent inhalation among junior high school students in Japan and background life style of users. *Addiction* 88: 89-100, 1993.
  - 14) 和田清: 中学生における有機溶剤乱用の実態とその生活背景—1992年千葉県調査より—. *学校保健研究* 43:26-38, 2001.
  - 15) Wada, K.: Prevalence of Solvent Inhalation among Junior High School Students in Japan and Their Background Lifestyle: Result of Chiba Prefecture Survey 1994. *Japanese Journal of Alcohol Studies and Drug Dependence* 37: 41-56, 2002.
  - 16) 勝野眞吾、吉本佐雅子、和田清、ほか: 高校生の喫煙、飲酒、薬物乱用に関する実態と生活習慣に関する全国調査2004, 兵庫教育大学教育・社会調査研究センター報告書、2006.
  - 17) 勝野眞吾、吉本佐雅子、三好美弘、ほか: 高校生の喫煙、飲酒、薬物乱用に関する実態と生活習慣に関する全国調査2006, 兵庫教育大学教育・社会調査研究センター報告書、2007.
  - 18) 吉本佐雅子、鬼頭英明、西岡伸紀、ほか: 高校生の喫煙、飲酒、薬物乱用に関する実態調査定点調査(平成23年度、平成25年度), 「高校生の薬物乱用に関する定点追跡調査」研究班報告書、2015.
  - 19) 嶋根卓也, 大曲めぐみ, 和田清, ほか: 薬物使用に関する全国住民調査. 平成27年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業「危険ドラッグを含む薬物乱用・依存状況の実態把握と薬物依存症者の社会復帰に向けた支援に関する研究」分担研究報告書, pp7-166, 2016.
  - 20) 尾崎米厚: 青少年の喫煙行動, 関連要因, および対策. *保健医療科学* .54(4), 284-289, 2005.
  - 21) 松本俊彦, 高野歩, 谷渕由布子, ほか: 全国の子科医療施設における薬物関連精神疾患の実態調査. 平成26年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業「脱法ドラッグ」を含む薬物乱用・依存状況の実態把握と薬物依存症者の「回復」とその家族に対する支援に関する研究」総括: 分担研究報告書, pp95-128, 2015.
  - 22) 河邊 憲太郎, 堀内 史枝, 越智 麻里奈, ほか: 中学生におけるインターネット依存と睡眠習慣との関連、不眠研究 2016 巻, 41-45, 2016.
  - 23) 片山 友子, 水野(松本) 由子: 大学生のインターネット依存傾向と健康度および生活習慣との関連性、総合健診 43(6), 657-664, 2016.
- G. 研究発表**
1. 論文発表
    - 1) 嶋根卓也: 「ゲートキーパー」としての薬剤師の役割. *医薬ジャーナル* 52(2), 101-104, 2016.
    - 2) 嶋根卓也: 学校における薬物乱用防止教育. *精神科治療学*, 31(5): 573-579, 2016.
    - 3) 嶋根卓也: ユーザーに最も身近な相談窓口として~多剤併用を防ぐ薬剤師の取り組み~. *月刊薬事* 58(8): 68-70, 2016.
    - 4) 嶋根卓也: LGBTにおけるHIV感染症と薬物依存. *精神科治療学*, 31(8): 1045 - 1052, 2016.
    - 5) 嶋根卓也: 飲酒・喫煙・薬物乱用. 学校保健パーフェクトガイド, *小児科診療* 79(11): 1657 - 1663, 2016.

- 6) 嶋根卓也：第 10 章 テンションを上げたい、嫌なことを忘れたい。大学生のためのメンタルヘルスガイド～悩む人、助けたい人、知りたい人へ～ (松本俊彦 編)。大月書店，東京，pp129-143，2016.7.20.
- 7) 嶋根卓也：市販薬にも安心できないものがある。臨床心理学 増刊第 8 号 やさしいみんなのアディクション (松本俊彦 編)，金剛出版，東京，pp66-68，2016.
- 8) 嶋根卓也：第 1 章 大学生のためのわかりやすい薬物乱用の話。危険ドラッグ問題の表と裏～学生に知ってほしいこれからの薬物乱用防止について～。薬事日報社，東京，pp11～43，2016.
- 9) 大曲めぐみ，嶋根卓也，松本俊彦：日本の刑事施設における薬物依存離脱指導の評価方法についての文献レビュー。日本アルコール・薬物医学会雑誌 51(5)：335 - 347,2016.
- 10) 佐々木真人，嶋根卓也，村岡謙行，長崎大武，田村昌士，西村直祐，堀岡広稔：薬局薬剤師に必要とされる自殺予防ゲートキーパーの養成とその効果。高知県薬剤師会報 146: 11-20, 2016.
- 11) 松本俊彦，船田正彦，嶋根卓也，近藤あゆみ：薬物関連問題とどう対峙するか 疫学研究、毒性評価、臨床実践、政策提言。精神保健研究 60：53-61，2017.
2. 学会発表
- 1) Shimane T，Matsumoto T：Reliability and validity of the Japanese version of the DAST-20. CPDD 78th Annual Scientific Meeting, Palm Springs, CA(USA), 2016.6.11-16.
- 2) 嶋根卓也：薬剤師向けゲートキーパー養成研修とその介入効果：身近な相談窓口としての薬局。シンポジウム 8「薬剤師が精神科医に望むこと」，第 16 回日本外来精神医療学会，神奈川，2016.7.10.
- 3) 嶋根卓也：そして危険ドラッグを使う人はいなくなった：全国住民調査 2015 年の結果より。シンポジウム 6 ポスト「危険ドラッグ」－薬物乱用状況はどう変わったか－。平成 28 年度日本アルコール・アディクション医学会学術総会，東京，2016.10.7.
- 4) 嶋根卓也：危険ドラッグ問題の行方：全国住民調査 2015 年の結果より。第 22 回埼玉県薬剤師会学術大会，埼玉，2016.11.6.
- H. 知的財産権の出願・登録状況  
該当なし

表1. 都道府県別にみた対象校数および実施校数（実施率）の状況

	対象校数	実施校数	実施率(%)		対象校数	実施校数	実施率(%)
北海道	9	4	44.4%	滋賀	3	1	33.3%
青森	3	1	33.3%	京都	5	0	0.0%
岩手	3	1	33.3%	大阪	16	7	43.8%
宮城	4	1	25.0%	兵庫	10	4	40.0%
秋田	2	0	0.0%	奈良	3	0	0.0%
山形	2	2	100.0%	和歌山	2	0	0.0%
福島	4	3	75.0%	鳥取	2	1	50.0%
茨城	6	4	66.7%	島根	2	1	50.0%
栃木	4	4	100.0%	岡山	4	3	75.0%
群馬	4	3	75.0%	広島	5	3	60.0%
埼玉	13	8	61.5%	山口	3	3	100.0%
千葉	11	5	45.5%	徳島	2	2	100.0%
東京	20	11	55.0%	香川	2	2	100.0%
神奈川	15	3	20.0%	愛媛	3	2	66.7%
新潟	5	3	60.0%	高知	2	0	0.0%
富山	2	2	100.0%	福岡	9	3	33.3%
石川	3	1	33.3%	佐賀	2	1	50.0%
福井	2	1	50.0%	長崎	3	3	100.0%
山梨	2	1	50.0%	熊本	4	2	50.0%
長野	4	4	100.0%	大分	2	1	50.0%
岐阜	4	0	0.0%	宮崎	3	1	33.3%
静岡	7	4	57.1%	鹿児島	3	2	66.7%
愛知	14	13	92.9%	沖縄	4	4	100.0%
三重	4	1	25.0%	全体	241	126	52.3%

図0. 回収率の推移(1996-2016年)



＜図表に関する注意事項＞

本研究の図表において、原則として「無回答・無効回答」を分母に含めた状況で割合を計算している。ただし、経年変化など一部のデータについては、「無回答・無効回答」を分母から除いた形で割合を計算しているものがあり、その場合は図表の下部に注釈を付けた。また、クロス集計における有意差検定は、無回答・無効回答を除外して計算した。  
 無回答：答えていない場合、無効回答：回答に不備がある場合

表2. 薬物乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年) (%)

調査年	有機溶剤	大麻	覚せい剤	危険ドラッグ	いずれかの薬物
1996	1.1	0.6	0.4	-	1.5
1998	1.3	0.7	0.5	-	1.8
2000	1.3	0.4	0.4	-	1.5
2002	1.2	0.5	0.4	-	1.6
2004	1.1	0.5	0.5	-	1.4
2006	0.9	0.4	0.4	-	1.2
2008	0.8	0.3	0.3	-	1.0
2010	0.7	0.3	0.3	-	0.9
2012	0.5	0.2	0.2	0.2	0.8
2014	0.7	0.2	0.2	0.2	1.0
2016	0.4	0.3	0.3	0.2	0.5

生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図1. 薬物乱用の生涯経験率の推移(1998-2016年)

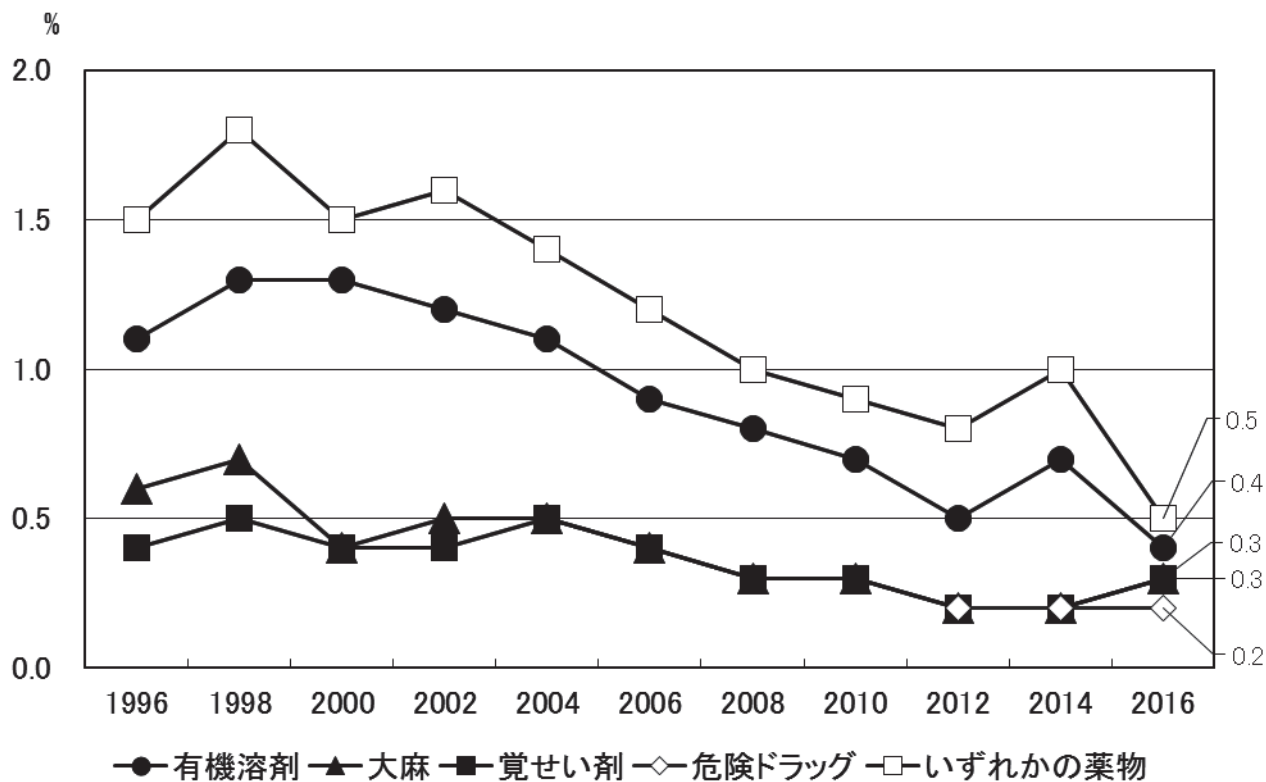


表3. いずれかの薬物乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	1.8	1.5	1.8	2.2	1.0	0.9	1.0	1.0	1.5	1.3	1.5	1.7	108	54,136
1998	2.3	1.8	2.1	2.9	1.2	1.2	1.1	1.3	1.8	1.5	1.6	2.2	148	71,245
2000	2.0	1.7	2.0	2.3	1.1	1.0	1.0	1.2	1.5	1.4	1.5	1.8	140	61,481
2002	1.8	1.7	1.9	1.9	1.3	1.2	1.4	1.3	1.6	1.5	1.7	1.6	149	61,668
2004	1.7	1.4	1.5	1.9	1.2	1.1	1.2	1.2	1.4	1.2	1.3	1.6	147	64,314
2006	1.4	1.3	1.4	1.6	0.9	0.8	0.8	1.1	1.2	1.1	1.1	1.3	138	55,387
2008	1.3	1.0	1.2	1.7	0.8	0.7	0.6	1.0	1.0	0.8	0.9	1.4	133	51,515
2010	1.1	0.9	1.1	1.2	0.7	0.6	0.8	0.8	0.9	0.7	1.0	1.0	121	46,570
2012	1.0	0.9	0.9	1.2	0.6	0.4	0.5	0.7	0.8	0.7	0.7	1.0	124	53,462
2014	1.3	1.3	1.4	1.3	0.6	0.5	0.6	0.6	1.0	0.9	1.0	1.0	129	54,451
2016	0.7	0.5	0.6	1.0	0.3	0.4	0.2	0.3	0.5	0.4	0.4	0.7	126	52,185

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図2. いずれかの薬物乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年)

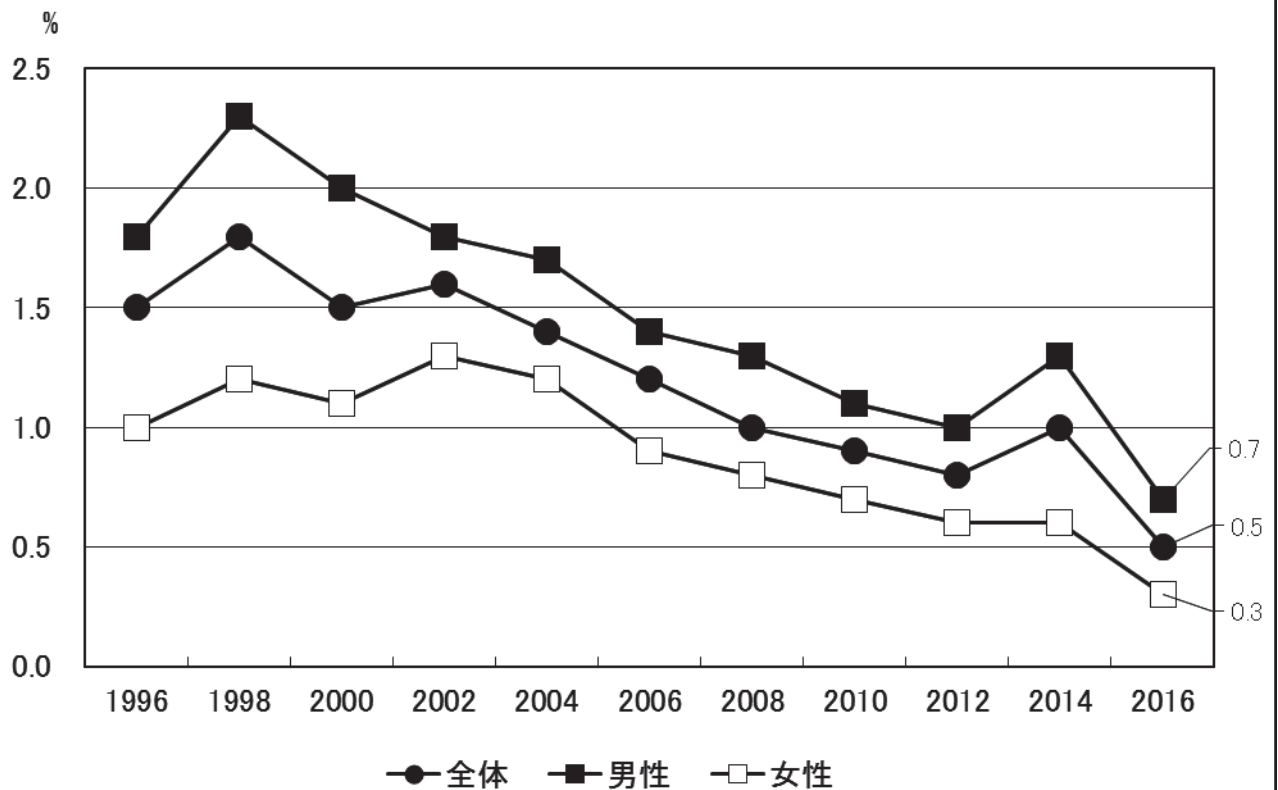




表4. 大麻または覚せい剤乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	0.8	0.5	0.8	1.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.7	0.5	0.7	0.8	108	54,116
1998	1.0	0.9	1.0	1.2	0.5	0.5	0.5	0.6	0.8	0.7	0.8	0.9	148	71,245
2000	0.8	0.6	0.7	0.9	0.4	0.3	0.4	0.4	0.6	0.5	0.6	0.6	140	61,481
2002	0.8	0.6	0.9	0.8	0.5	0.4	0.6	0.6	0.7	0.5	0.8	0.7	149	61,668
2004	0.7	0.5	0.8	0.8	0.5	0.4	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6	0.7	147	64,610
2006	0.7	0.6	0.7	0.8	0.4	0.3	0.3	0.6	0.6	0.5	0.5	0.7	138	55,627
2008	0.5	0.4	0.5	0.7	0.3	0.2	0.2	0.5	0.4	0.3	0.4	0.6	133	51,751
2010	0.6	0.4	0.6	0.7	0.3	0.2	0.3	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	121	46,760
2012	0.4	0.3	0.3	0.5	0.2	0.2	0.2	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4	124	53,824
2014	0.4	0.3	0.4	0.4	0.2	0.1	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	129	54,943
2016	0.5	0.3	0.4	0.7	0.2	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.3	0.4	126	52,193

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図3. 大麻または覚せい剤乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年)

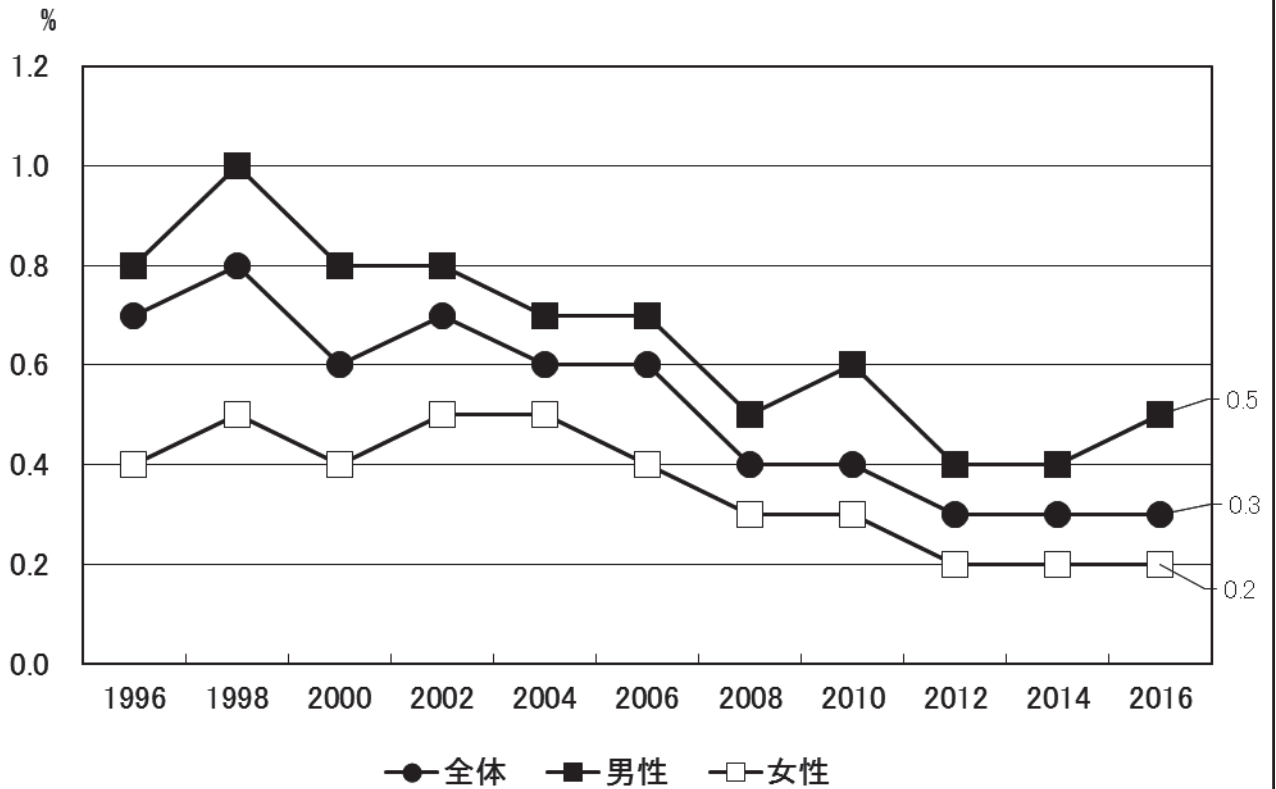


表5. 有機溶剤乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	1.4	1.2	1.3	1.7	0.7	0.7	0.6	0.9	1.1	0.9	1.0	1.3	108	53,440
1998	1.7	1.2	1.6	2.3	0.9	0.9	0.8	1.1	1.3	1.1	1.2	1.7	148	71,299
2000	1.6	1.4	1.6	1.9	0.9	0.8	0.8	1.1	1.3	1.1	1.2	1.5	140	61,675
2002	1.4	1.3	1.4	1.5	1.0	1.0	1.1	1.0	1.2	1.2	1.3	1.3	149	62,413
2004	1.3	1.2	1.1	1.6	1.0	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.3	147	65,110
2006	1.0	1.0	1.0	1.1	0.7	0.6	0.7	0.8	0.9	0.8	0.8	1.0	138	56,421
2008	0.9	0.7	0.9	1.1	0.6	0.5	0.5	0.9	0.8	0.6	0.7	1.0	133	52,163
2010	0.8	0.7	0.7	0.9	0.6	0.5	0.6	0.7	0.7	0.6	0.7	0.8	121	47,475
2012	0.6	0.6	0.6	0.8	0.4	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	124	54,174
2014	1.0	1.0	1.0	1.0	0.4	0.4	0.5	0.5	0.7	0.7	0.7	0.8	129	55,270
2016	0.6	0.5	0.5	0.9	0.3	0.3	0.2	0.3	0.4	0.4	0.4	0.6	126	52,300

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図4. 有機溶剤乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年)

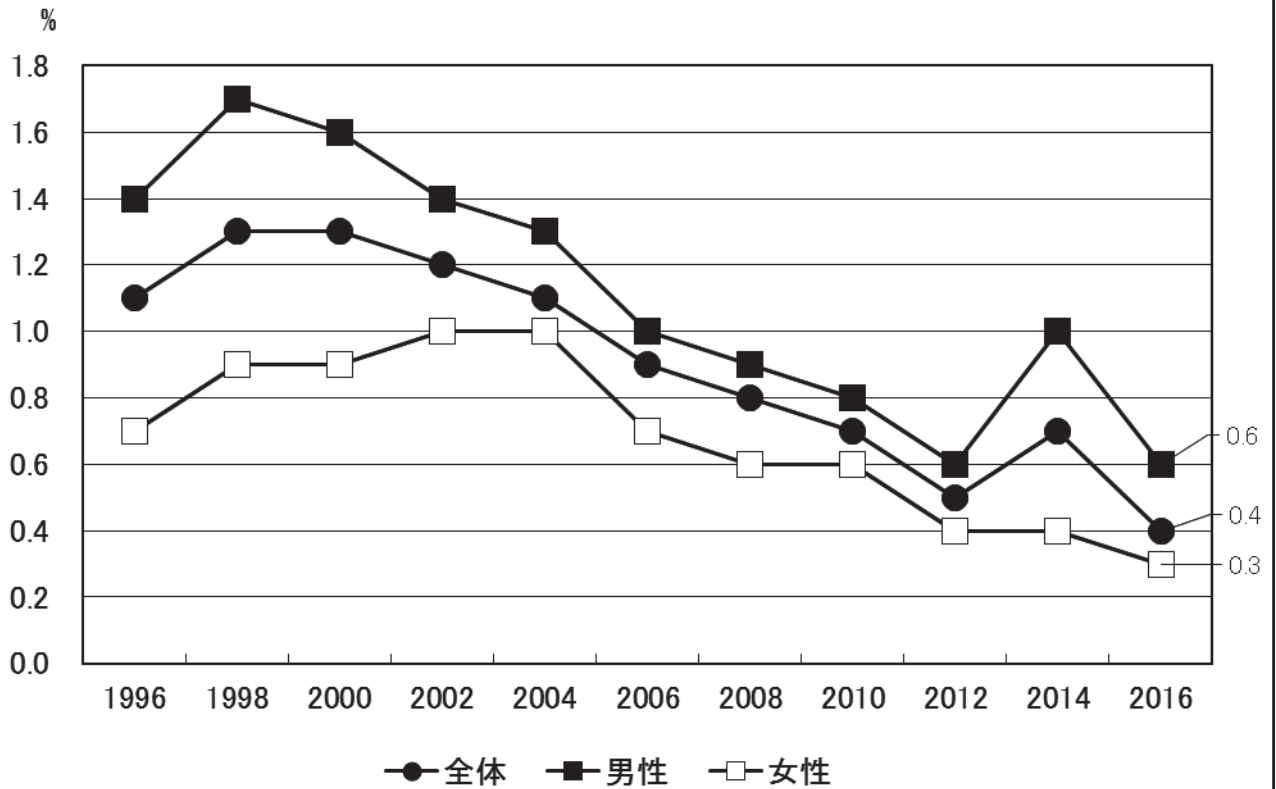


表6. 大麻乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	0.7	0.4	0.8	0.9	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.4	0.5	0.6	108	53,271
1998	0.9	0.8	0.8	1.0	0.5	0.5	0.4	0.5	0.7	0.6	0.6	0.8	148	70,846
2000	0.6	0.4	0.6	0.7	0.3	0.2	0.4	0.3	0.4	0.3	0.5	0.5	140	61,477
2002	0.6	0.4	0.8	0.7	0.4	0.3	0.6	0.4	0.5	0.4	0.7	0.5	149	62,255
2004	0.6	0.4	0.7	0.7	0.4	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	147	64,875
2006	0.5	0.4	0.5	0.6	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	0.3	0.4	0.5	138	55,895
2008	0.4	0.3	0.4	0.6	0.2	0.1	0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.5	133	51,979
2010	0.5	0.3	0.5	0.6	0.2	0.1	0.2	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	121	47,475
2012	0.3	0.3	0.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	124	54,073
2014	0.3	0.2	0.3	0.3	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	129	55,217
2016	0.4	0.3	0.4	0.6	0.2	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.2	0.4	126	52,215

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図5. 大麻乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年)

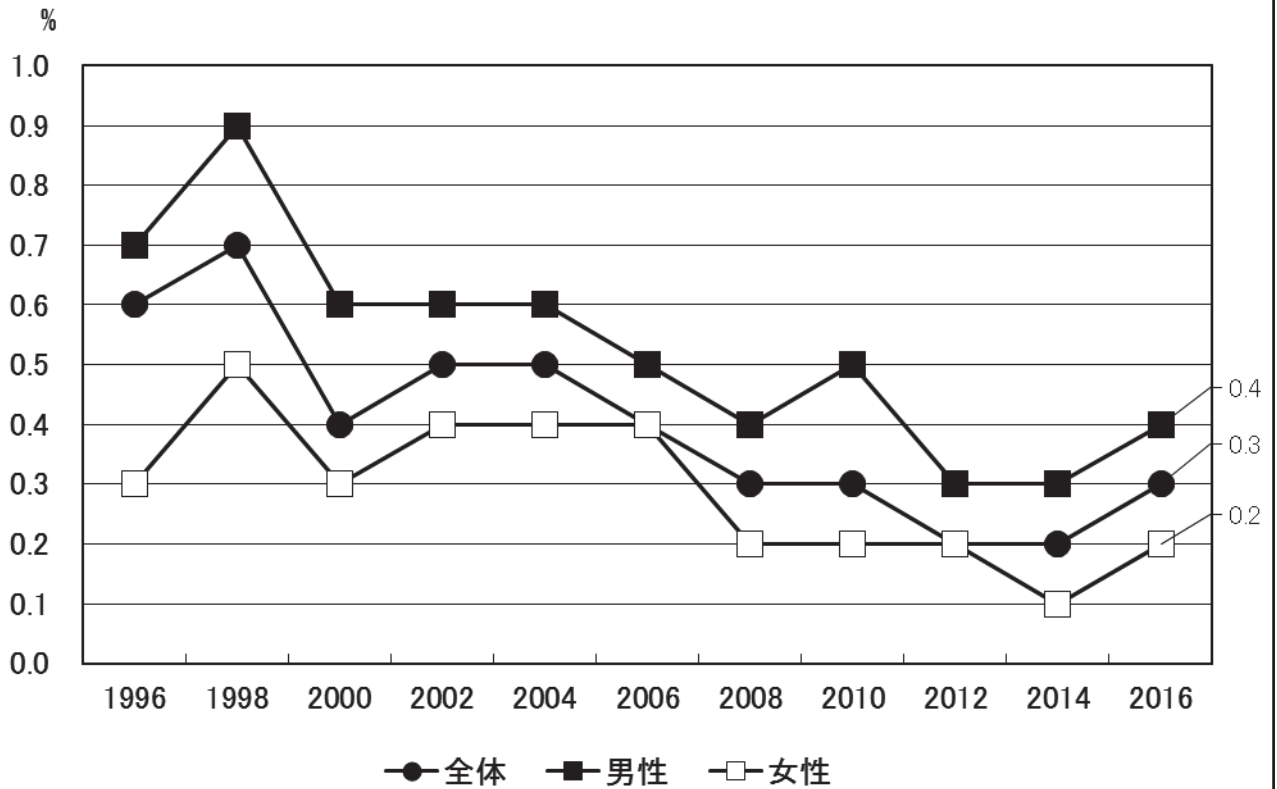


表7. 覚せい剤乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	0.4	0.3	0.4	0.5	0.3	0.3	0.2	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	108	53,197
1998	0.7	0.5	0.7	0.8	0.3	0.2	0.3	0.4	0.5	0.4	0.5	0.6	148	70,819
2000	0.5	0.5	0.5	0.6	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4	140	61,457
2002	0.5	0.4	0.6	0.5	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	149	62,181
2004	0.5	0.4	0.6	0.7	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.3	0.5	0.6	147	64,886
2006	0.5	0.4	0.6	0.6	0.3	0.2	0.2	0.5	0.4	0.3	0.4	0.5	138	55,841
2008	0.4	0.3	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.4	133	51,972
2010	0.4	0.2	0.4	0.5	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	121	47,475
2012	0.3	0.2	0.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3	124	53,908
2014	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	129	55,047
2016	0.4	0.3	0.3	0.6	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.2	0.4	126	52,270

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図6. 覚せい剤乱用の生涯経験率の推移(1996-2016年)

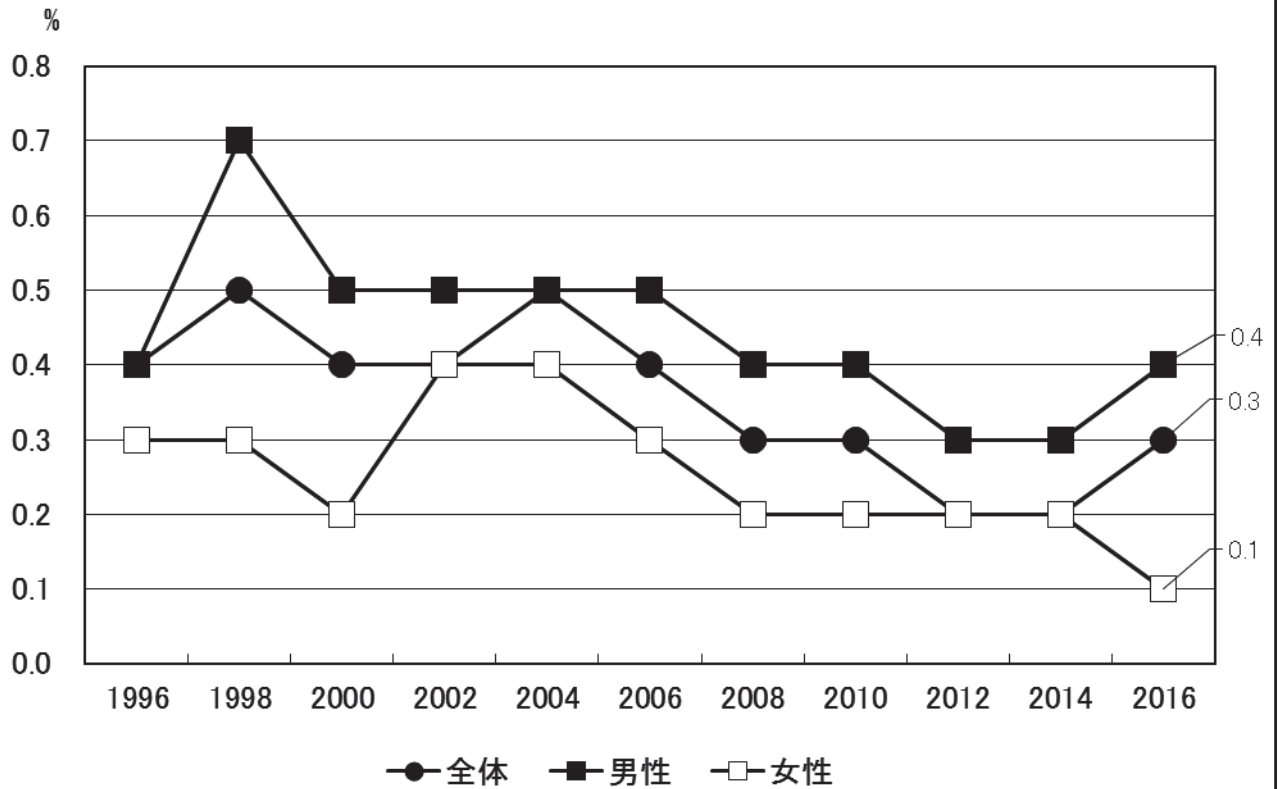


表8. 危険ドラッグ乱用の生涯経験率の推移(2012-2016年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
2012	0.3	0.2	0.2	0.5	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	0.4	124	54,034
2014	0.3	0.2	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	129	55,177
2016	0.4	0.2	0.3	0.5	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	126	52,201

※「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体をさす。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図7. 危険ドラッグ乱用の生涯経験率の推移(2012-2016年)

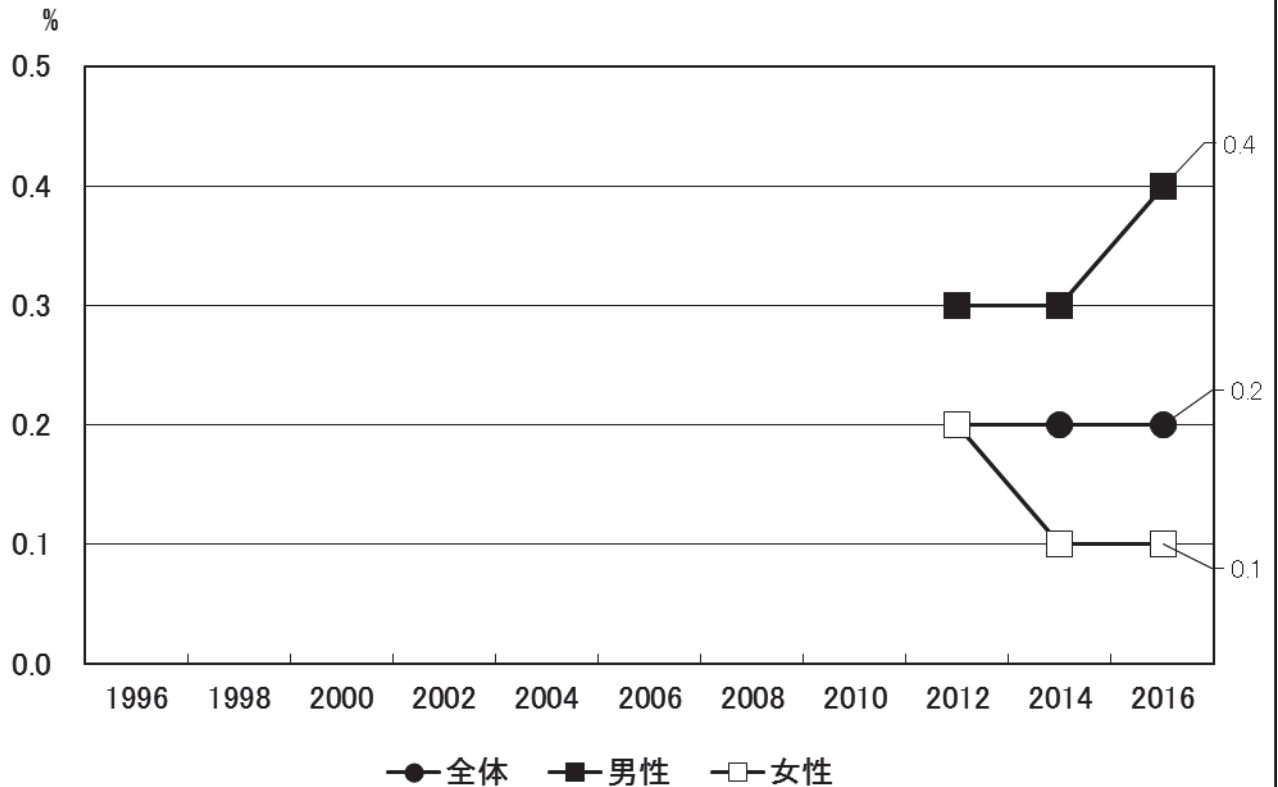


表9. 喫煙の生涯経験率の推移(1996-2016年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	29.6	23.6	30.1	34.9	16.9	12.7	17.9	19.9	23.3	18.2	24.1	27.6	108	53,528
1998	31.0	22.0	31.0	39.4	17.5	12.9	18.0	21.4	24.4	17.5	24.7	30.6	148	71,117
2000	27.2	19.4	27.2	34.2	16.5	11.7	15.9	21.6	21.9	15.6	21.7	27.9	140	61,535
2002	20.2	14.6	19.5	26.2	13.7	10.3	13.9	16.7	17.0	12.5	16.8	21.6	149	62,270
2004	14.9	10.0	14.6	20.0	11.2	7.4	11.5	14.3	13.1	8.8	13.1	17.2	147	64,956
2006	11.6	7.3	11.3	16.3	8.4	5.2	8.4	11.5	10.1	6.3	9.8	13.9	138	55,988
2008	9.8	6.7	9.6	13.0	6.9	4.1	7.4	9.3	8.4	5.4	8.5	11.2	133	52,128
2010	8.4	5.7	8.1	11.2	5.5	3.1	5.7	7.7	6.9	4.4	6.9	9.4	121	47,119
2012	6.5	3.6	6.2	9.8	3.5	2.0	3.3	5.2	5.1	2.8	4.8	7.5	124	54,257
2014	4.9	3.6	5.1	5.9	2.4	1.9	2.1	3.1	3.7	2.8	3.7	4.6	129	55,185
2016	2.7	1.7	2.6	3.9	1.5	1.2	1.5	1.9	2.1	1.4	2.0	2.9	126	52,201

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図8. 喫煙の生涯経験率の推移(1996-2016年)

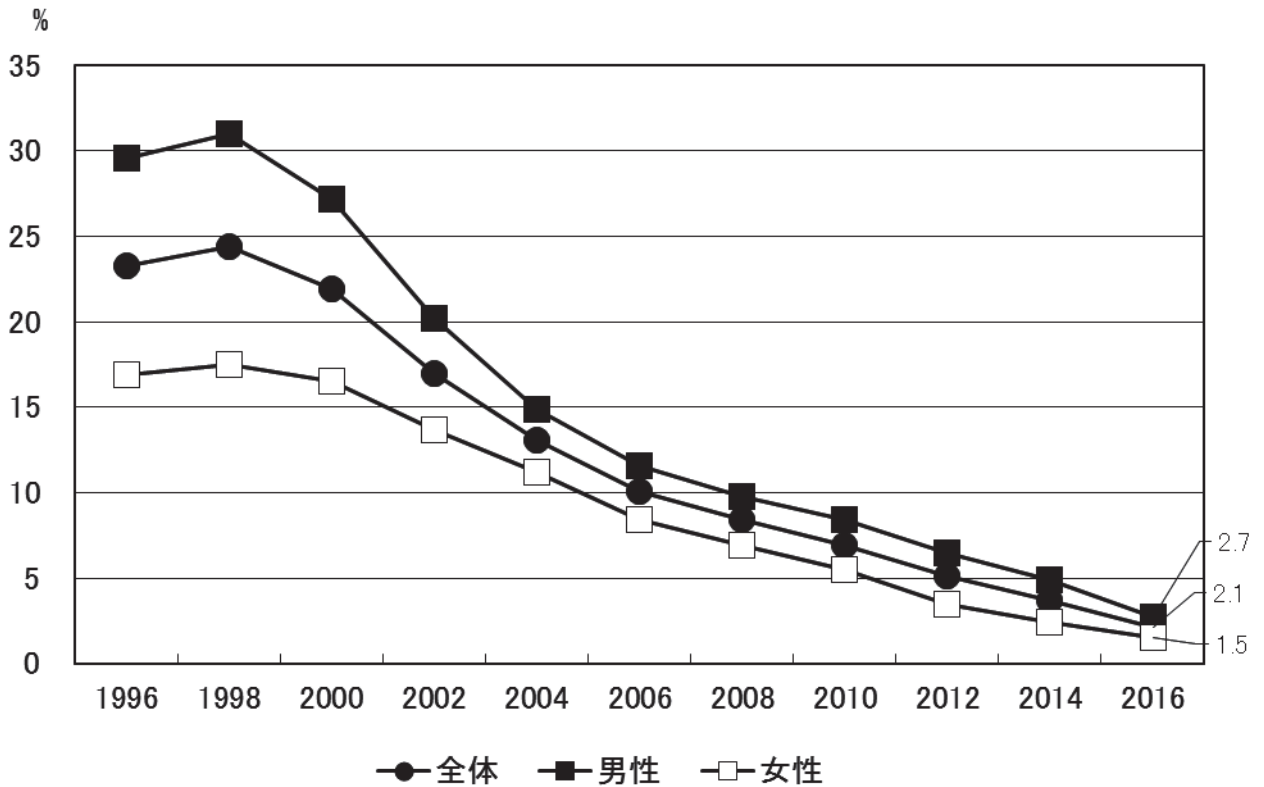


表10. 飲酒の生涯経験率の推移(1996-2016年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	74.2	70.5	73.7	78.3	66.3	60.6	66.8	71.4	70.3	65.6	70.4	74.9	108	53,724
1998	74.9	68.6	75.4	80.3	67.7	61.9	68.5	72.5	71.4	65.3	72.0	76.5	148	71,796
2000	72.9	67.1	72.8	78.2	66.3	59.2	66.1	72.9	69.6	63.2	69.5	75.6	140	61,828
2002	64.4	57.7	65.9	69.5	61.1	53.8	62.2	66.9	62.8	55.9	64.1	68.2	149	62,450
2004	58.3	51.6	58.3	65.0	56.6	49.1	57.6	62.8	57.5	50.4	57.9	63.9	147	65,284
2006	51.3	45.1	51.6	57.4	50.1	42.0	50.6	57.3	50.7	43.6	51.1	57.3	138	56,168
2008	45.7	40.4	45.6	51.0	44.0	35.6	45.7	50.7	44.9	38.0	45.7	50.9	133	52,297
2010	41.4	37.2	41.5	45.4	38.9	32.3	39.3	44.9	40.2	34.8	40.4	45.2	121	47,267
2012	36.5	31.0	35.9	42.6	32.6	26.4	33.1	38.0	34.6	28.8	34.5	40.3	124	54,282
2014	31.5	27.4	31.8	35.0	26.8	23.1	26.5	30.6	29.3	25.4	29.4	32.9	129	55,469
2016	28.6	25.6	27.4	32.8	24.8	21.1	24.5	28.6	26.7	23.3	25.9	30.7	126	52,227

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。2000年以降の生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図9. 飲酒の生涯経験率の推移(1996-2016年)

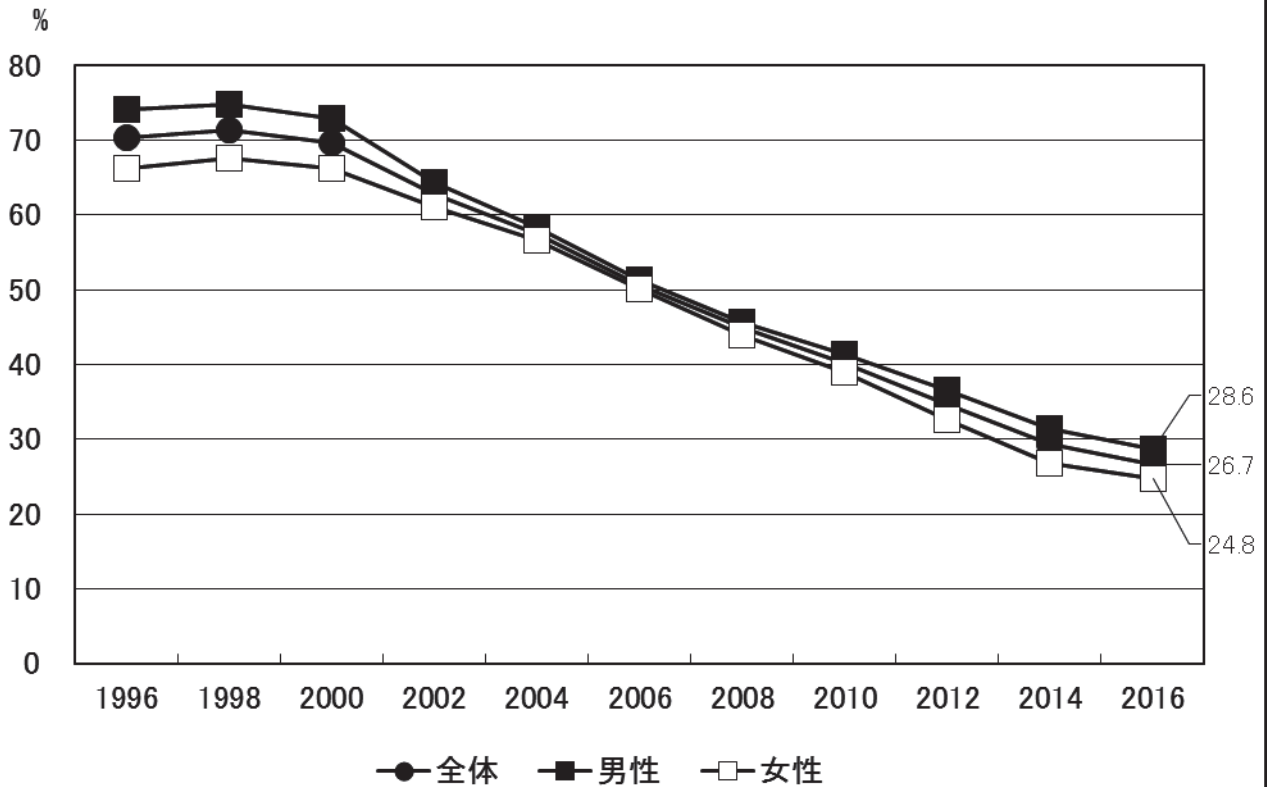


表11. 有機溶剤の乱用に誘われた経験の推移(1996-2016年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	1.8	1.2	1.7	2.5	1.5	1.2	1.6	1.9	1.7	1.2	1.6	2.2	108	53,169
1998	2.0	1.0	1.9	2.9	1.5	0.9	1.5	2.0	1.7	0.9	1.7	2.5	148	67,776
2000	1.9	1.3	1.8	2.6	1.6	1.2	1.4	2.2	1.8	1.2	1.6	2.4	140	59,640
2002	1.6	1.1	1.7	1.9	1.6	1.3	1.7	1.9	1.6	1.2	1.7	1.9	149	59,988
2004	1.4	1.3	1.2	1.7	1.5	1.2	1.5	1.9	1.5	1.2	1.3	1.8	147	62,544
2006	1.3	0.9	1.3	1.6	1.1	1.0	1.0	1.3	1.2	0.9	1.2	1.5	138	56,421
2008	1.0	0.7	1.0	1.3	1.0	0.8	0.9	1.3	1.0	0.8	1.0	1.3	133	50,252
2010	1.0	0.8	0.9	1.3	0.9	0.8	0.9	0.9	0.9	0.8	0.9	1.1	121	45,573
2012	0.8	0.7	0.8	1.0	0.7	0.5	0.7	0.8	0.8	0.6	0.8	0.9	124	52,424
2014	0.9	0.9	0.8	1.0	0.6	0.7	0.6	0.6	0.8	0.8	0.7	0.8	129	55,014
2016	0.5	0.4	0.4	0.7	0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.3	0.3	0.5	126	52,293

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図10. 有機溶剤の乱用に誘われた経験の推移(1996-2016年)

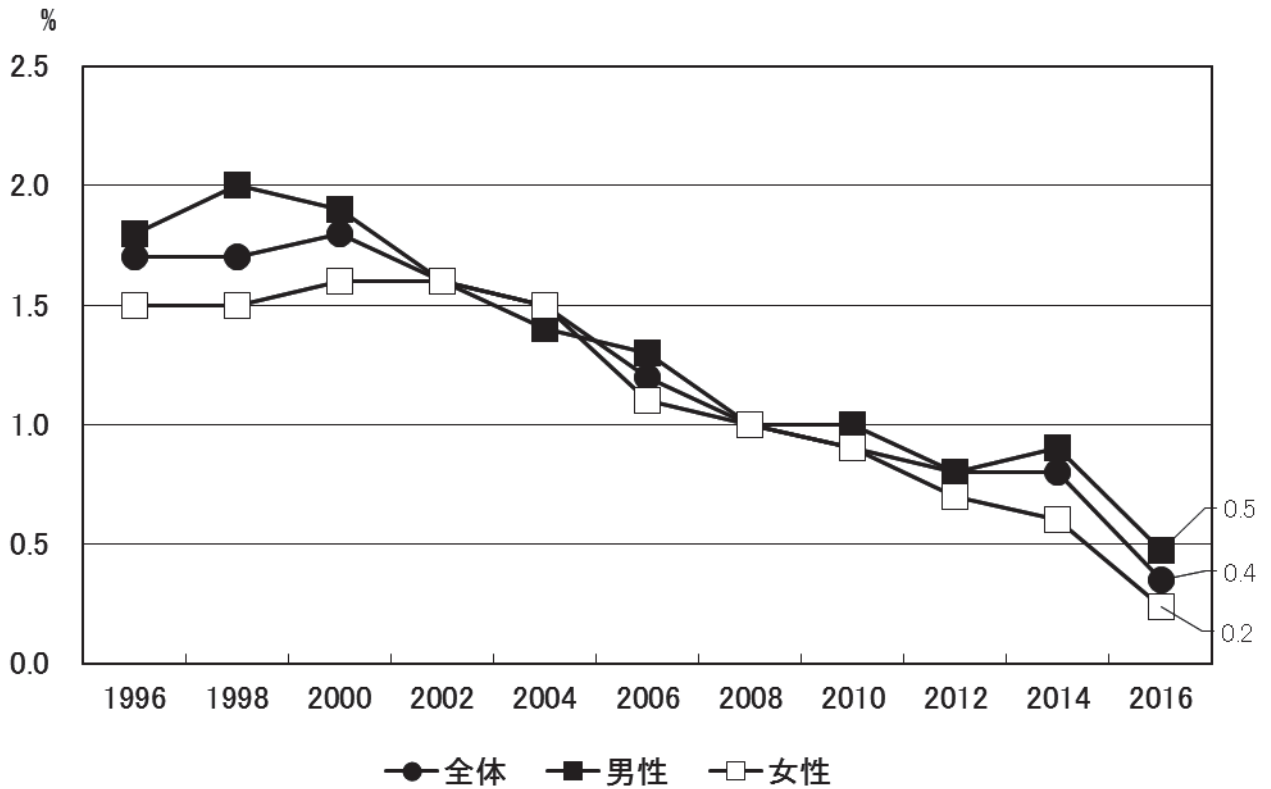




表12. 有機溶剤を身近に使っている人がいると答えた者の割合の推移(1996-2016年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	4.8	3.6	4.6	6.4	5.7	3.9	6.2	6.9	5.2	3.7	5.4	6.6	108	53,697
1998	5.0	3.4	4.9	6.6	5.8	4.1	5.8	7.4	5.4	3.7	5.4	7.0	148	71,379
2000	4.3	2.9	4.5	5.5	5.5	4.0	5.1	7.4	4.9	3.4	4.8	6.5	140	61,773
2002	3.2	2.4	3.5	3.7	4.2	3.3	4.4	4.7	3.7	2.8	3.9	4.2	149	62,517
2004	2.8	2.3	2.7	3.3	3.8	2.9	3.5	4.9	3.3	2.6	3.1	4.1	147	65,124
2006	2.1	1.4	2.2	2.7	2.5	2.0	2.7	3.0	2.3	1.7	2.4	2.8	138	56,421
2008	1.8	1.4	1.6	2.4	2.0	1.3	2.3	2.5	1.9	1.3	1.9	2.4	133	52,177
2010	1.4	1.1	1.3	1.8	1.5	1.2	1.8	1.5	1.5	1.2	1.5	1.6	121	47,475
2012	1.1	1.0	1.1	1.3	1.2	0.8	1.3	1.4	1.2	1.0	1.2	1.3	124	54,196
2014	1.3	1.2	1.3	1.3	0.9	1.0	0.9	0.8	1.1	1.1	1.1	1.1	129	55,450
2016	1.1	1.0	1.0	1.4	0.6	0.6	0.5	0.7	0.9	0.8	0.7	1.1	126	52,298

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図11. 有機溶剤を身近に使っている人がいると答えた者の割合の推移(1996-2016年)

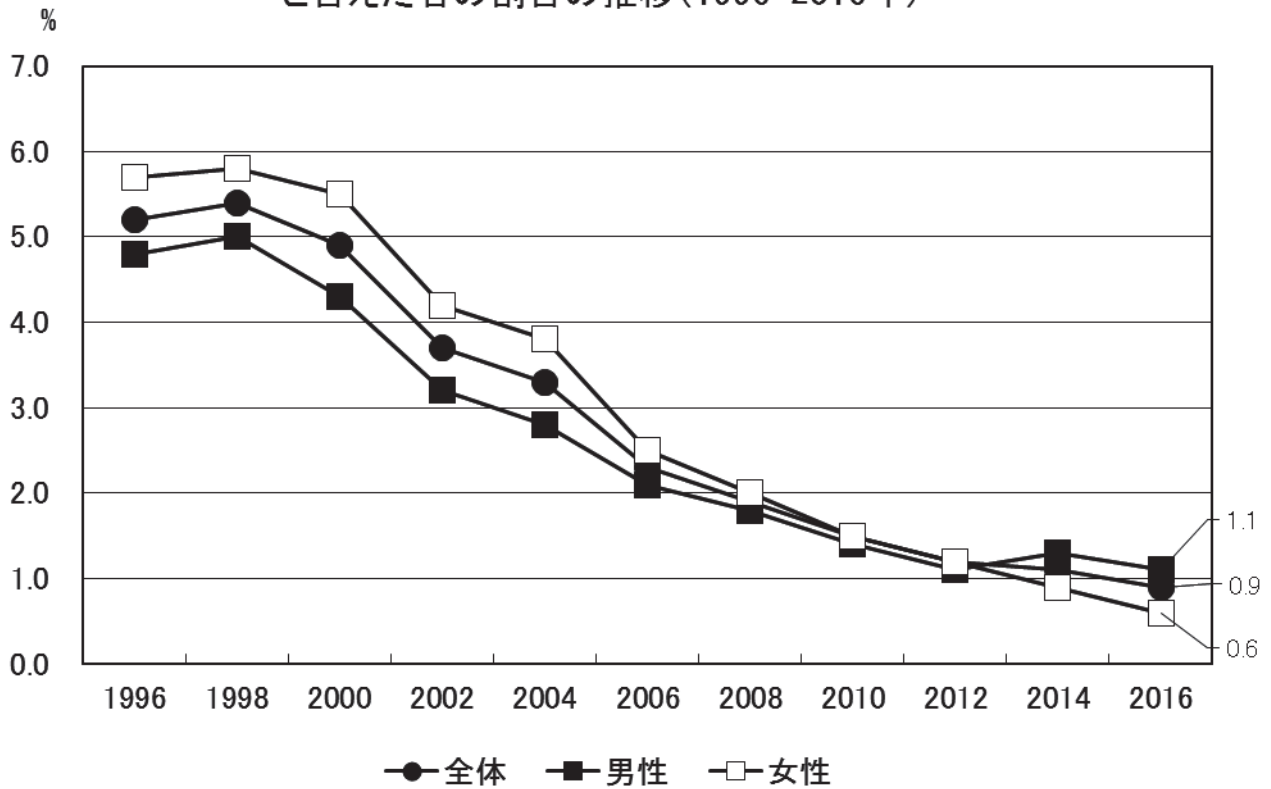


表13. 薬物の入手可能性の推移(1998-2016年) (%)

調査年	有機溶剤	大麻	覚せい剤	危険ドラッグ
1998	38.1	22.2	23.4	-
2000	38.4	23.9	24.9	-
2002	37.4	25.7	26.4	-
2004	24.4	18.0	18.3	-
2006	20.7	14.5	15.0	-
2008	21.1	15.9	15.8	-
2010	18.7	14.7	14.6	-
2012	-	12.5	12.4	15.6
2014	-	14.5	14.5	17.8
2016	12.2	8.8	9.2	9.4

※「簡単に手に入る」「なんとか手に入る」と回答した者の全体

図12. 薬物の入手可能性の推移(1998-2016年)  
※「簡単に手に入る」「なんとか手に入る」と回答した者の全体

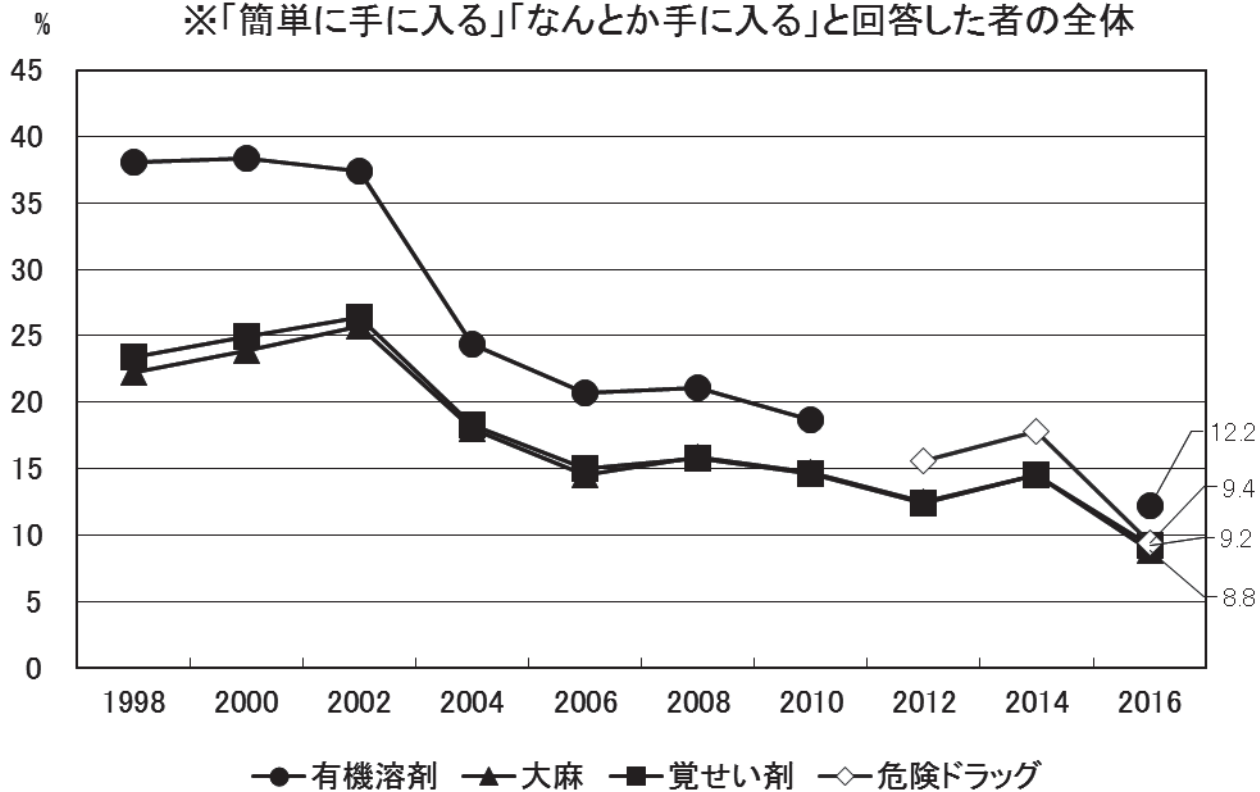


表14. 性別にみた基本属性・生活属性

	性別								p-value
	男性		女性		無回答・無効回答		全体		
	n=25793		n=26888		n=99		n=52780		
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)		
学年									0.140
1年生	8692	(33.7)	8855	(32.9)	23	(23.2)	17570	(33.3)	
2年生	8380	(32.5)	8772	(32.6)	33	(33.3)	17185	(32.6)	
3年生	8721	(33.8)	9261	(34.4)	43	(43.4)	18025	(34.2)	
起床時間について									<0.001
ほぼ一定している	21151	(82.0)	22648	(84.2)	58	(58.6)	43857	(83.1)	
一定していない	4609	(17.9)	4207	(15.6)	30	(30.3)	8846	(16.8)	
無回答・無効回答	33	(.1)	33	(.1)	11	(11.1)	77	(.1)	
就寝時間について									0.017
ほぼ一定している	15462	(59.9)	15845	(58.9)	42	(42.4)	31349	(59.4)	
一定していない	10295	(39.9)	11007	(40.9)	47	(47.5)	21349	(40.4)	
無回答・無効回答	36	(.1)	36	(.1)	10	(10.1)	82	(.2)	
朝食の摂食頻度									0.001
ほとんど毎日食べている	22813	(88.4)	24002	(89.3)	77	(77.8)	46892	(88.8)	
時々食べる	1985	(7.7)	2011	(7.5)	8	(8.1)	4004	(7.6)	
ほとんど食べない	973	(3.8)	855	(3.2)	7	(7.1)	1835	(3.5)	
無回答・無効回答	22	(.1)	20	(.1)	7	(7.1)	49	(.1)	
学校生活について									<0.001
とても楽しい	12330	(47.8)	12941	(48.1)	34	(34.3)	25305	(47.9)	
どちらかといえば楽しい	10681	(41.4)	10861	(40.4)	35	(35.4)	21577	(40.9)	
あまり楽しくない	2034	(7.9)	2444	(9.1)	10	(10.1)	4488	(8.5)	
まったく楽しくない	673	(2.6)	551	(2.0)	9	(9.1)	1233	(2.3)	
無回答・無効回答	75	(.3)	91	(.3)	11	(11.1)	177	(.3)	
クラブ活動(部活)への参加									0.005
積極的に参加している	18285	(70.9)	19274	(71.7)	50	(50.5)	37609	(71.3)	
消極的に参加している	2452	(9.5)	2338	(8.7)	15	(15.2)	4805	(9.1)	
参加していない	4756	(18.4)	4950	(18.4)	16	(16.2)	9722	(18.4)	
無回答・無効回答	300	(1.2)	326	(1.2)	18	(18.2)	644	(1.2)	
親しく遊べる友人									<0.001
いる	24739	(95.9)	26021	(96.8)	82	(82.8)	50842	(96.3)	
いない	968	(3.8)	775	(2.9)	8	(8.1)	1751	(3.3)	
無回答・無効回答	86	(.3)	92	(.3)	9	(9.1)	187	(.4)	
相談事のできる友人									<0.001
いる	22674	(87.9)	24426	(90.8)	74	(74.7)	47174	(89.4)	
いない	2975	(11.5)	2293	(8.5)	14	(14.1)	5282	(10.0)	
無回答・無効回答	144	(.6)	169	(.6)	11	(11.1)	324	(.6)	
家族全員での夕食頻度(週あたり)									<0.001
ほとんど毎日	11052	(42.8)	10759	(40.0)	31	(31.3)	21842	(41.4)	
週5~6回	2823	(10.9)	3087	(11.5)	9	(9.1)	5919	(11.2)	
週4回	2676	(10.4)	2714	(10.1)	9	(9.1)	5399	(10.2)	
週3回	2234	(8.7)	2326	(8.7)	7	(7.1)	4567	(8.7)	
週2回	3649	(14.1)	4421	(16.4)	9	(9.1)	8079	(15.3)	
ほとんど食べない	3202	(12.4)	3442	(12.8)	20	(20.2)	6664	(12.6)	
無回答・無効回答	157	(.6)	139	(.5)	14	(14.1)	310	(.6)	
大人不在の状態で過ごす時間(1日あたり)									<0.001
なし、あるいは、ほとんどなし	7093	(27.5)	9012	(33.5)	22	(22.2)	16127	(30.6)	
1時間未満	6442	(25.0)	5664	(21.1)	26	(26.3)	12132	(23.0)	
1~2時間未満	6094	(23.6)	5732	(21.3)	12	(12.1)	11838	(22.4)	
2~3時間未満	2999	(11.6)	3305	(12.3)	11	(11.1)	6315	(12.0)	
3時間以上	2926	(11.3)	2989	(11.1)	16	(16.2)	5931	(11.2)	
無回答・無効回答	239	(.9)	186	(.7)	12	(12.1)	437	(.8)	
悩み事の親への相談									<0.001
よく相談する	3607	(14.0)	6244	(23.2)	14	(14.1)	9865	(18.7)	
どちらかと言えば相談する	7697	(29.8)	9063	(33.7)	24	(24.2)	16784	(31.8)	
どちらかと言えば相談しない	6454	(25.0)	5707	(21.2)	12	(12.1)	12173	(23.1)	
ほとんど相談しない	7754	(30.1)	5667	(21.1)	35	(35.4)	13456	(25.5)	
親がいない	133	(.5)	117	(.4)	1	(1.0)	251	(.5)	
無回答・無効回答	148	(.6)	90	(.3)	13	(13.1)	251	(.5)	
インターネット利用時間(1日あたり)									<0.001
ほとんど使用しない	2664	(10.3)	3056	(11.4)	9	(9.1)	5729	(10.9)	
1時間未満	4320	(16.7)	5323	(19.8)	11	(11.1)	9654	(18.3)	
1~2時間未満	7316	(28.4)	7068	(26.3)	17	(17.2)	14401	(27.3)	
2~3時間未満	5970	(23.1)	5859	(21.8)	17	(17.2)	11846	(22.4)	
3~5時間未満	3184	(12.3)	3365	(12.5)	8	(8.1)	6557	(12.4)	
5時間以上	2110	(8.2)	2047	(7.6)	22	(22.2)	4179	(7.9)	
無回答・無効回答	229	(.9)	170	(.6)	15	(15.2)	414	(.8)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表15. 学年別にみた基本属性

	学年								p-value
	1年生		2年生		3年生		全体		
	n=17570		n=17185		n=18025		n=52780		
n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)		
性別									0.140
男性	8692	(49.5)	8380	(48.8)	8721	(48.4)	25793	(48.9)	
女性	8855	(50.4)	8772	(51.0)	9261	(51.4)	26888	(50.9)	
無回答・無効回答	23	(.1)	33	(.2)	43	(.2)	99	(.2)	
起床時間について									<0.001
ほぼ一定している	14846	(84.5)	14191	(82.6)	14820	(82.2)	43857	(83.1)	
一定していない	2702	(15.4)	2962	(17.2)	3182	(17.7)	8846	(16.8)	
無回答・無効回答	22	(.1)	32	(.2)	23	(.1)	77	(.1)	
就寝時間について									<0.001
ほぼ一定している	11098	(63.2)	10098	(58.8)	10153	(56.3)	31349	(59.4)	
一定していない	6447	(36.7)	7062	(41.1)	7840	(43.5)	21349	(40.4)	
無回答・無効回答	25	(.1)	25	(.1)	32	(.2)	82	(.2)	
朝食の摂食頻度									<0.001
ほとんど毎日食べている	15779	(89.8)	15296	(89.0)	15817	(87.8)	46892	(88.8)	
時々食べる	1268	(7.2)	1311	(7.6)	1425	(7.9)	4004	(7.6)	
ほとんど食べない	508	(2.9)	569	(3.3)	758	(4.2)	1835	(3.5)	
無回答・無効回答	15	(.1)	9	(.1)	25	(.1)	49	(.1)	
学校生活について									<0.001
とても楽しい	9047	(51.5)	7794	(45.4)	8464	(47.0)	25305	(47.9)	
どちらかといえば楽しい	6760	(38.5)	7336	(42.7)	7481	(41.5)	21577	(40.9)	
あまり楽しくない	1385	(7.9)	1557	(9.1)	1546	(8.6)	4488	(8.5)	
まったく楽しくない	335	(1.9)	435	(2.5)	463	(2.6)	1233	(2.3)	
無回答・無効回答	43	(.2)	63	(.4)	71	(.4)	177	(.3)	
クラブ活動(部活)への参加									<0.001
積極的に参加している	14660	(83.4)	13648	(79.4)	9301	(51.6)	37609	(71.3)	
消極的に参加している	1582	(9.0)	1797	(10.5)	1426	(7.9)	4805	(9.1)	
参加していない	1201	(6.8)	1648	(9.6)	6873	(38.1)	9722	(18.4)	
無回答・無効回答	127	(.7)	92	(.5)	425	(2.4)	644	(1.2)	
親しく遊べる友人									0.050
いる	16967	(96.6)	16568	(96.4)	17307	(96.0)	50842	(96.3)	
いない	550	(3.1)	557	(3.2)	644	(3.6)	1751	(3.3)	
無回答・無効回答	53	(.3)	60	(.3)	74	(.4)	187	(.4)	
相談事のできる友人									0.010
いる	15787	(89.9)	15268	(88.8)	16119	(89.4)	47174	(89.4)	
いない	1683	(9.6)	1812	(10.5)	1787	(9.9)	5282	(10.0)	
無回答・無効回答	100	(.6)	105	(.6)	119	(.7)	324	(.6)	
家族全員での夕食頻度(週あたり)									<0.001
ほとんど毎日	7567	(43.1)	7228	(42.1)	7047	(39.1)	21842	(41.4)	
週5~6回	2131	(12.1)	1977	(11.5)	1811	(10.0)	5919	(11.2)	
週4回	1805	(10.3)	1778	(10.3)	1816	(10.1)	5399	(10.2)	
週3回	1439	(8.2)	1457	(8.5)	1671	(9.3)	4567	(8.7)	
週2回	2624	(14.9)	2566	(14.9)	2889	(16.0)	8079	(15.3)	
ほとんど食べない	1893	(10.8)	2080	(12.1)	2691	(14.9)	6664	(12.6)	
無回答・無効回答	111	(.6)	99	(.6)	100	(.6)	310	(.6)	
大人不在の状態で過ごす時間(1日あたり)									<0.001
なし、あるいは、ほとんどなし	5961	(33.9)	5557	(32.3)	4609	(25.6)	16127	(30.6)	
1時間未満	4198	(23.9)	4165	(24.2)	3769	(20.9)	12132	(23.0)	
1~2時間未満	3663	(20.8)	3842	(22.4)	4333	(24.0)	11838	(22.4)	
2~3時間未満	1817	(10.3)	1857	(10.8)	2641	(14.7)	6315	(12.0)	
3時間以上	1748	(9.9)	1636	(9.5)	2547	(14.1)	5931	(11.2)	
無回答・無効回答	183	(1.0)	128	(.7)	126	(.7)	437	(.8)	
悩み事の親への相談									<0.001
よく相談する	3692	(21.0)	3071	(17.9)	3102	(17.2)	9865	(18.7)	
どちらかと言えば相談する	5851	(33.3)	5413	(31.5)	5520	(30.6)	16784	(31.8)	
どちらかと言えば相談しない	3913	(22.3)	4036	(23.5)	4224	(23.4)	12173	(23.1)	
ほとんど相談しない	3936	(22.4)	4514	(26.3)	5006	(27.8)	13456	(25.5)	
親がいない	71	(.4)	79	(.5)	101	(.6)	251	(.5)	
無回答・無効回答	107	(.6)	72	(.4)	72	(.4)	251	(.5)	
インターネット利用時間(1日あたり)									<0.001
ほとんど使用しない	2393	(13.6)	1633	(9.5)	1703	(9.4)	5729	(10.9)	
1時間未満	3596	(20.5)	2847	(16.6)	3211	(17.8)	9654	(18.3)	
1~2時間未満	4709	(26.8)	4815	(28.0)	4877	(27.1)	14401	(27.3)	
2~3時間未満	3527	(20.1)	3986	(23.2)	4333	(24.0)	11846	(22.4)	
3~5時間未満	1964	(11.2)	2375	(13.8)	2218	(12.3)	6557	(12.4)	
5時間以上	1255	(7.1)	1400	(8.1)	1524	(8.5)	4179	(7.9)	
無回答・無効回答	126	(.7)	129	(.8)	159	(.9)	414	(.8)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表16. 性別にみた飲酒・喫煙状況

	性別								p-value
	男性		女性		無回答・無効回答		全体		
	n=25793		n=26888		n=99		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯飲酒経験									<0.001
あり	7269	(28.2)	6631	(24.7)	38	(38.4)	13938	(26.4)	
飲酒場面									
飲酒経験なし	17972	(69.7)	19954	(74.2)	57	(57.6)	37983	(72.0)	<0.001
冠婚葬祭	4274	(16.6)	3942	(14.7)	20	(20.2)	8236	(15.6)	<0.001
家族と一緒に	2929	(11.4)	3039	(11.3)	18	(18.2)	5986	(11.3)	0.526
パーティーの時に	286	(1.1)	207	(.8)	4	(4.0)	497	(.9)	<0.001
居酒屋などで	159	(.6)	139	(.5)	4	(4.0)	302	(.6)	0.106
自分や誰かの部屋で	276	(1.1)	256	(1.0)	6	(6.1)	538	(1.0)	0.139
一人で	568	(2.2)	346	(1.3)	10	(10.1)	924	(1.8)	<0.001
その他の機会に	111	(.4)	53	(.2)	1	(1.0)	165	(.3)	-
無回答・無効回答	601	(2.3)	343	(1.3)	5	(5.1)	949	(1.8)	-
初回飲酒年齢									<0.001
飲酒経験なし	18145	(70.3)	20086	(74.7)	58	(58.6)	38289	(72.5)	
10歳以下	2278	(8.8)	1850	(6.9)	14	(14.1)	4142	(7.8)	
11歳	823	(3.2)	659	(2.5)	3	(3.0)	1485	(2.8)	
12歳	875	(3.4)	655	(2.4)	5	(5.1)	1535	(2.9)	
13歳	526	(2.0)	393	(1.5)	4	(4.0)	923	(1.7)	
14歳	353	(1.4)	299	(1.1)	4	(4.0)	656	(1.2)	
15歳以上	98	(.4)	59	(.2)	0	(.0)	157	(.3)	
年齢は覚えていない	2316	(9.0)	2716	(10.1)	8	(8.1)	5040	(9.5)	
無回答・無効回答	379	(1.5)	171	(.6)	3	(3.0)	553	(1.0)	
過去1年間の飲酒経験									<0.001
あり	3999	(15.5)	3327	(12.4)	22	(22.2)	7348	(13.9)	
過去1年間の飲酒頻度									<0.001
1度も飲んでいない	21089	(81.8)	23112	(86.0)	71	(71.7)	44272	(83.9)	
1年間で数回	3588	(13.9)	3014	(11.2)	17	(17.2)	6619	(12.5)	
月に数回	306	(1.2)	248	(.9)	2	(2.0)	556	(1.1)	
週に数回	53	(.2)	40	(.1)	1	(1.0)	94	(.2)	
ほとんど毎日	52	(.2)	25	(.1)	2	(2.0)	79	(.1)	
飲んだが頻度不明	0	(.0)	0	(.0)	0	(.0)	0	(.0)	
無回答・無効回答	705	(2.7)	449	(1.7)	6	(6.1)	1160	(2.2)	
未成年者の飲酒が禁止されていることに対する考え									<0.001
飲むべきではないと思う	20379	(79.0)	22351	(83.1)	60	(60.6)	42790	(81.1)	
時と場合に応じては構わない	4313	(16.7)	3991	(14.8)	26	(26.3)	8330	(15.8)	
全然構わない	659	(2.6)	325	(1.2)	6	(6.1)	990	(1.9)	
無回答・無効回答	442	(1.7)	221	(.8)	7	(7.1)	670	(1.3)	
生涯喫煙経験									<0.001
あり	694	(2.7)	406	(1.5)	9	(9.1)	1109	(2.1)	
初めて喫煙した年齢									<0.001
吸ったことがない	24690	(95.7)	26314	(97.9)	88	(88.9)	51092	(96.8)	
10歳以下	173	(.7)	115	(.4)	3	(3.0)	291	(.6)	
11歳	70	(.3)	37	(.1)	1	(1.0)	108	(.2)	
12歳	83	(.3)	40	(.1)	2	(2.0)	125	(.2)	
13歳	80	(.3)	45	(.2)	1	(1.0)	126	(.2)	
14歳	79	(.3)	39	(.1)	1	(1.0)	119	(.2)	
15歳以上	21	(.1)	7	(.0)	0	(.0)	28	(.1)	
年齢は覚えていない	188	(.7)	123	(.5)	1	(1.0)	312	(.6)	
無回答・無効回答	409	(1.6)	168	(.6)	2	(2.0)	579	(1.1)	
過去1年間の喫煙経験									<0.001
あり	350	(1.4)	183	(.7)	8	(8.1)	541	(1.0)	
過去1年間の喫煙頻度									<0.001
一度も吸っていない	25074	(97.2)	26561	(98.8)	89	(89.9)	51724	(98.0)	
1年間で数回	207	(.8)	102	(.4)	5	(5.1)	314	(.6)	
月に数回	44	(.2)	31	(.1)	0	(.0)	75	(.1)	
週に数回	32	(.1)	15	(.1)	1	(1.0)	48	(.1)	
ほとんど毎日	67	(.3)	35	(.1)	2	(2.0)	104	(.2)	
無回答・無効回答	369	(1.4)	144	(.5)	2	(2.0)	515	(1.0)	
未成年者の喫煙が禁止されていることに対する考え									<0.001
吸うべきでないと思う	24282	(94.1)	25985	(96.6)	83	(83.8)	50350	(95.4)	
少々なら構わない	655	(2.5)	544	(2.0)	6	(6.1)	1205	(2.3)	
全然構わない	445	(1.7)	189	(.7)	4	(4.0)	638	(1.2)	
無回答・無効回答	411	(1.6)	170	(.6)	6	(6.1)	587	(1.1)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表17. 学年別にみた飲酒・喫煙状況

	学年								p-value
	1年生		2年生		3年生		全体		
	n=17570	n=17185	n=18025	n=18025	n=52780	n=52780	n=52780	n=52780	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯飲酒経験									
あり	4059	(23.1)	4412	(25.7)	5467	(30.3)	13938	(26.4)	<0.001
飲酒場面									
飲酒経験なし	13209	(75.2)	12509	(72.8)	12265	(68.0)	37983	(72.0)	<0.001
冠婚葬祭	2404	(13.7)	2647	(15.4)	3185	(17.7)	8236	(15.6)	<0.001
家族と一緒に	1703	(9.7)	1866	(10.9)	2417	(13.4)	5986	(11.3)	<0.001
パーティーの時に	141	(.8)	149	(.9)	207	(1.1)	497	(.9)	0.002
居酒屋などで	67	(.4)	84	(.5)	151	(.8)	302	(.6)	<0.001
自分や誰かの部屋で	90	(.5)	153	(.9)	295	(1.6)	538	(1.0)	<0.001
一人で	218	(1.2)	279	(1.6)	427	(2.4)	924	(1.8)	<0.001
その他の機会に	57	(.3)	48	(.3)	60	(.3)	165	(.3)	-
無回答・無効回答	343	(2.0)	286	(1.7)	320	(1.8)	949	(1.8)	-
初回飲酒年齢									<0.001
飲酒経験なし	13329	(75.9)	12602	(73.3)	12358	(68.6)	38289	(72.5)	
10歳以下	1453	(8.3)	1355	(7.9)	1334	(7.4)	4142	(7.8)	
11歳	666	(3.8)	461	(2.7)	358	(2.0)	1485	(2.8)	
12歳	554	(3.2)	523	(3.0)	458	(2.5)	1535	(2.9)	
13歳	99	(.6)	388	(2.3)	436	(2.4)	923	(1.7)	
14歳	4	(.02)	122	(.7)	530	(2.9)	656	(1.2)	
15歳以上	1	(.01)	2	(.01)	154	(.9)	157	(.3)	
年齢は覚えていない	1282	(7.3)	1561	(9.1)	2197	(12.2)	5040	(9.5)	
無回答・無効回答	182	(1.0)	171	(1.0)	200	(1.1)	553	(1.0)	
過去1年間の飲酒経験									
あり	2083	(11.9)	2290	(13.3)	2975	(16.5)	7348	(13.9)	<0.001
過去1年間の飲酒頻度									<0.001
1度も飲んでいない	15142	(86.2)	14529	(84.5)	14601	(81.0)	44272	(83.9)	
1年間で数回	1939	(11.0)	2073	(12.1)	2607	(14.5)	6619	(12.5)	
月に数回	111	(.6)	173	(1.0)	272	(1.5)	556	(1.1)	
週に数回	16	(.1)	19	(.1)	59	(.3)	94	(.2)	
ほとんど毎日	17	(.1)	25	(.1)	37	(.2)	79	(.1)	
飲んだが頻度不明	0	(.0)	0	(.0)	0	(.0)	0	(.0)	
無回答・無効回答	345	(2.0)	366	(2.1)	449	(2.5)	1160	(2.2)	
未成年者の飲酒が禁止されていることに対する考え									<0.001
飲むべきではないと思う	14764	(84.0)	13916	(81.0)	14110	(78.3)	42790	(81.1)	
時と場合に応じては構わない	2402	(13.7)	2749	(16.0)	3179	(17.6)	8330	(15.8)	
全然構わない	181	(1.0)	307	(1.8)	502	(2.8)	990	(1.9)	
無回答・無効回答	223	(1.3)	213	(1.2)	234	(1.3)	670	(1.3)	
生涯喫煙経験									
あり	252	(1.4)	343	(2.0)	514	(2.9)	1109	(2.1)	<0.001
初めて喫煙した年齢									<0.001
吸ったことがない	17131	(97.5)	16656	(96.9)	17305	(96.0)	51092	(96.8)	
10歳以下	84	(.5)	93	(.5)	114	(.6)	291	(.6)	
11歳	39	(.2)	34	(.2)	35	(.2)	108	(.2)	
12歳	45	(.3)	32	(.2)	48	(.3)	125	(.2)	
13歳	13	(.1)	46	(.3)	67	(.4)	126	(.2)	
14歳	1	(.01)	33	(.2)	85	(.5)	119	(.2)	
15歳以上	4	(.02)	1	(.01)	23	(.1)	28	(.1)	
年齢は覚えていない	66	(.4)	104	(.6)	142	(.8)	312	(.6)	
無回答・無効回答	187	(1.1)	186	(1.1)	206	(1.1)	579	(1.1)	
過去1年間の喫煙経験									
あり	112	(.6)	159	(.9)	270	(1.5)	541	(1.0)	<0.001
過去1年間の喫煙頻度									<0.001
一度も吸っていない	17292	(98.4)	16863	(98.1)	17569	(97.5)	51724	(98.0)	
1年間で数回	84	(.5)	92	(.5)	138	(.8)	314	(.6)	
月に数回	12	(.1)	28	(.2)	35	(.2)	75	(.1)	
週に数回	2	(.01)	20	(.1)	26	(.1)	48	(.1)	
ほとんど毎日	14	(.1)	19	(.1)	71	(.4)	104	(.2)	
無回答・無効回答	166	(.9)	163	(.9)	186	(1.0)	515	(1.0)	
未成年者の喫煙が禁止されていることに対する考え									<0.001
吸うべきでないと思う	16907	(96.2)	16400	(95.4)	17043	(94.6)	50350	(95.4)	
少々なら構わない	332	(1.9)	407	(2.4)	466	(2.6)	1205	(2.3)	
全然構わない	137	(.8)	196	(1.1)	305	(1.7)	638	(1.2)	
無回答・無効回答	194	(1.1)	182	(1.1)	211	(1.2)	587	(1.1)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表18. 性別にみた薬物乱用関連項目

	性別								p-value
	男性		女性		無回答・無効回答		全体		
	n=25793		n=26888		n=99		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用の生涯経験									
有機溶剤	158	(.6)	75	(.3)	2	(2.0)	235	(.4)	<0.001
大麻	104	(.4)	41	(.2)	2	(2.0)	147	(.3)	<0.001
覚せい剤	96	(.4)	35	(.1)	1	(1.0)	132	(.3)	<0.001
危険ドラッグ	92	(.4)	35	(.1)	1	(1.0)	128	(.2)	<0.001
大麻または覚せい剤	116	(.4)	44	(.2)	2	(2.0)	162	(.3)	<0.001
いずれかの薬物	179	(.7)	84	(.3)	2	(2.0)	265	(.5)	<0.001
薬物乱用に誘われた経験									
有機溶剤	120	(.5)	63	(.2)	1	(1.0)	184	(.3)	<0.001
大麻	114	(.4)	56	(.2)	2	(2.0)	172	(.3)	<0.001
覚せい剤	117	(.5)	54	(.2)	2	(2.0)	173	(.3)	<0.001
危険ドラッグ	108	(.4)	61	(.2)	2	(2.0)	171	(.3)	<0.001
大麻または覚せい剤	149	(.6)	66	(.2)	3	(3.0)	218	(.4)	<0.001
いずれかの薬物	193	(.7)	94	(.3)	4	(4.0)	291	(.6)	<0.001
身近に使っている人がいると答えた者の割合									
有機溶剤	289	(1.1)	166	(.6)	4	(4.0)	459	(.9)	<0.001
大麻	228	(.9)	120	(.4)	2	(2.0)	350	(.7)	<0.001
覚せい剤	227	(.9)	117	(.4)	2	(2.0)	346	(.7)	<0.001
危険ドラッグ	197	(.8)	117	(.4)	2	(2.0)	316	(.6)	<0.001
薬物の入手可能性									
<有機溶剤>									<0.001
絶対不可能	17740	(68.8)	20724	(77.1)	58	(58.6)	38522	(73.0)	
ほとんど不可能	3761	(14.6)	3083	(11.5)	15	(15.2)	6859	(13.0)	
なんとか手に入る	1999	(7.8)	1671	(6.2)	11	(11.1)	3681	(7.0)	
簡単に手に入る	1751	(6.8)	1008	(3.7)	10	(10.1)	2769	(5.2)	
無回答・無効回答	542	(2.1)	402	(1.5)	5	(5.1)	949	(1.8)	
<大麻>									<0.001
絶対不可能	18680	(72.4)	21536	(80.1)	60	(60.6)	40276	(76.3)	
ほとんど不可能	3787	(14.7)	3020	(11.2)	15	(15.2)	6822	(12.9)	
なんとか手に入る	1807	(7.0)	1376	(5.1)	8	(8.1)	3191	(6.0)	
簡単に手に入る	924	(3.6)	543	(2.0)	10	(10.1)	1477	(2.8)	
無回答・無効回答	595	(2.3)	413	(1.5)	6	(6.1)	1014	(1.9)	
<覚せい剤>									<0.001
絶対不可能	18727	(72.6)	21359	(79.4)	61	(61.6)	40147	(76.1)	
ほとんど不可能	3808	(14.8)	3003	(11.2)	14	(14.1)	6825	(12.9)	
なんとか手に入る	1759	(6.8)	1470	(5.5)	8	(8.1)	3237	(6.1)	
簡単に手に入る	938	(3.6)	649	(2.4)	11	(11.1)	1598	(3.0)	
無回答・無効回答	561	(2.2)	407	(1.5)	5	(5.1)	973	(1.8)	
<危険ドラッグ>									<0.001
絶対不可能	18668	(72.4)	21389	(79.5)	61	(61.6)	40118	(76.0)	
ほとんど不可能	3711	(14.4)	2962	(11.0)	12	(12.1)	6685	(12.7)	
なんとか手に入る	1784	(6.9)	1467	(5.5)	7	(7.1)	3258	(6.2)	
簡単に手に入る	1021	(4.0)	649	(2.4)	10	(10.1)	1680	(3.2)	
無回答・無効回答	609	(2.4)	421	(1.6)	9	(9.1)	1039	(2.0)	
薬物乱用に対する考え									
<有機溶剤>									<0.001
使うべきではない	24974	(96.8)	26487	(98.5)	90	(90.9)	51551	(97.7)	
少々なら構わない	245	(.9)	175	(.7)	2	(2.0)	422	(.8)	
まったく構わない	237	(.9)	91	(.3)	4	(4.0)	332	(.6)	
無回答・無効回答	337	(1.3)	135	(.5)	3	(3.0)	475	(.9)	
<大麻>									<0.001
使うべきではない	24905	(96.6)	26484	(98.5)	89	(89.9)	51478	(97.5)	
少々なら構わない	291	(1.1)	169	(.6)	3	(3.0)	463	(.9)	
まったく構わない	249	(1.0)	98	(.4)	4	(4.0)	351	(.7)	
無回答・無効回答	348	(1.3)	137	(.5)	3	(3.0)	488	(.9)	
<覚せい剤>									<0.001
使うべきではない	25029	(97.0)	26523	(98.6)	90	(90.9)	51642	(97.8)	
少々なら構わない	193	(.7)	139	(.5)	2	(2.0)	334	(.6)	
まったく構わない	227	(.9)	93	(.3)	4	(4.0)	324	(.6)	
無回答・無効回答	344	(1.3)	133	(.5)	3	(3.0)	480	(.9)	
<危険ドラッグ>									<0.001
使うべきではない	25057	(97.1)	26548	(98.7)	91	(91.9)	51696	(97.9)	
少々なら構わない	164	(.6)	115	(.4)	1	(1.0)	280	(.5)	
まったく構わない	224	(.9)	90	(.3)	4	(4.0)	318	(.6)	
無回答・無効回答	348	(1.3)	135	(.5)	3	(3.0)	486	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表19. 学年別にみた違法薬物使用関連状況

	学年								p-value
	1年生		2年生		3年生		全体		
	n=17570		n=17185		n=18025		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用の生涯経験									
有機溶剤	69	(.4)	60	(.3)	106	(.6)	235	(.4)	0.001
大麻	35	(.2)	39	(.2)	73	(.4)	147	(.3)	<0.001
覚せい剤	33	(.2)	34	(.2)	65	(.4)	132	(.3)	0.001
危険ドラッグ	30	(.2)	36	(.2)	62	(.3)	128	(.2)	0.002
大麻または覚せい剤	40	(.2)	44	(.3)	78	(.4)	162	(.3)	0.001
いずれかの薬物	78	(.4)	69	(.4)	118	(.7)	265	(.5)	0.001
薬物乱用に誘われた経験									
有機溶剤	51	(.3)	48	(.3)	85	(.5)	184	(.3)	0.002
大麻	43	(.2)	48	(.3)	81	(.4)	172	(.3)	0.001
覚せい剤	55	(.3)	44	(.3)	74	(.4)	173	(.3)	0.036
危険ドラッグ	51	(.3)	42	(.2)	78	(.4)	171	(.3)	0.005
大麻または覚せい剤	61	(.3)	60	(.3)	97	(.5)	218	(.4)	0.005
いずれかの薬物	82	(.5)	79	(.5)	130	(.7)	291	(.6)	0.001
身近に使っている人がいると答えた者の割合									
有機溶剤	143	(.8)	127	(.7)	189	(1.0)	459	(.9)	0.004
大麻	102	(.6)	88	(.5)	160	(.9)	350	(.7)	<0.001
覚せい剤	106	(.6)	96	(.6)	144	(.8)	346	(.7)	0.011
危険ドラッグ	95	(.5)	86	(.5)	135	(.7)	316	(.6)	0.005
薬物の入手可能性									
<有機溶剤>									<0.001
絶対不可能	13260	(75.5)	12750	(74.2)	12512	(69.4)	38522	(73.0)	
ほとんど不可能	2235	(12.7)	2195	(12.8)	2429	(13.5)	6859	(13.0)	
なんとか手に入る	1020	(5.8)	1142	(6.6)	1519	(8.4)	3681	(7.0)	
簡単に手に入る	716	(4.1)	801	(4.7)	1252	(6.9)	2769	(5.2)	
無回答・無効回答	339	(1.9)	297	(1.7)	313	(1.7)	949	(1.8)	
<大麻>									<0.001
絶対不可能	13766	(78.3)	13286	(77.3)	13224	(73.4)	40276	(76.3)	
ほとんど不可能	2171	(12.4)	2199	(12.8)	2452	(13.6)	6822	(12.9)	
なんとか手に入る	857	(4.9)	970	(5.6)	1364	(7.6)	3191	(6.0)	
簡単に手に入る	412	(2.3)	412	(2.4)	653	(3.6)	1477	(2.8)	
無回答・無効回答	364	(2.1)	318	(1.9)	332	(1.8)	1014	(1.9)	
<覚せい剤>									<0.001
絶対不可能	13675	(77.8)	13254	(77.1)	13218	(73.3)	40147	(76.1)	
ほとんど不可能	2177	(12.4)	2165	(12.6)	2483	(13.8)	6825	(12.9)	
なんとか手に入る	915	(5.2)	998	(5.8)	1324	(7.3)	3237	(6.1)	
簡単に手に入る	458	(2.6)	462	(2.7)	678	(3.8)	1598	(3.0)	
無回答・無効回答	345	(2.0)	306	(1.8)	322	(1.8)	973	(1.8)	
<危険ドラッグ>									<0.001
絶対不可能	13706	(78.0)	13234	(77.0)	13178	(73.1)	40118	(76.0)	
ほとんど不可能	2135	(12.2)	2139	(12.4)	2411	(13.4)	6685	(12.7)	
なんとか手に入る	881	(5.0)	1008	(5.9)	1369	(7.6)	3258	(6.2)	
簡単に手に入る	479	(2.7)	475	(2.8)	726	(4.0)	1680	(3.2)	
無回答・無効回答	369	(2.1)	329	(1.9)	341	(1.9)	1039	(2.0)	
薬物乱用に対する考え									
<有機溶剤>									<0.001
使うべきではない	17213	(98.0)	16787	(97.7)	17551	(97.4)	51551	(97.7)	
少々なら構わない	119	(.7)	155	(.9)	148	(.8)	422	(.8)	
まったく構わない	85	(.5)	98	(.6)	149	(.8)	332	(.6)	
無回答・無効回答	153	(.9)	145	(.8)	177	(1.0)	475	(.9)	
<大麻>									<0.001
使うべきではない	17199	(97.9)	16774	(97.6)	17505	(97.1)	51478	(97.5)	
少々なら構わない	125	(.7)	151	(.9)	187	(1.0)	463	(.9)	
まったく構わない	88	(.5)	112	(.7)	151	(.8)	351	(.7)	
無回答・無効回答	158	(.9)	148	(.9)	182	(1.0)	488	(.9)	
<覚せい剤>									0.006
使うべきではない	17227	(98.0)	16823	(97.9)	17592	(97.6)	51642	(97.8)	
少々なら構わない	104	(.6)	116	(.7)	114	(.6)	334	(.6)	
まったく構わない	84	(.5)	100	(.6)	140	(.8)	324	(.6)	
無回答・無効回答	155	(.9)	146	(.8)	179	(1.0)	480	(.9)	
<危険ドラッグ>									0.001
使うべきではない	17252	(98.2)	16839	(98.0)	17605	(97.7)	51696	(97.9)	
少々なら構わない	76	(.4)	103	(.6)	101	(.6)	280	(.5)	
まったく構わない	83	(.5)	97	(.6)	138	(.8)	318	(.6)	
無回答・無効回答	159	(.9)	146	(.8)	181	(1.0)	486	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。



表20. 性別にみた薬物乱用に関する害知識の周知状況

	性別				p-value		
	男性		女性			無回答・ 無効回答	全体
	n=25793	n=26888	n=99	n=52780			
n	(%)	n	(%)	n	(%)		
有機溶剤乱用による急性中毒死					<0.001		
知っている	18163	(70.4)	19954	(74.2)	63 (63.6)	38180 (72.3)	
知らない	7387	(28.6)	6757	(25.1)	33 (33.3)	14177 (26.9)	
無回答・無効回答	243	(.9)	177	(.7)	3 (3.0)	423 (.8)	
有機溶剤乱用による歯の腐食					<0.001		
知っている	16735	(64.9)	18927	(70.4)	64 (64.6)	35726 (67.7)	
知らない	8794	(34.1)	7769	(28.9)	32 (32.3)	16595 (31.4)	
無回答・無効回答	264	(1.0)	192	(.7)	3 (3.0)	459 (.9)	
有機溶剤乱用による多発神経炎					<0.001		
知っている	17070	(66.2)	19418	(72.2)	63 (63.6)	36551 (69.3)	
知らない	8431	(32.7)	7258	(27.0)	33 (33.3)	15722 (29.8)	
無回答・無効回答	292	(1.1)	212	(.8)	3 (3.0)	507 (1.0)	
有機溶剤乱用による精神病状態					<0.001		
知っている	20925	(81.1)	23330	(86.8)	71 (71.7)	44326 (84.0)	
知らない	4591	(17.8)	3348	(12.5)	24 (24.2)	7963 (15.1)	
無回答・無効回答	277	(1.1)	210	(.8)	4 (4.0)	491 (.9)	
有機溶剤乱用による無動機症候群					<0.001		
知っている	12080	(46.8)	13954	(51.9)	50 (50.5)	26084 (49.4)	
知らない	13384	(51.9)	12690	(47.2)	46 (46.5)	26120 (49.5)	
無回答・無効回答	329	(1.3)	244	(.9)	3 (3.0)	576 (1.1)	
有機溶剤乱用によるフラッシュバック					<0.001		
知っている	15517	(60.2)	17063	(63.5)	59 (59.6)	32639 (61.8)	
知らない	9986	(38.7)	9629	(35.8)	37 (37.4)	19652 (37.2)	
無回答・無効回答	290	(1.1)	196	(.7)	3 (3.0)	489 (.9)	
大麻乱用による精神病状態および無動機症候群					<0.001		
知っている	14716	(57.1)	16817	(62.5)	56 (56.6)	31589 (59.9)	
知らない	10782	(41.8)	9837	(36.6)	40 (40.4)	20659 (39.1)	
無回答・無効回答	295	(1.1)	234	(.9)	3 (3.0)	532 (1.0)	
覚せい剤乱用による精神病状態およびフラッシュバック					<0.001		
知っている	16757	(65.0)	18958	(70.5)	58 (58.6)	35773 (67.8)	
知らない	8762	(34.0)	7725	(28.7)	38 (38.4)	16525 (31.3)	
無回答・無効回答	274	(1.1)	205	(.8)	3 (3.0)	482 (.9)	
危険ドラッグ乱用による身体症状および精神症状					<0.001		
知っている	17430	(67.6)	18855	(70.1)	61 (61.6)	36346 (68.9)	
知らない	8084	(31.3)	7842	(29.2)	35 (35.4)	15961 (30.2)	
無回答・無効回答	279	(1.1)	191	(.7)	3 (3.0)	473 (.9)	
危険ドラッグの中には麻薬や覚せい剤よりも脳や体に与える害が強いものがある					0.679		
知っている	16104	(62.4)	16798	(62.5)	57 (57.6)	32959 (62.4)	
知らない	9420	(36.5)	9900	(36.8)	39 (39.4)	19359 (36.7)	
無回答・無効回答	269	(1.0)	190	(.7)	3 (3.0)	462 (.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表21. 学年別にみた違法薬物の害知識状況

	学年								p-value
	1年生		2年生		3年生		全体		
	n=17570		n=17185		n=18025		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
有機溶剤乱用による急性中毒死									<0.001
知っている	12503	(71.2)	11974	(69.7)	13703	(76.0)	38180	(72.3)	
知らない	4953	(28.2)	5080	(29.6)	4144	(23.0)	14177	(26.9)	
無回答・無効回答	114	(.6)	131	(.8)	178	(1.0)	423	(.8)	
有機溶剤乱用による歯の腐食									<0.001
知っている	11677	(66.5)	11159	(64.9)	12890	(71.5)	35726	(67.7)	
知らない	5765	(32.8)	5881	(34.2)	4949	(27.5)	16595	(31.4)	
無回答・無効回答	128	(.7)	145	(.8)	186	(1.0)	459	(.9)	
有機溶剤乱用による多発神経炎									<0.001
知っている	12021	(68.4)	11341	(66.0)	13189	(73.2)	36551	(69.3)	
知らない	5404	(30.8)	5692	(33.1)	4626	(25.7)	15722	(29.8)	
無回答・無効回答	145	(.8)	152	(.9)	210	(1.2)	507	(1.0)	
有機溶剤乱用による精神病状態									<0.001
知っている	14241	(81.1)	14135	(82.3)	15950	(88.5)	44326	(84.0)	
知らない	3194	(18.2)	2890	(16.8)	1879	(10.4)	7963	(15.1)	
無回答・無効回答	135	(.8)	160	(.9)	196	(1.1)	491	(.9)	
有機溶剤乱用による無動機症候群									<0.001
知っている	8130	(46.3)	8005	(46.6)	9949	(55.2)	26084	(49.4)	
知らない	9280	(52.8)	8995	(52.3)	7845	(43.5)	26120	(49.5)	
無回答・無効回答	160	(.9)	185	(1.1)	231	(1.3)	576	(1.1)	
有機溶剤乱用によるフラッシュバック									<0.001
知っている	9632	(54.8)	9899	(57.6)	13108	(72.7)	32639	(61.8)	
知らない	7799	(44.4)	7132	(41.5)	4721	(26.2)	19652	(37.2)	
無回答・無効回答	139	(.8)	154	(.9)	196	(1.1)	489	(.9)	
大麻乱用による精神病状態および無動機症候群									<0.001
知っている	9545	(54.3)	9922	(57.7)	12122	(67.3)	31589	(59.9)	
知らない	7857	(44.7)	7097	(41.3)	5705	(31.7)	20659	(39.1)	
無回答・無効回答	168	(1.0)	166	(1.0)	198	(1.1)	532	(1.0)	
覚せい剤乱用による精神病状態およびフラッシュバック									<0.001
知っている	10824	(61.6)	11202	(65.2)	13747	(76.3)	35773	(67.8)	
知らない	6611	(37.6)	5826	(33.9)	4088	(22.7)	16525	(31.3)	
無回答・無効回答	135	(.8)	157	(.9)	190	(1.1)	482	(.9)	
危険ドラッグ乱用による身体症状および精神症状									<0.001
知っている	11728	(66.8)	11315	(65.8)	13303	(73.8)	36346	(68.9)	
知らない	5702	(32.5)	5725	(33.3)	4534	(25.2)	15961	(30.2)	
無回答・無効回答	140	(.8)	145	(.8)	188	(1.0)	473	(.9)	
危険ドラッグの中には麻薬や覚せい剤よりも脳や体に与える害が強いものがある									<0.001
知っている	10857	(61.8)	10339	(60.2)	11763	(65.3)	32959	(62.4)	
知らない	6581	(37.5)	6701	(39.0)	6077	(33.7)	19359	(36.7)	
無回答・無効回答	132	(.8)	145	(.8)	185	(1.0)	462	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表22. いずれかの薬物乱用経験別にみた基本属性

	いずれかの薬物乱用経験								p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=51920	n=265	n=595	n=52780	n	(%)	n	(%)	
性別									<0.001
男性	25192	(48.5)	179	(67.5)	422	(70.9)	25793	(48.9)	
女性	26633	(51.3)	84	(31.7)	171	(28.7)	26888	(50.9)	
無回答・無効回答	95	(2)	2	(.8)	2	(.3)	99	(2)	
学年									0.001
1年生	17291	(33.3)	78	(29.4)	201	(33.8)	17570	(33.3)	
2年生	16941	(32.6)	69	(26.0)	175	(29.4)	17185	(32.6)	
3年生	17688	(34.1)	118	(44.5)	219	(36.8)	18025	(34.2)	
起床時間について									<0.001
ほぼ一定している	43205	(83.2)	190	(71.7)	462	(77.6)	43857	(83.1)	
一定していない	8645	(16.7)	73	(27.5)	128	(21.5)	8846	(16.8)	
無回答・無効回答	70	(.1)	2	(.8)	5	(.8)	77	(.1)	
就寝時間について									<0.001
ほぼ一定している	30897	(59.5)	126	(47.5)	326	(54.8)	31349	(59.4)	
一定していない	20949	(40.3)	137	(51.7)	263	(44.2)	21349	(40.4)	
無回答・無効回答	74	(.1)	2	(.8)	6	(1.0)	82	(.2)	
朝食の摂食頻度									<0.001
ほとんど毎日食べている	46195	(89.0)	202	(76.2)	495	(83.2)	46892	(88.8)	
時々食べる	3904	(7.5)	32	(12.1)	68	(11.4)	4004	(7.6)	
ほとんど食べない	1776	(3.4)	29	(10.9)	30	(5.0)	1835	(3.5)	
無回答・無効回答	45	(.1)	2	(.8)	2	(.3)	49	(.1)	
学校生活について									<0.001
とても楽しい	24950	(48.1)	97	(36.6)	258	(43.4)	25305	(47.9)	
どちらかといえば楽しい	21214	(40.9)	110	(41.5)	253	(42.5)	21577	(40.9)	
あまり楽しくない	4401	(8.5)	33	(12.5)	54	(9.1)	4488	(8.5)	
まったく楽しくない	1187	(2.3)	22	(8.3)	24	(4.0)	1233	(2.3)	
無回答・無効回答	168	(.3)	3	(1.1)	6	(1.0)	177	(.3)	
クラブ活動(部活)への参加									<0.001
積極的に参加している	37058	(71.4)	156	(58.9)	395	(66.4)	37609	(71.3)	
消極的に参加している	4690	(9.0)	43	(16.2)	72	(12.1)	4805	(9.1)	
参加していない	9550	(18.4)	63	(23.8)	109	(18.3)	9722	(18.4)	
無回答・無効回答	622	(1.2)	3	(1.1)	19	(3.2)	644	(1.2)	
親しく遊べる友人									<0.001
いる	50048	(96.4)	233	(87.9)	561	(94.3)	50842	(96.3)	
いない	1693	(3.3)	28	(10.6)	30	(5.0)	1751	(3.3)	
無回答・無効回答	179	(.3)	4	(1.5)	4	(.7)	187	(.4)	
相談事のできる友人									<0.001
いる	46465	(89.5)	206	(77.7)	503	(84.5)	47174	(89.4)	
いない	5151	(9.9)	53	(20.0)	78	(13.1)	5282	(10.0)	
無回答・無効回答	304	(.6)	6	(2.3)	14	(2.4)	324	(.6)	
家族全員での夕食頻度(週あたり)									0.024
ほとんど毎日	21493	(41.4)	96	(36.2)	253	(42.5)	21842	(41.4)	
週5~6回	5830	(11.2)	25	(9.4)	64	(10.8)	5919	(11.2)	
週4回	5317	(10.2)	28	(10.6)	54	(9.1)	5399	(10.2)	
週3回	4512	(8.7)	17	(6.4)	38	(6.4)	4567	(8.7)	
週2回	7947	(15.3)	45	(17.0)	87	(14.6)	8079	(15.3)	
ほとんど食べない	6524	(12.6)	50	(18.9)	90	(15.1)	6664	(12.6)	
無回答・無効回答	297	(.6)	4	(1.5)	9	(1.5)	310	(.6)	
大人不在の状態ですぐす時間(1日あたり)									<0.001
なし、あるいは、ほとんどなし	15901	(30.6)	73	(27.5)	153	(25.7)	16127	(30.6)	
1時間未満	11951	(23.0)	45	(17.0)	136	(22.9)	12132	(23.0)	
1~2時間未満	11654	(22.4)	56	(21.1)	128	(21.5)	11838	(22.4)	
2~3時間未満	6212	(12.0)	31	(11.7)	72	(12.1)	6315	(12.0)	
3時間以上	5795	(11.2)	54	(20.4)	82	(13.8)	5931	(11.2)	
無回答・無効回答	407	(.8)	6	(2.3)	24	(4.0)	437	(.8)	
悩み事の親への相談									<0.001
よく相談する	9736	(18.8)	35	(13.2)	94	(15.8)	9865	(18.7)	
どちらかと言えば相談する	16570	(31.9)	55	(20.8)	159	(26.7)	16784	(31.8)	
どちらかと言えば相談しない	11981	(23.1)	65	(24.5)	127	(21.3)	12173	(23.1)	
ほとんど相談しない	13180	(25.4)	91	(34.3)	185	(31.1)	13456	(25.5)	
親がいない	226	(.4)	16	(6.0)	9	(1.5)	251	(.5)	
無回答・無効回答	227	(.4)	3	(1.1)	21	(3.5)	251	(.5)	
インターネット利用時間(1日あたり)									<0.001
ほとんど使用しない	5640	(10.9)	26	(9.8)	63	(10.6)	5729	(10.9)	
1時間未満	9531	(18.4)	30	(11.3)	93	(15.6)	9654	(18.3)	
1~2時間未満	14187	(27.3)	58	(21.9)	156	(26.2)	14401	(27.3)	
2~3時間未満	11640	(22.4)	62	(23.4)	144	(24.2)	11846	(22.4)	
3~5時間未満	6460	(12.4)	33	(12.5)	64	(10.8)	6557	(12.4)	
5時間以上	4067	(7.8)	52	(19.6)	60	(10.1)	4179	(7.9)	
無回答・無効回答	395	(.8)	4	(1.5)	15	(2.5)	414	(.8)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表23. 危険ドラッグの乱用経験別にみた基本属性

	危険ドラッグの乱用経験								p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=52073		n=128		n=579		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
性別									<0.001
男性	25290	(48.6)	92	(71.9)	411	(71.0)	25793	(48.9)	
女性	26687	(51.2)	35	(27.3)	166	(28.7)	26888	(50.9)	
無回答・無効回答	96	(.2)	1	(.8)	2	(.3)	99	(.2)	
学年									0.002
1年生	17345	(33.3)	30	(23.4)	195	(33.7)	17570	(33.3)	
2年生	16981	(32.6)	36	(28.1)	168	(29.0)	17185	(32.6)	
3年生	17747	(34.1)	62	(48.4)	216	(37.3)	18025	(34.2)	
起床時間について									<0.001
ほぼ一定している	43323	(83.2)	86	(67.2)	448	(77.4)	43857	(83.1)	
一定していない	8678	(16.7)	42	(32.8)	126	(21.8)	8846	(16.8)	
無回答・無効回答	72	(.1)	0	(.0)	5	(.9)	77	(.1)	
就寝時間について									0.028
ほぼ一定している	30969	(59.5)	64	(50.0)	316	(54.6)	31349	(59.4)	
一定していない	21028	(40.4)	64	(50.0)	257	(44.4)	21349	(40.4)	
無回答・無効回答	76	(.1)	0	(.0)	6	(1.0)	82	(.2)	
朝食の摂食頻度									<0.001
ほとんど毎日食べている	46312	(88.9)	99	(77.3)	481	(83.1)	46892	(88.8)	
時々食べる	3924	(7.5)	14	(10.9)	66	(11.4)	4004	(7.6)	
ほとんど食べない	1790	(3.4)	15	(11.7)	30	(5.2)	1835	(3.5)	
無回答・無効回答	47	(.1)	0	(.0)	2	(.3)	49	(.1)	
学校生活について									<0.001
とても楽しい	25010	(48.0)	45	(35.2)	250	(43.2)	25305	(47.9)	
どちらかといえば楽しい	21276	(40.9)	50	(39.1)	251	(43.4)	21577	(40.9)	
あまり楽しくない	4422	(8.5)	15	(11.7)	51	(8.8)	4488	(8.5)	
まったく楽しくない	1195	(2.3)	17	(13.3)	21	(3.6)	1233	(2.3)	
無回答・無効回答	170	(.3)	1	(.8)	6	(1.0)	177	(.3)	
クラブ活動(部活)への参加									<0.001
積極的に参加している	37159	(71.4)	69	(53.9)	381	(65.8)	37609	(71.3)	
消極的に参加している	4713	(9.1)	19	(14.8)	73	(12.6)	4805	(9.1)	
参加していない	9577	(18.4)	39	(30.5)	106	(18.3)	9722	(18.4)	
無回答・無効回答	624	(1.2)	1	(.8)	19	(3.3)	644	(1.2)	
親しく遊べる友人									<0.001
いる	50187	(96.4)	108	(84.4)	547	(94.5)	50842	(96.3)	
いない	1703	(3.3)	20	(15.6)	28	(4.8)	1751	(3.3)	
無回答・無効回答	183	(.4)	0	(.0)	4	(.7)	187	(.4)	
相談事のできる友人									<0.001
いる	46593	(89.5)	95	(74.2)	486	(83.9)	47174	(89.4)	
いない	5170	(9.9)	33	(25.8)	79	(13.6)	5282	(10.0)	
無回答・無効回答	310	(.6)	0	(.0)	14	(2.4)	324	(.6)	
家族全員での夕食頻度(週あたり)									0.002
ほとんど毎日	21558	(41.4)	41	(32.0)	243	(42.0)	21842	(41.4)	
週5~6回	5846	(11.2)	9	(7.0)	64	(11.1)	5919	(11.2)	
週4回	5331	(10.2)	16	(12.5)	52	(9.0)	5399	(10.2)	
週3回	4518	(8.7)	12	(9.4)	37	(6.4)	4567	(8.7)	
週2回	7976	(15.3)	18	(14.1)	85	(14.7)	8079	(15.3)	
ほとんど食べない	6544	(12.6)	31	(24.2)	89	(15.4)	6664	(12.6)	
無回答・無効回答	300	(.6)	1	(.8)	9	(1.6)	310	(.6)	
大人不在の状態で過ごす時間(1日あたり)									<0.001
なし、あるいは、ほとんどなし	15940	(30.6)	37	(28.9)	150	(25.9)	16127	(30.6)	
1時間未満	11975	(23.0)	24	(18.8)	133	(23.0)	12132	(23.0)	
1~2時間未満	11691	(22.5)	21	(16.4)	126	(21.8)	11838	(22.4)	
2~3時間未満	6231	(12.0)	13	(10.2)	71	(12.3)	6315	(12.0)	
3時間以上	5822	(11.2)	32	(25.0)	77	(13.3)	5931	(11.2)	
無回答・無効回答	414	(.8)	1	(.8)	22	(3.8)	437	(.8)	
悩み事の親への相談									<0.001
よく相談する	9762	(18.7)	13	(10.2)	90	(15.5)	9865	(18.7)	
どちらかと言えば相談する	16602	(31.9)	28	(21.9)	154	(26.6)	16784	(31.8)	
どちらかと言えば相談しない	12018	(23.1)	29	(22.7)	126	(21.8)	12173	(23.1)	
ほとんど相談しない	13230	(25.4)	46	(35.9)	180	(31.1)	13456	(25.5)	
親がいない	231	(.4)	12	(9.4)	8	(1.4)	251	(.5)	
無回答・無効回答	230	(.4)	0	(.0)	21	(3.6)	251	(.5)	
インターネット利用時間(1日あたり)									<0.001
ほとんど使用しない	5659	(10.9)	7	(5.5)	63	(10.9)	5729	(10.9)	
1時間未満	9544	(18.3)	19	(14.8)	91	(15.7)	9654	(18.3)	
1~2時間未満	14224	(27.3)	27	(21.1)	150	(25.9)	14401	(27.3)	
2~3時間未満	11676	(22.4)	30	(23.4)	140	(24.2)	11846	(22.4)	
3~5時間未満	6478	(12.4)	17	(13.3)	62	(10.7)	6557	(12.4)	
5時間以上	4093	(7.9)	28	(21.9)	58	(10.0)	4179	(7.9)	
無回答・無効回答	399	(.8)	0	(.0)	15	(2.6)	414	(.8)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表24. 大麻の乱用経験別にみた基本属性

	大麻の乱用経験								p-value	
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体			
	n=52068	n=147	n=565	n=52780	n	(%)	n	(%)		
性別										
男性	25288	(48.6)	104	(70.7)	401	(71.0)	25793	(48.9)		<0.001
女性	26685	(51.3)	41	(27.9)	162	(28.7)	26888	(50.9)		
無回答・無効回答	95	(.2)	2	(1.4)	2	(.4)	99	(.2)		
学年										<0.001
1年生	17343	(33.3)	35	(23.8)	192	(34.0)	17570	(33.3)		
2年生	16979	(32.6)	39	(26.5)	167	(29.6)	17185	(32.6)		
3年生	17746	(34.1)	73	(49.7)	206	(36.5)	18025	(34.2)		
起床時間について										<0.001
ほぼ一定している	43313	(83.2)	102	(69.4)	442	(78.2)	43857	(83.1)		
一定していない	8684	(16.7)	44	(29.9)	118	(20.9)	8846	(16.8)		
無回答・無効回答	71	(.1)	1	(.7)	5	(.9)	77	(.1)		
就寝時間について										0.066
ほぼ一定している	30959	(59.5)	76	(51.7)	314	(55.6)	31349	(59.4)		
一定していない	21034	(40.4)	70	(47.6)	245	(43.4)	21349	(40.4)		
無回答・無効回答	75	(.1)	1	(.7)	6	(1.1)	82	(.2)		
朝食の摂食頻度										<0.001
ほとんど毎日食べている	46305	(88.9)	113	(76.9)	474	(83.9)	46892	(88.8)		
時々食べる	3926	(7.5)	16	(10.9)	62	(11.0)	4004	(7.6)		
ほとんど食べない	1790	(3.4)	18	(12.2)	27	(4.8)	1835	(3.5)		
無回答・無効回答	47	(.1)	0	(.0)	2	(.4)	49	(.1)		
学校生活について										<0.001
とても楽しい	25005	(48.0)	54	(36.7)	246	(43.5)	25305	(47.9)		
どちらかといえば楽しい	21277	(40.9)	55	(37.4)	245	(43.4)	21577	(40.9)		
あまり楽しくない	4421	(8.5)	20	(13.6)	47	(8.3)	4488	(8.5)		
まったく楽しくない	1196	(2.3)	16	(10.9)	21	(3.7)	1233	(2.3)		
無回答・無効回答	169	(.3)	2	(1.4)	6	(1.1)	177	(.3)		
クラブ活動(部活)への参加										<0.001
積極的に参加している	37153	(71.4)	80	(54.4)	376	(66.5)	37609	(71.3)		
消極的に参加している	4713	(9.1)	25	(17.0)	67	(11.9)	4805	(9.1)		
参加していない	9578	(18.4)	40	(27.2)	104	(18.4)	9722	(18.4)		
無回答・無効回答	624	(1.2)	2	(1.4)	18	(3.2)	644	(1.2)		
親しく遊べる友人										<0.001
いる	50181	(96.4)	127	(86.4)	534	(94.5)	50842	(96.3)		
いない	1706	(3.3)	18	(12.2)	27	(4.8)	1751	(3.3)		
無回答・無効回答	181	(.3)	2	(1.4)	4	(.7)	187	(.4)		
相談事のできる友人										<0.001
いる	46584	(89.5)	112	(76.2)	478	(84.6)	47174	(89.4)		
いない	5175	(9.9)	33	(22.4)	74	(13.1)	5282	(10.0)		
無回答・無効回答	309	(.6)	2	(1.4)	13	(2.3)	324	(.6)		
家族全員での夕食頻度(週あたり)										0.048
ほとんど毎日	21558	(41.4)	48	(32.7)	236	(41.8)	21842	(41.4)		
週5~6回	5843	(11.2)	13	(8.8)	63	(11.2)	5919	(11.2)		
週4回	5331	(10.2)	20	(13.6)	48	(8.5)	5399	(10.2)		
週3回	4517	(8.7)	12	(8.2)	38	(6.7)	4567	(8.7)		
週2回	7972	(15.3)	23	(15.6)	84	(14.9)	8079	(15.3)		
ほとんど食べない	6547	(12.6)	29	(19.7)	88	(15.6)	6664	(12.6)		
無回答・無効回答	300	(.6)	2	(1.4)	8	(1.4)	310	(.6)		
大人不在の状態で過ごす時間(1日あたり)										<0.001
なし、あるいは、ほとんどなし	15941	(30.6)	39	(26.5)	147	(26.0)	16127	(30.6)		
1時間未満	11980	(23.0)	24	(16.3)	128	(22.7)	12132	(23.0)		
1~2時間未満	11684	(22.4)	32	(21.8)	122	(21.6)	11838	(22.4)		
2~3時間未満	6233	(12.0)	14	(9.5)	68	(12.0)	6315	(12.0)		
3時間以上	5821	(11.2)	34	(23.1)	76	(13.5)	5931	(11.2)		
無回答・無効回答	409	(.8)	4	(2.7)	24	(4.2)	437	(.8)		
悩み事の親への相談										<0.001
よく相談する	9761	(18.7)	17	(11.6)	87	(15.4)	9865	(18.7)		
どちらかと言えば相談する	16600	(31.9)	34	(23.1)	150	(26.5)	16784	(31.8)		
どちらかと言えば相談しない	12016	(23.1)	36	(24.5)	121	(21.4)	12173	(23.1)		
ほとんど相談しない	13230	(25.4)	48	(32.7)	178	(31.5)	13456	(25.5)		
親がいない	232	(.4)	10	(6.8)	9	(1.6)	251	(.5)		
無回答・無効回答	229	(.4)	2	(1.4)	20	(3.5)	251	(.5)		
インターネット利用時間(1日あたり)										<0.001
ほとんど使用しない	5659	(10.9)	10	(6.8)	60	(10.6)	5729	(10.9)		
1時間未満	9543	(18.3)	21	(14.3)	90	(15.9)	9654	(18.3)		
1~2時間未満	14223	(27.3)	32	(21.8)	146	(25.8)	14401	(27.3)		
2~3時間未満	11679	(22.4)	31	(21.1)	136	(24.1)	11846	(22.4)		
3~5時間未満	6473	(12.4)	22	(15.0)	62	(11.0)	6557	(12.4)		
5時間以上	4093	(7.9)	29	(19.7)	57	(10.1)	4179	(7.9)		
無回答・無効回答	398	(.8)	2	(1.4)	14	(2.5)	414	(.8)		

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表25. いずれかの薬物乱用経験別にみた飲酒・喫煙状況

	いずれかの薬物乱用経験								p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=51920		n=265		n=595		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯飲酒経験									
あり	13730	(26.4)	152	(57.4)	56	(9.4)	13938	(26.4)	<0.001
飲酒場面									
飲酒経験なし	37734	(72.7)	109	(41.1)	140	(23.5)	37983	(72.0)	<0.001
冠婚葬祭	8144	(15.7)	70	(26.4)	22	(3.7)	8236	(15.6)	<0.001
家族と一緒に	5895	(11.4)	67	(25.3)	24	(4.0)	5986	(11.3)	<0.001
パーティーの時に	470	(.9)	23	(8.7)	4	(.7)	497	(.9)	<0.001
居酒屋などで	278	(.5)	19	(7.2)	5	(.8)	302	(.6)	<0.001
自分や誰かの部屋で	508	(1.0)	23	(8.7)	7	(1.2)	538	(1.0)	<0.001
一人で	861	(1.7)	53	(20.0)	10	(1.7)	924	(1.8)	<0.001
その他の機会に	158	(.3)	3	(1.1)	4	(.7)	165	(.3)	-
無回答・無効回答	541	(1.0)	7	(2.6)	401	(67.4)	949	(1.8)	-
初回飲酒年齢									<0.001
飲酒経験なし	38032	(73.3)	111	(41.9)	146	(24.5)	38289	(72.5)	
10歳以下	4064	(7.8)	66	(24.9)	12	(2.0)	4142	(7.8)	
11歳	1465	(2.8)	14	(5.3)	6	(1.0)	1485	(2.8)	
12歳	1512	(2.9)	14	(5.3)	9	(1.5)	1535	(2.9)	
13歳	914	(1.8)	6	(2.3)	3	(.5)	923	(1.7)	
14歳	642	(1.2)	12	(4.5)	2	(.3)	656	(1.2)	
15歳以上	156	(.3)	1	(.4)	0	(.0)	157	(.3)	
年齢は覚えていない	4977	(9.6)	39	(14.7)	24	(4.0)	5040	(9.5)	
無回答・無効回答	158	(.3)	2	(.8)	393	(66.1)	553	(1.0)	
過去1年間の飲酒経験									
あり	7205	(13.9)	109	(41.1)	34	(5.7)	7348	(13.9)	<0.001
過去1年間の飲酒頻度									<0.001
1度も飲んでいない	43970	(84.7)	148	(55.8)	154	(25.9)	44272	(83.9)	
1年間で数回	6536	(12.6)	62	(23.4)	21	(3.5)	6619	(12.5)	
月に数回	531	(1.0)	17	(6.4)	8	(1.3)	556	(1.1)	
週に数回	85	(.2)	8	(3.0)	1	(.2)	94	(.2)	
ほとんど毎日	53	(.1)	22	(8.3)	4	(.7)	79	(.1)	
飲んだが頻度不明	0	(.0)	0	(.0)	0	(.0)	0	(.0)	
無回答・無効回答	745	(1.4)	8	(3.0)	407	(68.4)	1160	(2.2)	
未成年者の飲酒が禁止されていることに対する考え									<0.001
飲むべきではないと思う	42505	(81.9)	142	(53.6)	143	(24.0)	42790	(81.1)	
時と場合に応じては構わない	8218	(15.8)	76	(28.7)	36	(6.1)	8330	(15.8)	
全然構わない	937	(1.8)	43	(16.2)	10	(1.7)	990	(1.9)	
無回答・無効回答	260	(.5)	4	(1.5)	406	(68.2)	670	(1.3)	
生涯喫煙経験									
あり	1035	(2.0)	60	(22.6)	14	(2.4)	1109	(2.1)	<0.001
初めて喫煙した年齢									<0.001
吸ったことがない	50708	(97.7)	203	(76.6)	181	(30.4)	51092	(96.8)	
10歳以下	262	(.5)	26	(9.8)	3	(.5)	291	(.6)	
11歳	98	(.2)	5	(1.9)	5	(.8)	108	(.2)	
12歳	120	(.2)	5	(1.9)	0	(.0)	125	(.2)	
13歳	124	(.2)	2	(.8)	0	(.0)	126	(.2)	
14歳	112	(.2)	5	(1.9)	2	(.3)	119	(.2)	
15歳以上	23	(.04)	3	(1.1)	2	(.3)	28	(.1)	
年齢は覚えていない	296	(.6)	14	(5.3)	2	(.3)	312	(.6)	
無回答・無効回答	177	(.3)	2	(.8)	400	(67.2)	579	(1.1)	
過去1年間の喫煙経験									
あり	488	(.9)	44	(16.6)	9	(1.5)	541	(1.0)	<0.001
過去1年間の喫煙頻度									<0.001
一度も吸っていない	51318	(98.8)	219	(82.6)	187	(31.4)	51724	(98.0)	
1年間で数回	294	(.6)	15	(5.7)	5	(.8)	314	(.6)	
月に数回	68	(.1)	6	(2.3)	1	(.2)	75	(.1)	
週に数回	46	(.1)	2	(.8)	0	(.0)	48	(.1)	
ほとんど毎日	80	(.2)	21	(7.9)	3	(.5)	104	(.2)	
無回答・無効回答	114	(.2)	2	(.8)	399	(67.1)	515	(1.0)	
未成年者の喫煙が禁止されていることに対する考え									<0.001
吸うべきでないと思う	49975	(96.3)	204	(77.0)	171	(28.7)	50350	(95.4)	
少々なら構わない	1170	(2.3)	24	(9.1)	11	(1.8)	1205	(2.3)	
全然構わない	594	(1.1)	35	(13.2)	9	(1.5)	638	(1.2)	
無回答・無効回答	181	(.3)	2	(.8)	404	(67.9)	587	(1.1)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表26. 危険ドラッグの乱用経験別にみた飲酒・喫煙状況

	危険ドラッグの乱用経験								p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=52073		n=128		n=579		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯飲酒経験									
あり	13823	(26.5)	63	(49.2)	52	(9.0)	13938	(26.4)	<0.001
飲酒場面									
飲酒経験なし	37792	(72.6)	64	(50.0)	127	(21.9)	37983	(72.0)	<0.001
冠婚葬祭	8186	(15.7)	30	(23.4)	20	(3.5)	8236	(15.6)	0.013
家族と一緒に	5942	(11.4)	23	(18.0)	21	(3.6)	5986	(11.3)	0.016
パーティーの時に	481	(.9)	11	(8.6)	5	(.9)	497	(.9)	<0.001
居酒屋などで	285	(.5)	12	(9.4)	5	(.9)	302	(.6)	<0.001
自分や誰かの部屋で	521	(1.0)	11	(8.6)	6	(1.0)	538	(1.0)	<0.001
一人で	896	(1.7)	20	(15.6)	8	(1.4)	924	(1.8)	<0.001
その他の機会に	160	(.3)	1	(.8)	4	(.7)	165	(.3)	-
無回答・無効回答	544	(1.0)	3	(2.3)	402	(69.4)	949	(1.8)	-
初回飲酒年齢									<0.001
飲酒経験なし	38091	(73.1)	65	(50.8)	133	(23.0)	38289	(72.5)	
10歳以下	4109	(7.9)	22	(17.2)	11	(1.9)	4142	(7.8)	
11歳	1474	(2.8)	5	(3.9)	6	(1.0)	1485	(2.8)	
12歳	1521	(2.9)	4	(3.1)	10	(1.7)	1535	(2.9)	
13歳	919	(1.8)	2	(1.6)	2	(.3)	923	(1.7)	
14歳	647	(1.2)	7	(5.5)	2	(.3)	656	(1.2)	
15歳以上	156	(.3)	1	(.8)	0	(.0)	157	(.3)	
年齢は覚えていない	4997	(9.6)	22	(17.2)	21	(3.6)	5040	(9.5)	
無回答・無効回答	159	(.3)	0	(.0)	394	(68.0)	553	(1.0)	
過去1年間の飲酒経験									
あり	7270	(14.0)	45	(35.2)	33	(5.7)	7348	(13.9)	<0.001
過去1年間の飲酒頻度									<0.001
1度も飲んでいない	44052	(84.6)	81	(63.3)	139	(24.0)	44272	(83.9)	
1年間で数回	6575	(12.6)	24	(18.8)	20	(3.5)	6619	(12.5)	
月に数回	544	(1.0)	5	(3.9)	7	(1.2)	556	(1.1)	
週に数回	91	(.2)	2	(1.6)	1	(.2)	94	(.2)	
ほとんど毎日	60	(.1)	14	(10.9)	5	(.9)	79	(.1)	
飲んだが頻度不明	0	(.0)	0	(.0)	0	(.0)	0	(.0)	
無回答・無効回答	751	(1.4)	2	(1.6)	407	(70.3)	1160	(2.2)	
未成年者の飲酒が禁止されていることに対する考え									<0.001
飲むべきではないと思う	42592	(81.8)	70	(54.7)	128	(22.1)	42790	(81.1)	
時と場合に応じては構わない	8264	(15.9)	32	(25.0)	34	(5.9)	8330	(15.8)	
全然構わない	954	(1.8)	25	(19.5)	11	(1.9)	990	(1.9)	
無回答・無効回答	263	(.5)	1	(.8)	406	(70.1)	670	(1.3)	
生涯喫煙経験									
あり	1066	(2.0)	29	(22.7)	14	(2.4)	1109	(2.1)	<0.001
初めて喫煙した年齢									<0.001
吸ったことがない	50830	(97.6)	97	(75.8)	165	(28.5)	51092	(96.8)	
10歳以下	274	(.5)	14	(10.9)	3	(.5)	291	(.6)	
11歳	103	(.2)	0	(.0)	5	(.9)	108	(.2)	
12歳	123	(.2)	1	(.8)	1	(.2)	125	(.2)	
13歳	126	(.2)	0	(.0)	0	(.0)	126	(.2)	
14歳	116	(.2)	2	(1.6)	1	(.2)	119	(.2)	
15歳以上	23	(.04)	3	(2.3)	2	(.3)	28	(.1)	
年齢は覚えていない	301	(.6)	9	(7.0)	2	(.3)	312	(.6)	
無回答・無効回答	177	(.3)	2	(1.6)	400	(69.1)	579	(1.1)	
過去1年間の喫煙経験									
あり	507	(1.0)	25	(19.5)	9	(1.6)	541	(1.0)	<0.001
過去1年間の喫煙頻度									<0.001
1度も吸っていない	51452	(98.8)	101	(78.9)	171	(29.5)	51724	(98.0)	
1年間で数回	301	(.6)	8	(6.3)	5	(.9)	314	(.6)	
月に数回	72	(.1)	1	(.8)	2	(.3)	75	(.1)	
週に数回	46	(.1)	2	(1.6)	0	(.0)	48	(.1)	
ほとんど毎日	88	(.2)	14	(10.9)	2	(.3)	104	(.2)	
無回答・無効回答	114	(.2)	2	(1.6)	399	(68.9)	515	(1.0)	
未成年者の喫煙が禁止されていることに対する考え									<0.001
吸うべきでないと思う	50101	(96.2)	92	(71.9)	157	(27.1)	50350	(95.4)	
少々なら構わない	1184	(2.3)	12	(9.4)	9	(1.6)	1205	(2.3)	
全然構わない	606	(1.2)	23	(18.0)	9	(1.6)	638	(1.2)	
無回答・無効回答	182	(.3)	1	(.8)	404	(69.8)	587	(1.1)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表27. 大麻の乱用経験別にみた飲酒・喫煙状況

	大麻の乱用経験								p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=52068		n=147		n=565		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯飲酒経験									
あり	13823	(26.5)	69	(46.9)	46	(8.1)	13938	(26.4)	<0.001
飲酒場面									
飲酒経験なし	37787	(72.6)	76	(51.7)	120	(21.2)	37983	(72.0)	<0.001
冠婚葬祭	8187	(15.7)	31	(21.1)	18	(3.2)	8236	(15.6)	0.059
家族と一緒に	5940	(11.4)	25	(17.0)	21	(3.7)	5986	(11.3)	0.026
パーティーの時に	481	(.9)	13	(8.8)	3	(.5)	497	(.9)	<0.001
居酒屋などで	284	(.5)	13	(8.8)	5	(.9)	302	(.6)	<0.001
自分や誰かの部屋で	517	(1.0)	13	(8.8)	8	(1.4)	538	(1.0)	<0.001
一人で	890	(1.7)	26	(17.7)	8	(1.4)	924	(1.8)	<0.001
その他の機会に	160	(.3)	2	(1.4)	3	(.5)	165	(.3)	-
無回答・無効回答	544	(1.0)	4	(2.7)	401	(71.0)	949	(1.8)	-
初回飲酒年齢									<0.001
飲酒経験なし	38086	(73.1)	78	(53.1)	125	(22.1)	38289	(72.5)	
10歳以下	4105	(7.9)	26	(17.7)	11	(1.9)	4142	(7.8)	
11歳	1476	(2.8)	4	(2.7)	5	(.9)	1485	(2.8)	
12歳	1521	(2.9)	7	(4.8)	7	(1.2)	1535	(2.9)	
13歳	919	(1.8)	2	(1.4)	2	(.4)	923	(1.7)	
14歳	647	(1.2)	7	(4.8)	2	(.4)	656	(1.2)	
15歳以上	156	(.3)	1	(.7)	0	(.0)	157	(.3)	
年齢は覚えていない	4999	(9.6)	22	(15.0)	19	(3.4)	5040	(9.5)	
無回答・無効回答	159	(.3)	0	(.0)	394	(69.7)	553	(1.0)	
過去1年間の飲酒経験									
あり	7269	(14.0)	50	(34.0)	29	(5.1)	7348	(13.9)	<0.001
過去1年間の飲酒頻度									<0.001
1度も飲んでいない	44049	(84.6)	93	(63.3)	130	(23.0)	44272	(83.9)	
1年間で数回	6572	(12.6)	26	(17.7)	21	(3.7)	6619	(12.5)	
月に数回	550	(1.1)	1	(.7)	5	(.9)	556	(1.1)	
週に数回	88	(.2)	5	(3.4)	1	(.2)	94	(.2)	
ほとんど毎日	59	(.1)	18	(12.2)	2	(.4)	79	(.1)	
飲んだが頻度不明	0	(.0)	0	(.0)	0	(.0)	0	(.0)	
無回答・無効回答	750	(1.4)	4	(2.7)	406	(71.9)	1160	(2.2)	
未成年者の飲酒が禁止されていることに対する考え									<0.001
飲むべきではないと思う	42587	(81.8)	81	(55.1)	122	(21.6)	42790	(81.1)	
時と場合に応じては構わない	8263	(15.9)	36	(24.5)	31	(5.5)	8330	(15.8)	
全然構わない	955	(1.8)	27	(18.4)	8	(1.4)	990	(1.9)	
無回答・無効回答	263	(.5)	3	(2.0)	404	(71.5)	670	(1.3)	
生涯喫煙経験									
あり	1072	(2.1)	28	(19.0)	9	(1.6)	1109	(2.1)	<0.001
初めて喫煙した年齢									<0.001
吸ったことがない	50819	(97.6)	117	(79.6)	156	(27.6)	51092	(96.8)	
10歳以下	273	(.5)	15	(10.2)	3	(.5)	291	(.6)	
11歳	104	(.2)	1	(.7)	3	(.5)	108	(.2)	
12歳	124	(.2)	1	(.7)	0	(.0)	125	(.2)	
13歳	126	(.2)	0	(.0)	0	(.0)	126	(.2)	
14歳	116	(.2)	2	(1.4)	1	(.2)	119	(.2)	
15歳以上	24	(.05)	3	(2.0)	1	(.2)	28	(.1)	
年齢は覚えていない	305	(.6)	6	(4.1)	1	(.2)	312	(.6)	
無回答・無効回答	177	(.3)	2	(1.4)	400	(70.8)	579	(1.1)	
過去1年間の喫煙経験									
あり	512	(1.0)	23	(15.6)	6	(1.1)	541	(1.0)	<0.001
過去1年間の喫煙頻度									<0.001
一度も吸っていない	51441	(98.8)	122	(83.0)	161	(28.5)	51724	(98.0)	
1年間で数回	304	(.6)	5	(3.4)	5	(.9)	314	(.6)	
月に数回	74	(.1)	1	(.7)	0	(.0)	75	(.1)	
週に数回	46	(.1)	2	(1.4)	0	(.0)	48	(.1)	
ほとんど毎日	88	(.2)	15	(10.2)	1	(.2)	104	(.2)	
無回答・無効回答	115	(.2)	2	(1.4)	398	(70.4)	515	(1.0)	
未成年者の喫煙が禁止されていることに対する考え									<0.001
吸うべきでないと思う	50092	(96.2)	111	(75.5)	147	(26.0)	50350	(95.4)	
少々なら構わない	1186	(2.3)	11	(7.5)	8	(1.4)	1205	(2.3)	
全然構わない	605	(1.2)	24	(16.3)	9	(1.6)	638	(1.2)	
無回答・無効回答	185	(.4)	1	(.7)	401	(71.0)	587	(1.1)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。



表28. いずれかの薬物乱用経験別にみた違法薬物使用関連状況

	いずれかの薬物乱用経験								p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=51920		n=265		n=595		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用の生涯経験									
有機溶剤	0	(.0)	235	(88.7)	0	(.0)	235	(.4)	<0.001
大麻	0	(.0)	147	(55.5)	0	(.0)	147	(.3)	<0.001
覚せい剤	0	(.0)	132	(49.8)	0	(.0)	132	(.3)	<0.001
危険ドラッグ	0	(.0)	128	(48.3)	0	(.0)	128	(.2)	<0.001
大麻または覚せい剤	0	(.0)	162	(61.1)	0	(.0)	162	(.3)	<0.001
薬物乱用に誘われた経験									
有機溶剤	129	(.2)	51	(19.2)	4	(.7)	184	(.3)	<0.001
大麻	130	(.3)	38	(14.3)	4	(.7)	172	(.3)	<0.001
覚せい剤	131	(.3)	38	(14.3)	4	(.7)	173	(.3)	<0.001
危険ドラッグ	133	(.3)	35	(13.2)	3	(.5)	171	(.3)	<0.001
大麻または覚せい剤	171	(.3)	42	(15.8)	5	(.8)	218	(.4)	<0.001
いずれかの薬物	225	(.4)	60	(22.6)	6	(1.0)	291	(.6)	<0.001
身近に使っている人がいると答えた者の割合									
有機溶剤	382	(.7)	72	(27.2)	5	(.8)	459	(.9)	<0.001
大麻	303	(.6)	44	(16.6)	3	(.5)	350	(.7)	<0.001
覚せい剤	301	(.6)	43	(16.2)	2	(.3)	346	(.7)	<0.001
危険ドラッグ	275	(.5)	38	(14.3)	3	(.5)	316	(.6)	<0.001
薬物の入手可能性									
<有機溶剤>									
絶対不可能	38329	(73.8)	89	(33.6)	104	(17.5)	38522	(73.0)	<0.001
ほとんど不可能	6804	(13.1)	35	(13.2)	20	(3.4)	6859	(13.0)	
なんとか手に入る	3626	(7.0)	44	(16.6)	11	(1.8)	3681	(7.0)	
簡単に手に入る	2663	(5.1)	96	(36.2)	10	(1.7)	2769	(5.2)	
無回答・無効回答	498	(1.0)	1	(.4)	450	(75.6)	949	(1.8)	
<大麻>									
絶対不可能	40052	(77.1)	123	(46.4)	101	(17.0)	40276	(76.3)	<0.001
ほとんど不可能	6758	(13.0)	47	(17.7)	17	(2.9)	6822	(12.9)	
なんとか手に入る	3131	(6.0)	51	(19.2)	9	(1.5)	3191	(6.0)	
簡単に手に入る	1429	(2.8)	42	(15.8)	6	(1.0)	1477	(2.8)	
無回答・無効回答	550	(1.1)	2	(.8)	462	(77.6)	1014	(1.9)	
<覚せい剤>									
絶対不可能	39917	(76.9)	132	(49.8)	98	(16.5)	40147	(76.1)	<0.001
ほとんど不可能	6759	(13.0)	50	(18.9)	16	(2.7)	6825	(12.9)	
なんとか手に入る	3181	(6.1)	46	(17.4)	10	(1.7)	3237	(6.1)	
簡単に手に入る	1555	(3.0)	36	(13.6)	7	(1.2)	1598	(3.0)	
無回答・無効回答	508	(1.0)	1	(.4)	464	(78.0)	973	(1.8)	
<危険ドラッグ>									
絶対不可能	39904	(76.9)	120	(45.3)	94	(15.8)	40118	(76.0)	<0.001
ほとんど不可能	6618	(12.7)	50	(18.9)	17	(2.9)	6685	(12.7)	
なんとか手に入る	3197	(6.2)	50	(18.9)	11	(1.8)	3258	(6.2)	
簡単に手に入る	1633	(3.1)	43	(16.2)	4	(.7)	1680	(3.2)	
無回答・無効回答	568	(1.1)	2	(.8)	469	(78.8)	1039	(2.0)	
薬物乱用に対する考え									
<有機溶剤>									
使うべきではない	51226	(98.7)	176	(66.4)	149	(25.0)	51551	(97.7)	<0.001
少々なら構わない	369	(.7)	48	(18.1)	5	(.8)	422	(.8)	
まったく構わない	289	(.6)	39	(14.7)	4	(.7)	332	(.6)	
無回答・無効回答	36	(.1)	2	(.8)	437	(73.4)	475	(.9)	
<大麻>									
使うべきではない	51131	(98.5)	205	(77.4)	142	(23.9)	51478	(97.5)	<0.001
少々なら構わない	433	(.8)	24	(9.1)	6	(1.0)	463	(.9)	
まったく構わない	313	(.6)	34	(12.8)	4	(.7)	351	(.7)	
無回答・無効回答	43	(.1)	2	(.8)	443	(74.5)	488	(.9)	
<覚せい剤>									
使うべきではない	51290	(98.8)	212	(80.0)	140	(23.5)	51642	(97.8)	<0.001
少々なら構わない	309	(.6)	17	(6.4)	8	(1.3)	334	(.6)	
まったく構わない	285	(.5)	34	(12.8)	5	(.8)	324	(.6)	
無回答・無効回答	36	(.1)	2	(.8)	442	(74.3)	480	(.9)	
<危険ドラッグ>									
使うべきではない	51339	(98.9)	214	(80.8)	143	(24.0)	51696	(97.9)	<0.001
少々なら構わない	259	(.5)	17	(6.4)	4	(.7)	280	(.5)	
まったく構わない	281	(.5)	32	(12.1)	5	(.8)	318	(.6)	
無回答・無効回答	41	(.1)	2	(.8)	443	(74.5)	486	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表29. 危険ドラッグの乱用経験別にみた違法薬物使用関連状況

	危険ドラッグの乱用経験								p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=52073		n=128		n=579		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用の生涯経験									
有機溶剤	116	(.2)	118	(92.2)	1	(.2)	235	(.4)	<0.001
大麻	28	(.1)	118	(92.2)	1	(.2)	147	(.3)	<0.001
覚せい剤	9	(.02)	121	(94.5)	2	(.3)	132	(.3)	<0.001
大麻または覚せい剤	36	(.1)	123	(96.1)	3	(.5)	162	(.3)	<0.001
いずれかの薬物	133	(.3)	128	(100.0)	4	(.7)	265	(.5)	<0.001
薬物乱用に誘われた経験									
有機溶剤	151	(.3)	30	(23.4)	3	(.5)	184	(.3)	<0.001
大麻	139	(.3)	30	(23.4)	3	(.5)	172	(.3)	<0.001
覚せい剤	140	(.3)	30	(23.4)	3	(.5)	173	(.3)	<0.001
危険ドラッグ	139	(.3)	30	(23.4)	2	(.3)	171	(.3)	<0.001
大麻または覚せい剤	182	(.3)	32	(25.0)	4	(.7)	218	(.4)	<0.001
いずれかの薬物	252	(.5)	34	(26.6)	5	(.9)	291	(.6)	<0.001
身近に使っている人がいると答えた者の割合									
有機溶剤	420	(.8)	34	(26.6)	5	(.9)	459	(.9)	<0.001
大麻	317	(.6)	30	(23.4)	3	(.5)	350	(.7)	<0.001
覚せい剤	314	(.6)	30	(23.4)	2	(.3)	346	(.7)	<0.001
危険ドラッグ	284	(.5)	29	(22.7)	3	(.5)	316	(.6)	<0.001
薬物の入手可能性									
<有機溶剤>									
絶対不可能	38379	(73.7)	49	(38.3)	94	(16.2)	38522	(73.0)	<0.001
ほとんど不可能	6820	(13.1)	23	(18.0)	16	(2.8)	6859	(13.0)	
なんとか手に入る	3649	(7.0)	22	(17.2)	10	(1.7)	3681	(7.0)	
簡単に手に入る	2725	(5.2)	34	(26.6)	10	(1.7)	2769	(5.2)	
無回答・無効回答	500	(1.0)	0	(.0)	449	(77.5)	949	(1.8)	
<大麻>									
絶対不可能	40135	(77.1)	52	(40.6)	89	(15.4)	40276	(76.3)	<0.001
ほとんど不可能	6784	(13.0)	24	(18.8)	14	(2.4)	6822	(12.9)	
なんとか手に入る	3157	(6.1)	26	(20.3)	8	(1.4)	3191	(6.0)	
簡単に手に入る	1445	(2.8)	25	(19.5)	7	(1.2)	1477	(2.8)	
無回答・無効回答	552	(1.1)	1	(.8)	461	(79.6)	1014	(1.9)	
<覚せい剤>									
絶対不可能	40004	(76.8)	54	(42.2)	89	(15.4)	40147	(76.1)	<0.001
ほとんど不可能	6785	(13.0)	27	(21.1)	13	(2.2)	6825	(12.9)	
なんとか手に入る	3205	(6.2)	23	(18.0)	9	(1.6)	3237	(6.1)	
簡単に手に入る	1568	(3.0)	24	(18.8)	6	(1.0)	1598	(3.0)	
無回答・無効回答	511	(1.0)	0	(.0)	462	(79.8)	973	(1.8)	
<危険ドラッグ>									
絶対不可能	39987	(76.8)	48	(37.5)	83	(14.3)	40118	(76.0)	<0.001
ほとんど不可能	6648	(12.8)	23	(18.0)	14	(2.4)	6685	(12.7)	
なんとか手に入る	3217	(6.2)	32	(25.0)	9	(1.6)	3258	(6.2)	
簡単に手に入る	1651	(3.2)	25	(19.5)	4	(.7)	1680	(3.2)	
無回答・無効回答	570	(1.1)	0	(.0)	469	(81.0)	1039	(2.0)	
薬物乱用に対する考え									
<有機溶剤>									
使うべきではない	51328	(98.6)	91	(71.1)	132	(22.8)	51551	(97.7)	<0.001
少々なら構わない	404	(.8)	13	(10.2)	5	(.9)	422	(.8)	
まったく構わない	305	(.6)	22	(17.2)	5	(.9)	332	(.6)	
無回答・無効回答	36	(.1)	2	(1.6)	437	(75.5)	475	(.9)	
<大麻>									
使うべきではない	51263	(98.4)	88	(68.8)	127	(21.9)	51478	(97.5)	<0.001
少々なら構わない	446	(.9)	12	(9.4)	5	(.9)	463	(.9)	
まったく構わない	321	(.6)	26	(20.3)	4	(.7)	351	(.7)	
無回答・無効回答	43	(.1)	2	(1.6)	443	(76.5)	488	(.9)	
<覚せい剤>									
使うべきではない	51428	(98.8)	89	(69.5)	125	(21.6)	51642	(97.8)	<0.001
少々なら構わない	315	(.6)	12	(9.4)	7	(1.2)	334	(.6)	
まったく構わない	294	(.6)	25	(19.5)	5	(.9)	324	(.6)	
無回答・無効回答	36	(.1)	2	(1.6)	442	(76.3)	480	(.9)	
<危険ドラッグ>									
使うべきではない	51481	(98.9)	87	(68.0)	128	(22.1)	51696	(97.9)	<0.001
少々なら構わない	263	(.5)	13	(10.2)	4	(.7)	280	(.5)	
まったく構わない	288	(.6)	26	(20.3)	4	(.7)	318	(.6)	
無回答・無効回答	41	(.1)	2	(1.6)	443	(76.5)	486	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表30. 大麻の乱用経験別にみた違法薬物使用関連状況

	大麻の乱用経験								p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=52068		n=147		n=565		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用の生涯経験									
有機溶剤	101	(.2)	132	(89.8)	2	(.4)	235	(.4)	<0.001
覚せい剤	14	(.03)	117	(79.6)	1	(.2)	132	(.3)	<0.001
危険ドラッグ	9	(.02)	118	(80.3)	1	(.2)	128	(.2)	<0.001
いずれかの薬物	116	(.2)	147	(100.0)	2	(.4)	265	(.5)	<0.001
薬物乱用に誘われた経験									
有機溶剤	148	(.3)	33	(22.4)	3	(.5)	184	(.3)	<0.001
大麻	135	(.3)	35	(23.8)	2	(.4)	172	(.3)	<0.001
覚せい剤	138	(.3)	33	(22.4)	2	(.4)	173	(.3)	<0.001
危険ドラッグ	137	(.3)	32	(21.8)	2	(.4)	171	(.3)	<0.001
大麻または覚せい剤	179	(.3)	37	(25.2)	2	(.4)	218	(.4)	<0.001
いずれかの薬物	250	(.5)	38	(25.9)	3	(.5)	291	(.6)	<0.001
身近に使っている人がいると答えた者の割合									
有機溶剤	420	(.8)	36	(24.5)	3	(.5)	459	(.9)	<0.001
大麻	312	(.6)	38	(25.9)	0	(.0)	350	(.7)	<0.001
覚せい剤	314	(.6)	32	(21.8)	0	(.0)	346	(.7)	<0.001
危険ドラッグ	285	(.5)	31	(21.1)	0	(.0)	316	(.6)	<0.001
薬物の入手可能性									
<有機溶剤>									<0.001
絶対不可能	38376	(73.7)	60	(40.8)	86	(15.2)	38522	(73.0)	
ほとんど不可能	6820	(13.1)	24	(16.3)	15	(2.7)	6859	(13.0)	
なんとか手に入る	3650	(7.0)	24	(16.3)	7	(1.2)	3681	(7.0)	
簡単に手に入る	2720	(5.2)	39	(26.5)	10	(1.8)	2769	(5.2)	
無回答・無効回答	502	(1.0)	0	(.0)	447	(79.1)	949	(1.8)	
<大麻>									<0.001
絶対不可能	40133	(77.1)	62	(42.2)	81	(14.3)	40276	(76.3)	
ほとんど不可能	6784	(13.0)	25	(17.0)	13	(2.3)	6822	(12.9)	
なんとか手に入る	3156	(6.1)	28	(19.0)	7	(1.2)	3191	(6.0)	
簡単に手に入る	1441	(2.8)	31	(21.1)	5	(.9)	1477	(2.8)	
無回答・無効回答	554	(1.1)	1	(.7)	459	(81.2)	1014	(1.9)	
<覚せい剤>									<0.001
絶対不可能	39992	(76.8)	69	(46.9)	86	(15.2)	40147	(76.1)	
ほとんど不可能	6784	(13.0)	28	(19.0)	13	(2.3)	6825	(12.9)	
なんとか手に入る	3206	(6.2)	23	(15.6)	8	(1.4)	3237	(6.1)	
簡単に手に入る	1565	(3.0)	27	(18.4)	6	(1.1)	1598	(3.0)	
無回答・無効回答	521	(1.0)	0	(.0)	452	(80.0)	973	(1.8)	
<危険ドラッグ>									<0.001
絶対不可能	39975	(76.8)	62	(42.2)	81	(14.3)	40118	(76.0)	
ほとんど不可能	6644	(12.8)	28	(19.0)	13	(2.3)	6685	(12.7)	
なんとか手に入る	3220	(6.2)	30	(20.4)	8	(1.4)	3258	(6.2)	
簡単に手に入る	1650	(3.2)	26	(17.7)	4	(.7)	1680	(3.2)	
無回答・無効回答	579	(1.1)	1	(.7)	459	(81.2)	1039	(2.0)	
薬物乱用に対する考え									
<有機溶剤>									<0.001
使うべきではない	51323	(98.6)	108	(73.5)	120	(21.2)	51551	(97.7)	
少々なら構わない	404	(.8)	12	(8.2)	6	(1.1)	422	(.8)	
まったく構わない	302	(.6)	26	(17.7)	4	(.7)	332	(.6)	
無回答・無効回答	39	(.1)	1	(.7)	435	(77.0)	475	(.9)	
<大麻>									<0.001
使うべきではない	51261	(98.5)	102	(69.4)	115	(20.4)	51478	(97.5)	
少々なら構わない	444	(.9)	14	(9.5)	5	(.9)	463	(.9)	
まったく構わない	317	(.6)	30	(20.4)	4	(.7)	351	(.7)	
無回答・無効回答	46	(.1)	1	(.7)	441	(78.1)	488	(.9)	
<覚せい剤>									<0.001
使うべきではない	51419	(98.8)	108	(73.5)	115	(20.4)	51642	(97.8)	
少々なら構わない	318	(.6)	10	(6.8)	6	(1.1)	334	(.6)	
まったく構わない	292	(.6)	28	(19.0)	4	(.7)	324	(.6)	
無回答・無効回答	39	(.1)	1	(.7)	440	(77.9)	480	(.9)	
<危険ドラッグ>									<0.001
使うべきではない	51472	(98.9)	107	(72.8)	117	(20.7)	51696	(97.9)	
少々なら構わない	264	(.5)	13	(8.8)	3	(.5)	280	(.5)	
まったく構わない	288	(.6)	26	(17.7)	4	(.7)	318	(.6)	
無回答・無効回答	44	(.1)	1	(.7)	441	(78.1)	486	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表31. いずれかの薬物乱用経験別にみた違法薬物の害知識状況

	いずれかの薬物乱用経験								p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=51920		n=265		n=595		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
有機溶剤乱用による急性中毒死									0.177
知っている	37612	(72.4)	178	(67.2)	390	(65.5)	38180	(72.3)	
知らない	13904	(26.8)	79	(29.8)	194	(32.6)	14177	(26.9)	
無回答・無効回答	404	(.8)	8	(3.0)	11	(1.8)	423	(.8)	
有機溶剤乱用による歯の腐食									0.090
知っている	35191	(67.8)	163	(61.5)	372	(62.5)	35726	(67.7)	
知らない	16289	(31.4)	94	(35.5)	212	(35.6)	16595	(31.4)	
無回答・無効回答	440	(.8)	8	(3.0)	11	(1.8)	459	(.9)	
有機溶剤乱用による多発神経炎									0.030
知っている	36025	(69.4)	164	(61.9)	362	(60.8)	36551	(69.3)	
知らない	15406	(29.7)	93	(35.1)	223	(37.5)	15722	(29.8)	
無回答・無効回答	489	(.9)	8	(3.0)	10	(1.7)	507	(1.0)	
有機溶剤乱用による精神病状態									<0.001
知っている	43684	(84.1)	189	(71.3)	453	(76.1)	44326	(84.0)	
知らない	7764	(15.0)	68	(25.7)	131	(22.0)	7963	(15.1)	
無回答・無効回答	472	(.9)	8	(3.0)	11	(1.8)	491	(.9)	
有機溶剤乱用による無動機症候群									0.184
知っている	25718	(49.5)	118	(44.5)	248	(41.7)	26084	(49.4)	
知らない	25647	(49.4)	139	(52.5)	334	(56.1)	26120	(49.5)	
無回答・無効回答	555	(1.1)	8	(3.0)	13	(2.2)	576	(1.1)	
有機溶剤乱用によるフラッシュバック									0.420
知っている	32166	(62.0)	155	(58.5)	318	(53.4)	32639	(61.8)	
知らない	19286	(37.1)	103	(38.9)	263	(44.2)	19652	(37.2)	
無回答・無効回答	468	(.9)	7	(2.6)	14	(2.4)	489	(.9)	
大麻乱用による精神病状態および無動機症候群									0.852
知っている	31100	(59.9)	154	(58.1)	335	(56.3)	31589	(59.9)	
知らない	20310	(39.1)	103	(38.9)	246	(41.3)	20659	(39.1)	
無回答・無効回答	510	(1.0)	8	(3.0)	14	(2.4)	532	(1.0)	
覚せい剤乱用による精神病状態およびフラッシュバック									0.426
知っている	35235	(67.9)	168	(63.4)	370	(62.2)	35773	(67.8)	
知らない	16227	(31.3)	86	(32.5)	212	(35.6)	16525	(31.3)	
無回答・無効回答	458	(.9)	11	(4.2)	13	(2.2)	482	(.9)	
危険ドラッグ乱用による身体症状および精神症状									0.375
知っている	35761	(68.9)	172	(64.9)	413	(69.4)	36346	(68.9)	
知らない	15706	(30.3)	85	(32.1)	170	(28.6)	15961	(30.2)	
無回答・無効回答	453	(.9)	8	(3.0)	12	(2.0)	473	(.9)	
危険ドラッグの中には麻薬や覚せい剤よりも脳や体にも与える害が強いものがある									0.957
知っている	32438	(62.5)	163	(61.5)	358	(60.2)	32959	(62.4)	
知らない	19038	(36.7)	95	(35.8)	226	(38.0)	19359	(36.7)	
無回答・無効回答	444	(.9)	7	(2.6)	11	(1.8)	462	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表32. 危険ドラッグの乱用経験別にみた違法薬物の害知識状況

	危険ドラッグの乱用経験								p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=52073		n=128		n=579		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
有機溶剤乱用による急性中毒死									0.001
知っている	37727	(72.5)	74	(57.8)	379	(65.5)	38180	(72.3)	
知らない	13939	(26.8)	50	(39.1)	188	(32.5)	14177	(26.9)	
無回答・無効回答	407	(.8)	4	(3.1)	12	(2.1)	423	(.8)	
有機溶剤乱用による歯の腐食									0.002
知っている	35299	(67.8)	69	(53.9)	358	(61.8)	35726	(67.7)	
知らない	16331	(31.4)	55	(43.0)	209	(36.1)	16595	(31.4)	
無回答・無効回答	443	(.9)	4	(3.1)	12	(2.1)	459	(.9)	
有機溶剤乱用による多発神経炎									0.004
知っている	36129	(69.4)	72	(56.3)	350	(60.4)	36551	(69.3)	
知らない	15452	(29.7)	52	(40.6)	218	(37.7)	15722	(29.8)	
無回答・無効回答	492	(.9)	4	(3.1)	11	(1.9)	507	(1.0)	
有機溶剤乱用による精神病状態									<0.001
知っている	43802	(84.1)	84	(65.6)	440	(76.0)	44326	(84.0)	
知らない	7797	(15.0)	39	(30.5)	127	(21.9)	7963	(15.1)	
無回答・無効回答	474	(.9)	5	(3.9)	12	(2.1)	491	(.9)	
有機溶剤乱用による無動機症候群									0.007
知っている	25801	(49.5)	47	(36.7)	236	(40.8)	26084	(49.4)	
知らない	25714	(49.4)	77	(60.2)	329	(56.8)	26120	(49.5)	
無回答・無効回答	558	(1.1)	4	(3.1)	14	(2.4)	576	(1.1)	
有機溶剤乱用によるフラッシュバック									0.307
知っている	32259	(61.9)	72	(56.3)	308	(53.2)	32639	(61.8)	
知らない	19344	(37.1)	52	(40.6)	256	(44.2)	19652	(37.2)	
無回答・無効回答	470	(.9)	4	(3.1)	15	(2.6)	489	(.9)	
大麻乱用による精神病状態および無動機症候群									0.140
知っている	31200	(59.9)	67	(52.3)	322	(55.6)	31589	(59.9)	
知らない	20361	(39.1)	57	(44.5)	241	(41.6)	20659	(39.1)	
無回答・無効回答	512	(1.0)	4	(3.1)	16	(2.8)	532	(1.0)	
覚せい剤乱用による精神病状態およびフラッシュバック									0.018
知っている	35343	(67.9)	72	(56.3)	358	(61.8)	35773	(67.8)	
知らない	16267	(31.2)	51	(39.8)	207	(35.8)	16525	(31.3)	
無回答・無効回答	463	(.9)	5	(3.9)	14	(2.4)	482	(.9)	
危険ドラッグ乱用による身体症状および精神症状									0.018
知っている	35870	(68.9)	74	(57.8)	402	(69.4)	36346	(68.9)	
知らない	15747	(30.2)	50	(39.1)	164	(28.3)	15961	(30.2)	
無回答・無効回答	456	(.9)	4	(3.1)	13	(2.2)	473	(.9)	
危険ドラッグの中には麻薬や覚せい剤よりも脳や体に与える害が強いものがある									0.038
知っている	32545	(62.5)	67	(52.3)	347	(59.9)	32959	(62.4)	
知らない	19082	(36.6)	57	(44.5)	220	(38.0)	19359	(36.7)	
無回答・無効回答	446	(.9)	4	(3.1)	12	(2.1)	462	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表33. 大麻の乱用経験別にみた違法薬物の害知識状況

	大麻の乱用経験							p-value	
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		全体		
	n=52068		n=147		n=565		n=52780		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
有機溶剤乱用による急性中毒死									0.004
知っている	37720	(72.4)	89	(60.5)	371	(65.7)	38180	(72.3)	
知らない	13940	(26.8)	54	(36.7)	183	(32.4)	14177	(26.9)	
無回答・無効回答	408	(.8)	4	(2.7)	11	(1.9)	423	(.8)	
有機溶剤乱用による歯の腐食									0.008
知っている	35293	(67.8)	83	(56.5)	350	(61.9)	35726	(67.7)	
知らない	16331	(31.4)	60	(40.8)	204	(36.1)	16595	(31.4)	
無回答・無効回答	444	(.9)	4	(2.7)	11	(1.9)	459	(.9)	
有機溶剤乱用による多発神経炎									0.027
知っている	36120	(69.4)	88	(59.9)	343	(60.7)	36551	(69.3)	
知らない	15455	(29.7)	55	(37.4)	212	(37.5)	15722	(29.8)	
無回答・無効回答	493	(.9)	4	(2.7)	10	(1.8)	507	(1.0)	
有機溶剤乱用による精神病状態									<0.001
知っている	43796	(84.1)	100	(68.0)	430	(76.1)	44326	(84.0)	
知らない	7796	(15.0)	43	(29.3)	124	(21.9)	7963	(15.1)	
無回答・無効回答	476	(.9)	4	(2.7)	11	(1.9)	491	(.9)	
有機溶剤乱用による無動機症候群									0.029
知っている	25796	(49.5)	59	(40.1)	229	(40.5)	26084	(49.4)	
知らない	25712	(49.4)	85	(57.8)	323	(57.2)	26120	(49.5)	
無回答・無効回答	560	(1.1)	3	(2.0)	13	(2.3)	576	(1.1)	
有機溶剤乱用によるフラッシュバック									0.301
知っている	32254	(61.9)	84	(57.1)	301	(53.3)	32639	(61.8)	
知らない	19342	(37.1)	60	(40.8)	250	(44.2)	19652	(37.2)	
無回答・無効回答	472	(.9)	3	(2.0)	14	(2.5)	489	(.9)	
大麻乱用による精神病状態および無動機症候群									0.297
知っている	31193	(59.9)	81	(55.1)	315	(55.8)	31589	(59.9)	
知らない	20360	(39.1)	63	(42.9)	236	(41.8)	20659	(39.1)	
無回答・無効回答	515	(1.0)	3	(2.0)	14	(2.5)	532	(1.0)	
覚せい剤乱用による精神病状態およびフラッシュバック									0.020
知っている	35336	(67.9)	85	(57.8)	352	(62.3)	35773	(67.8)	
知らない	16268	(31.2)	58	(39.5)	199	(35.2)	16525	(31.3)	
無回答・無効回答	464	(.9)	4	(2.7)	14	(2.5)	482	(.9)	
危険ドラッグ乱用による身体症状および精神症状									0.060
知っている	35863	(68.9)	89	(60.5)	394	(69.7)	36346	(68.9)	
知らない	15748	(30.2)	54	(36.7)	159	(28.1)	15961	(30.2)	
無回答・無効回答	457	(.9)	4	(2.7)	12	(2.1)	473	(.9)	
危険ドラッグの中には麻薬や覚せい剤よりも脳や体にも与える害が強いものがある									0.063
知っている	32540	(62.5)	80	(54.4)	339	(60.0)	32959	(62.4)	
知らない	19080	(36.6)	64	(43.5)	215	(38.1)	19359	(36.7)	
無回答・無効回答	448	(.9)	3	(2.0)	11	(1.9)	462	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表34. 有機溶剤乱用による急性中毒死の  
周知率の推移(1996-2016年)(%)

調査年	男性	女性	全体
1996	59.9	64.6	62.2
1998	65.3	70.1	67.6
2000	60.5	66.8	63.6
2002	61.2	65.8	63.4
2004	63.1	66.4	64.7
2006	64.1	70.3	67.4
2008	58.6	63.9	61.2
2010	58.0	64.0	61.0
2012	55.5	61.0	58.2
2014	56.6	59.1	57.8
2016	70.4	74.2	72.3

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。

図13. 有機溶剤乱用による急性中毒死の  
周知率の推移(1996-2016年)

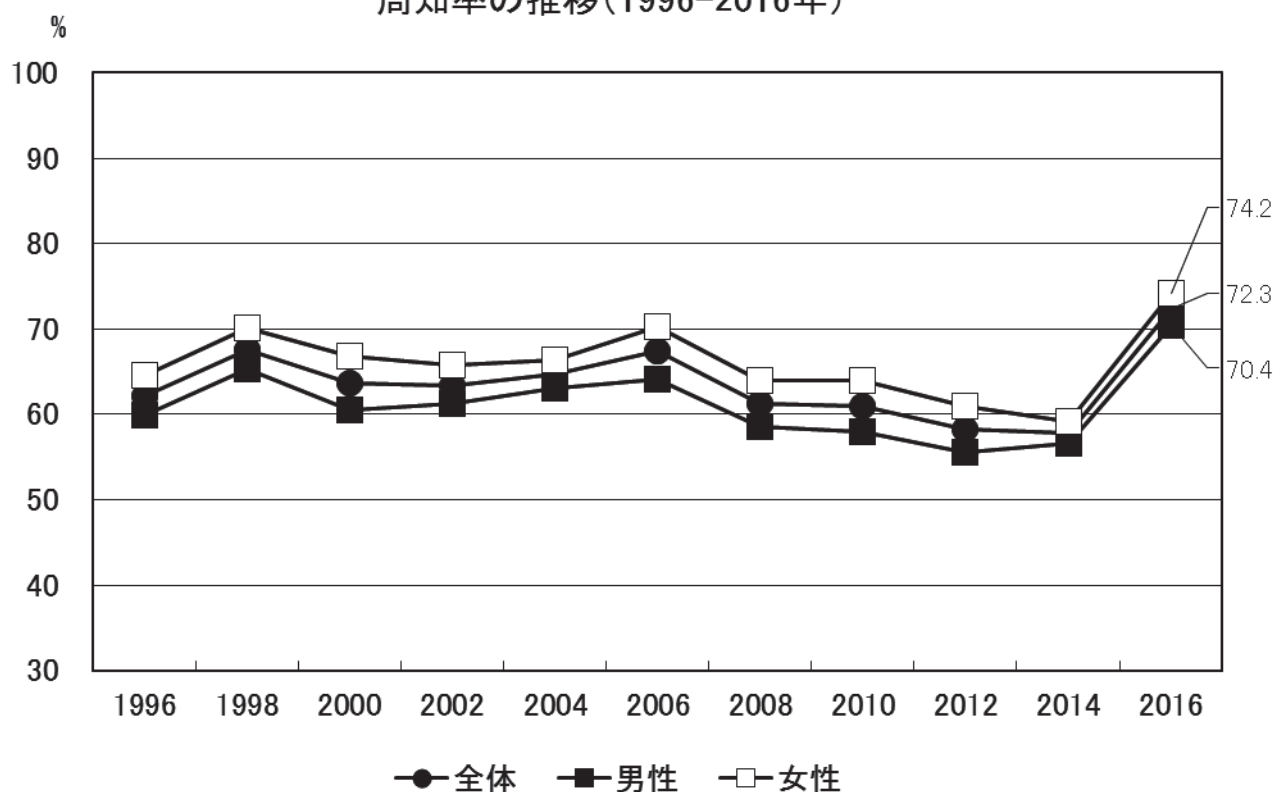


表35. 有機溶剤乱用による歯の腐食の  
周知率の推移(1996-2016年)(%)

調査年	男性	女性	全体
1996	55.4	52.2	53.8
1998	53.2	51.0	52.2
2000	55.8	55.8	55.8
2002	60.9	62.2	61.5
2004	68.9	69.4	69.2
2006	73.6	76.9	75.2
2008	71.3	75.3	73.3
2010	71.5	76.2	73.8
2012	66.2	72.1	69.2
2014	60.5	65.2	62.7
2016	64.9	70.4	67.7

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。

図14. 有機溶剤乱用による歯の腐食の  
周知率の推移(1996-2016年)

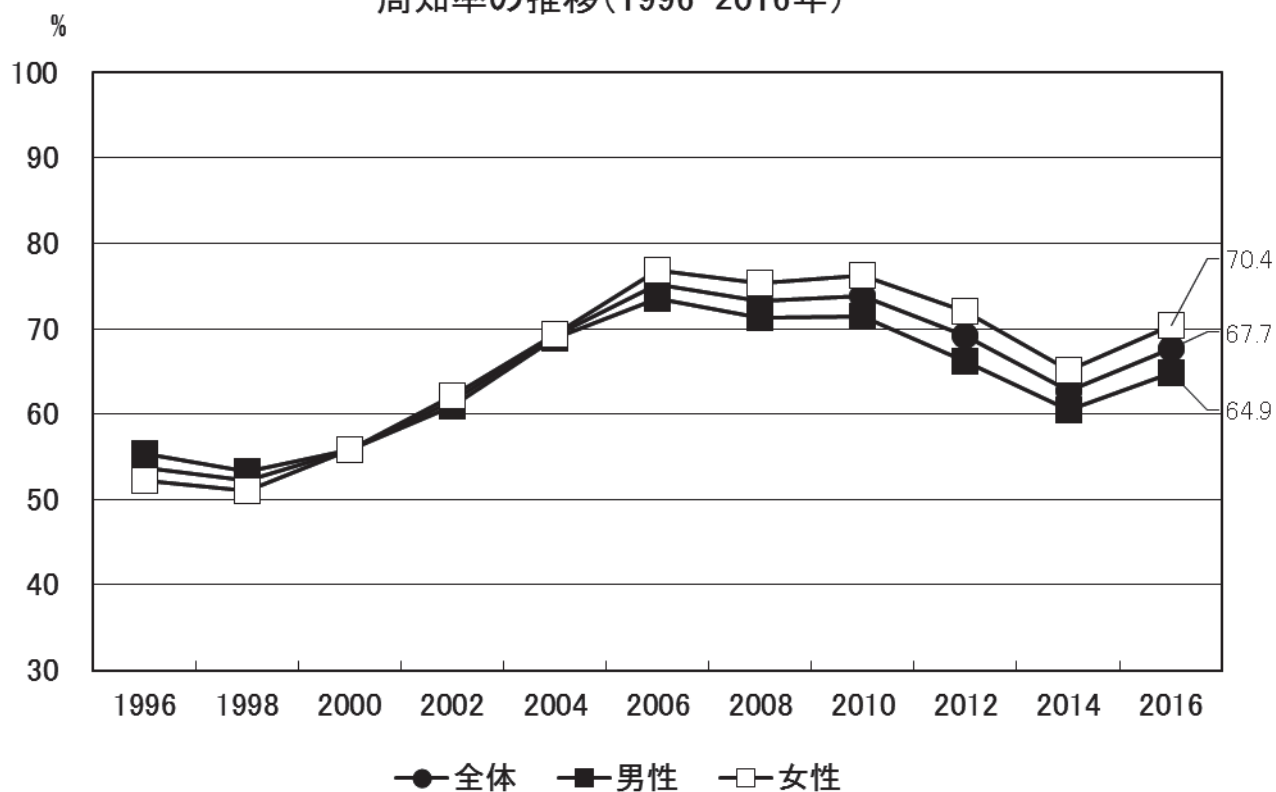




表36. 有機溶剤乱用による多発神経炎の周知率の推移(1996-2016年)(%)

調査年	男性	女性	全体
1996	55.9	60.3	58.1
1998	60.4	65.9	63.0
2000	53.1	60.1	56.6
2002	56.2	62.1	59.1
2004	59.4	64.7	62.0
2006	61.0	69.0	64.9
2008	56.8	65.1	60.8
2010	53.3	59.8	56.6
2012	59.3	64.5	61.9
2014	58.1	62.9	60.3
2016	66.2	72.2	69.3

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。

図15. 有機溶剤乱用による多発神経炎の周知率の推移(1996-2016年)

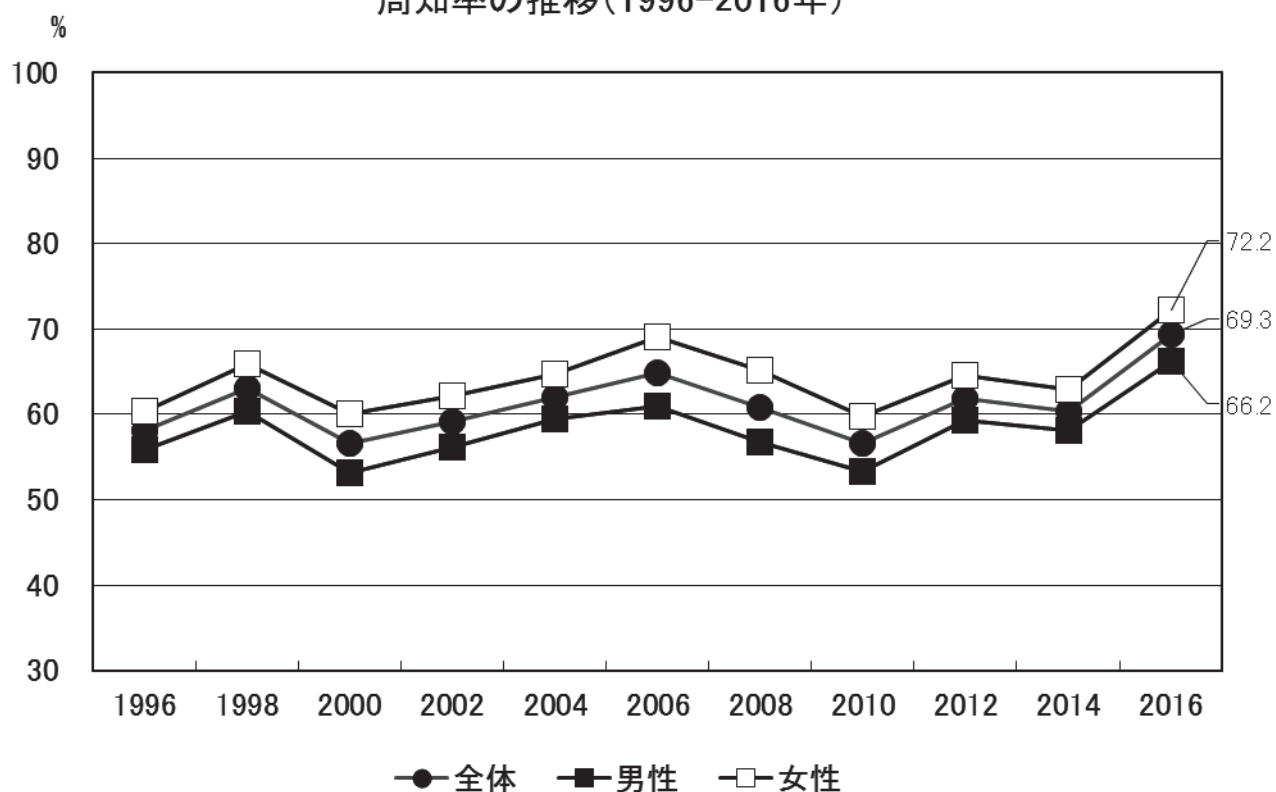


表37. 有機溶剤乱用による精神病状態の周知率の推移(1996-2016年)(%)

調査年	男性	女性	全体
1996	64.1	67.2	65.7
1998	72.5	75.8	74.1
2000	72.0	76.4	74.2
2002	75.3	80.3	77.7
2004	79.8	84.0	81.9
2006	83.5	89.8	86.6
2008	80.3	88.1	84.1
2010	80.3	88.0	84.1
2012	76.8	84.2	80.4
2014	75.3	81.0	78.0
2016	81.1	86.8	84.0

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。

図16. 有機溶剤乱用による精神病状態の周知率の推移(1996-2016年)

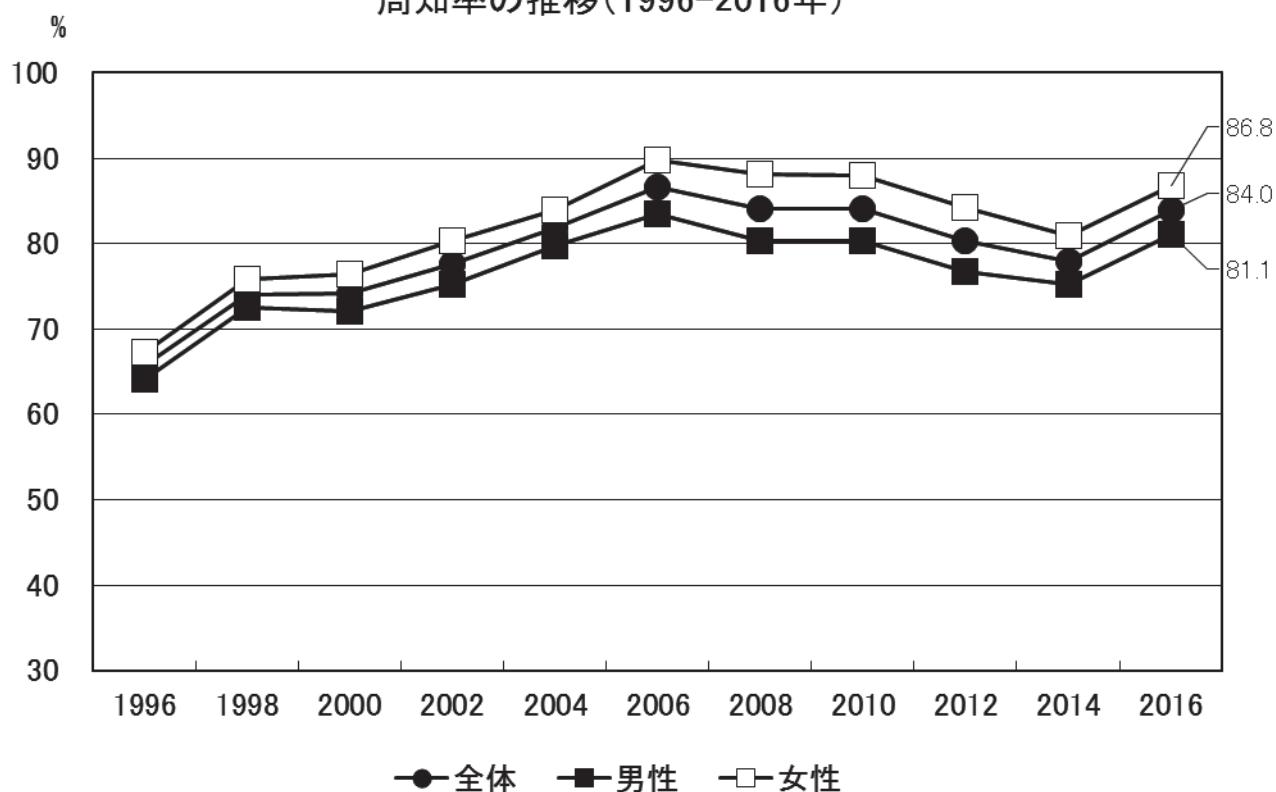


表38. 有機溶剤乱用による無動機症候群の周知率の推移(1996-2016年)(%)

調査年	男性	女性	全体
1996	37.6	46.4	41.9
1998	45.3	53.0	49.0
2000	42.3	48.6	45.4
2002	46.6	52.6	49.5
2004	53.3	57.8	55.5
2006	57.9	64.7	61.2
2008	56.1	62.7	59.3
2010	53.7	60.1	56.9
2012	51.4	57.0	54.1
2014	46.9	52.8	49.7
2016	46.8	51.9	49.4

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。

図17. 有機溶剤乱用による無動機症候群の周知率の推移(1996-2016年)

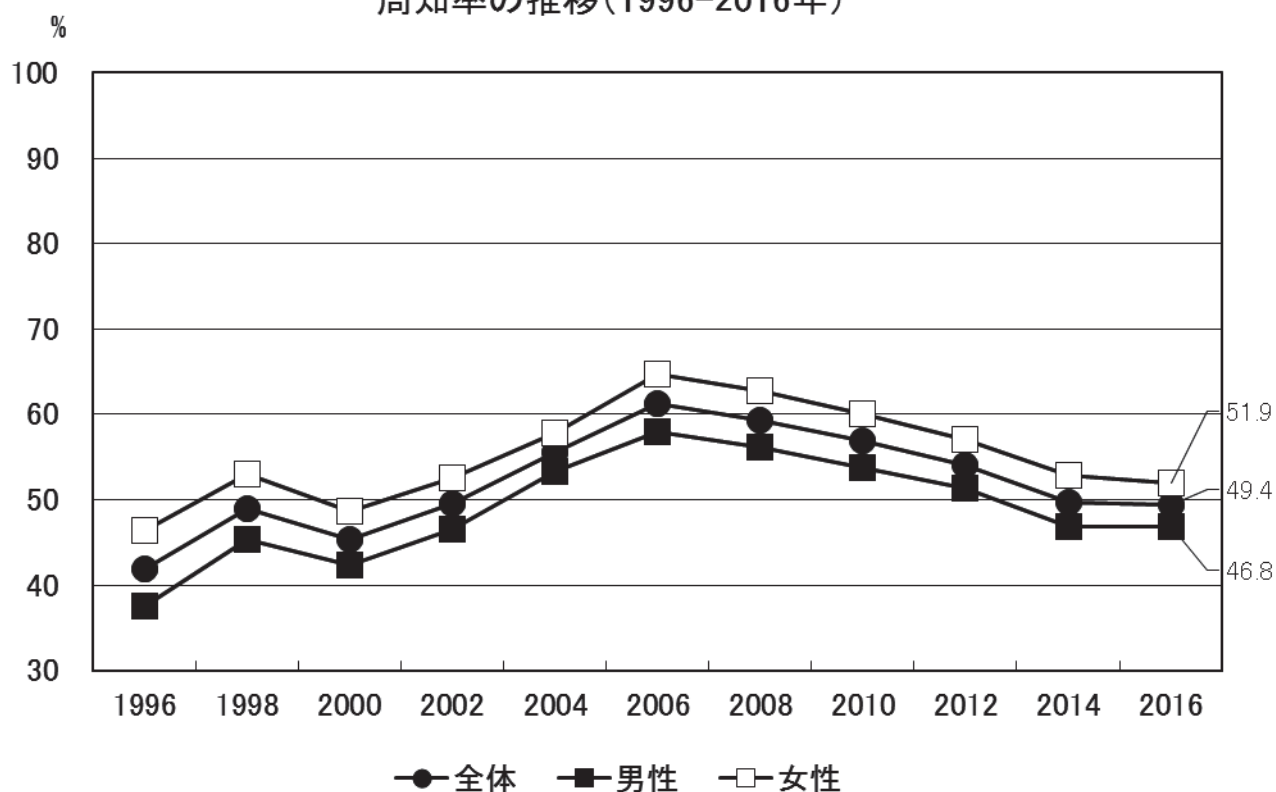


表39. 有機溶剤乱用によるフラッシュバックの周知率の推移(1996-2016年)(%)

調査年	男性	女性	全体
1996	29.9	30.3	30.1
1998	47.5	46.3	46.9
2000	51.3	53.6	52.5
2002	53.3	57.1	55.1
2004	59.2	61.5	60.3
2006	62.1	68.2	65.1
2008	61.4	65.6	63.4
2010	65.6	71.1	68.4
2012	60.8	65.9	63.3
2014	57.3	61.5	59.3
2016	60.2	63.5	61.8

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。

図18. 有機溶剤乱用によるフラッシュバックの周知率の推移(1996-2016年)

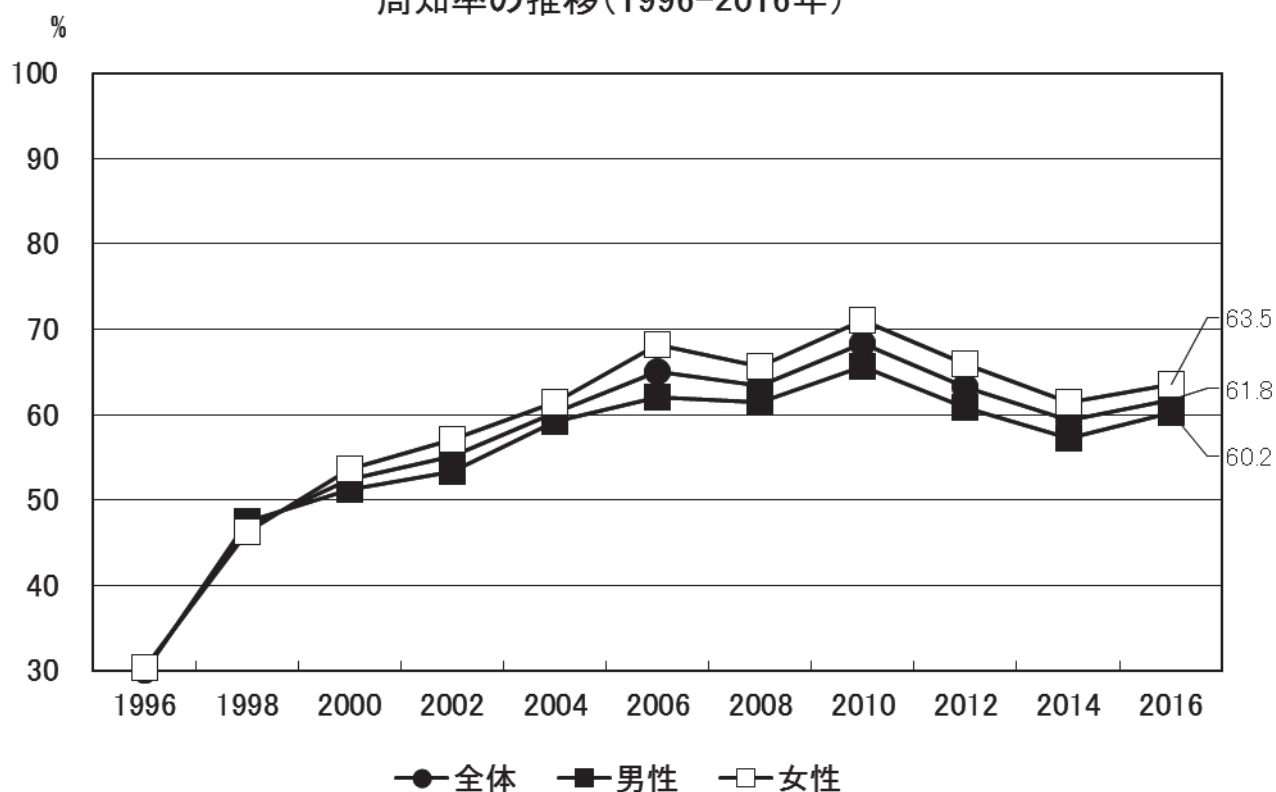


表40. 大麻乱用による精神病状態および無動機症候群の周知率の推移(1996-2016年)(%)

調査年	男性	女性	全体
1996	48.3	45.4	46.9
1998	48.0	46.4	47.2
2000	45.8	45.8	45.8
2002	52.4	56.4	54.7
2004	59.1	62.5	60.8
2006	59.5	62.5	61.0
2008	61.4	64.5	62.9
2010	68.0	73.8	70.9
2012	52.8	60.2	56.5
2014	52.2	59.6	55.7
2016	57.1	62.5	59.9

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。

図19. 大麻乱用による精神病状態および無動機症候群の周知率の推移(1996-2016年)

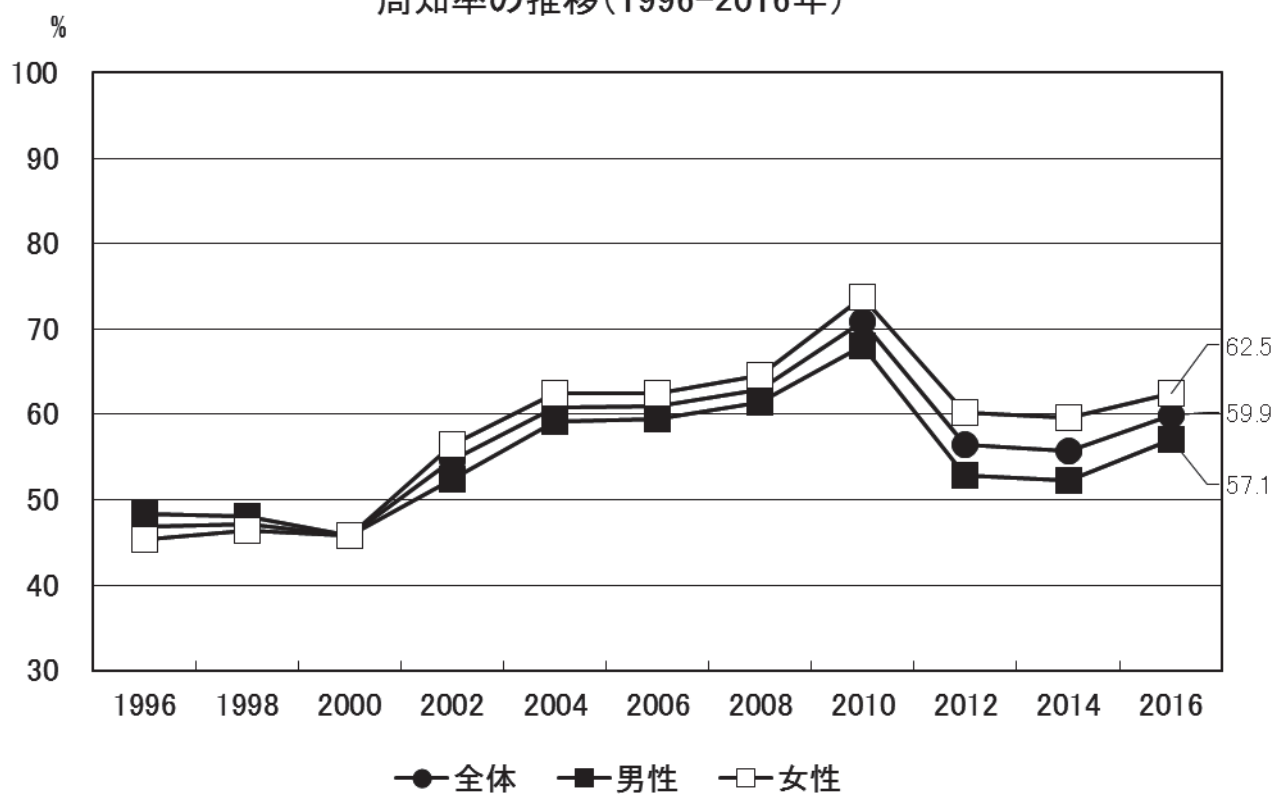


表41. 覚せい剤乱用による精神病状態およびフラッシュバックの周知率の推移(1996-2016年)(%)

調査年	男性	女性	全体
1996	42.5	46.5	44.5
1998	53.9	57.9	55.8
2000	55.4	61.3	58.3
2002	58.0	65.6	61.7
2004	62.5	66.9	64.6
2006	63.9	70.4	67.1
2008	63.5	68.6	66.0
2010	70.2	77.2	73.7
2012	65.7	72.1	68.9
2014	65.8	71.1	68.3
2016	65.0	70.5	67.8

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。

図20. 覚せい剤乱用による精神病状態およびフラッシュバックの周知率の推移(1996-2016年)

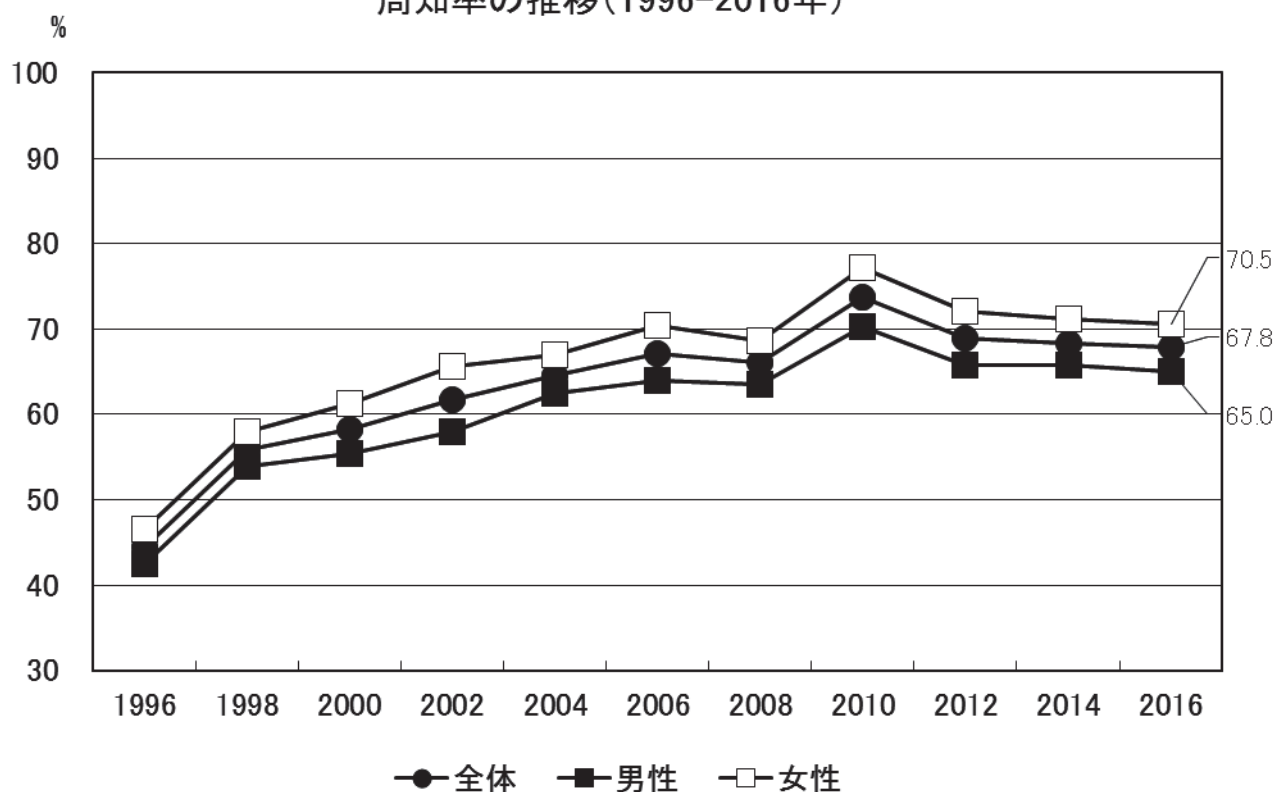


表42. 危険ドラッグ乱用による身体症状および精神症状の周知率の推移(2012-2016年)(%)

調査年	男性	女性	全体
2012	62.2	61.5	61.9
2014	75.0	74.9	75.0
2016	67.6	70.1	68.9

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。

図21. 危険ドラッグ乱用による身体症状および精神症状の周知率の推移(2012-2016年)

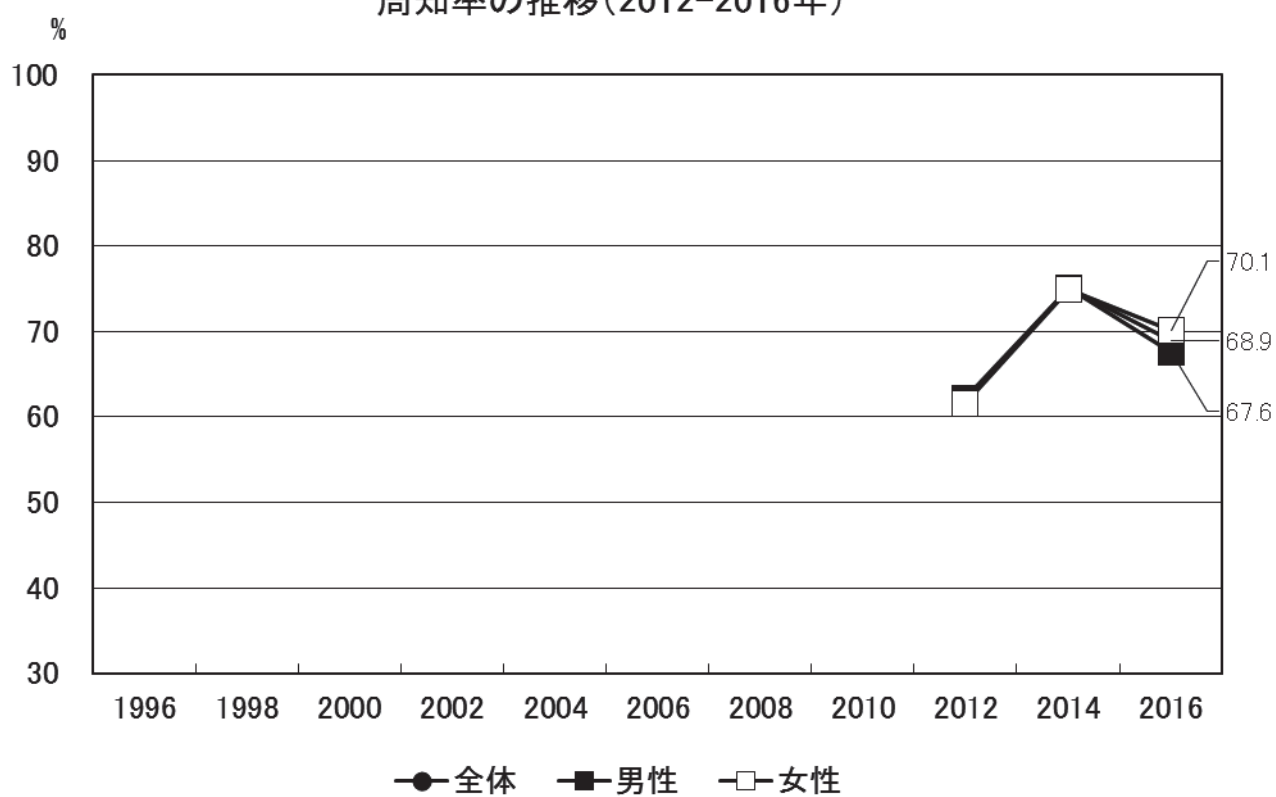


表43. 危険ドラッグの中には麻薬や覚せい剤よりも脳や体に与える害が強いものがあることの周知率の推移(2014-2016年)(%)

調査年	男性	女性	全体
2014	65.3	61.0	63.2
2016	62.4	62.5	62.4

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。

図22. 危険ドラッグの中には麻薬や覚せい剤よりも脳や体に与える害が強いものがあることの周知率の推移(2014-2016年)

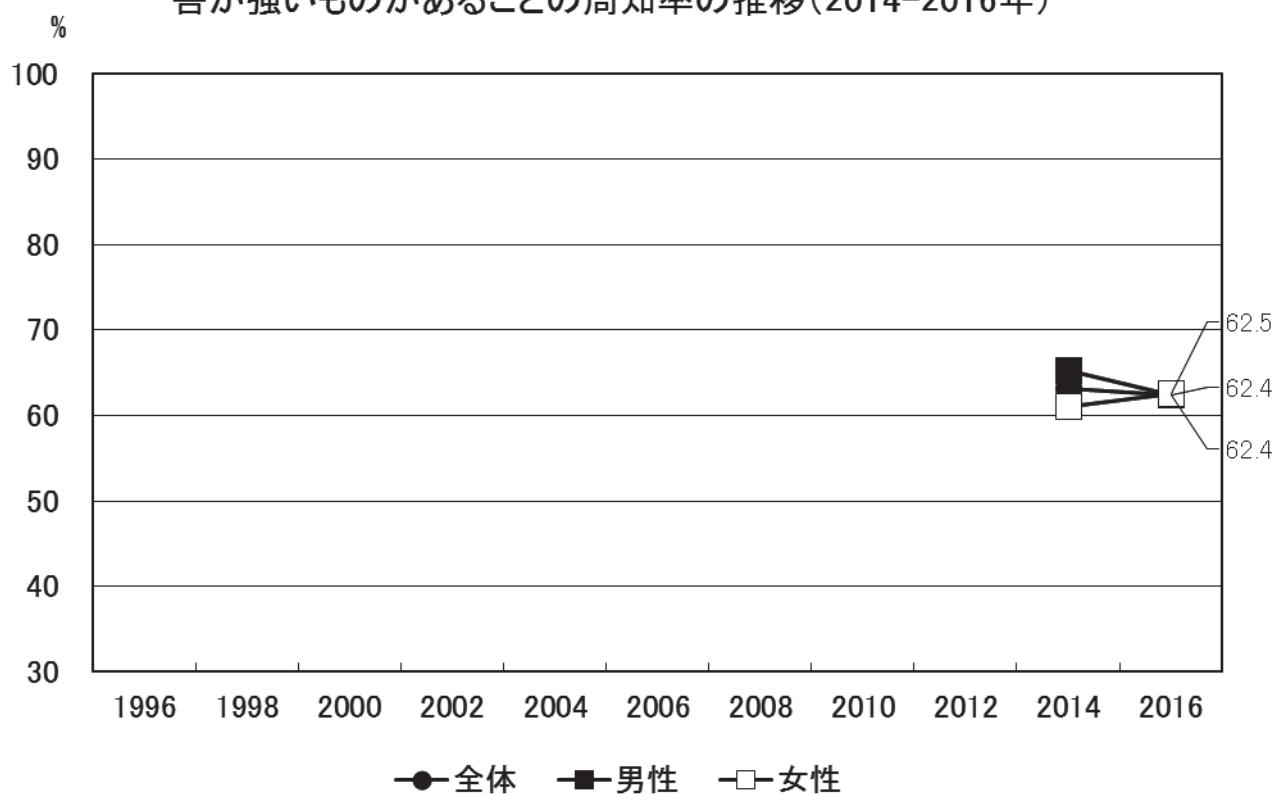


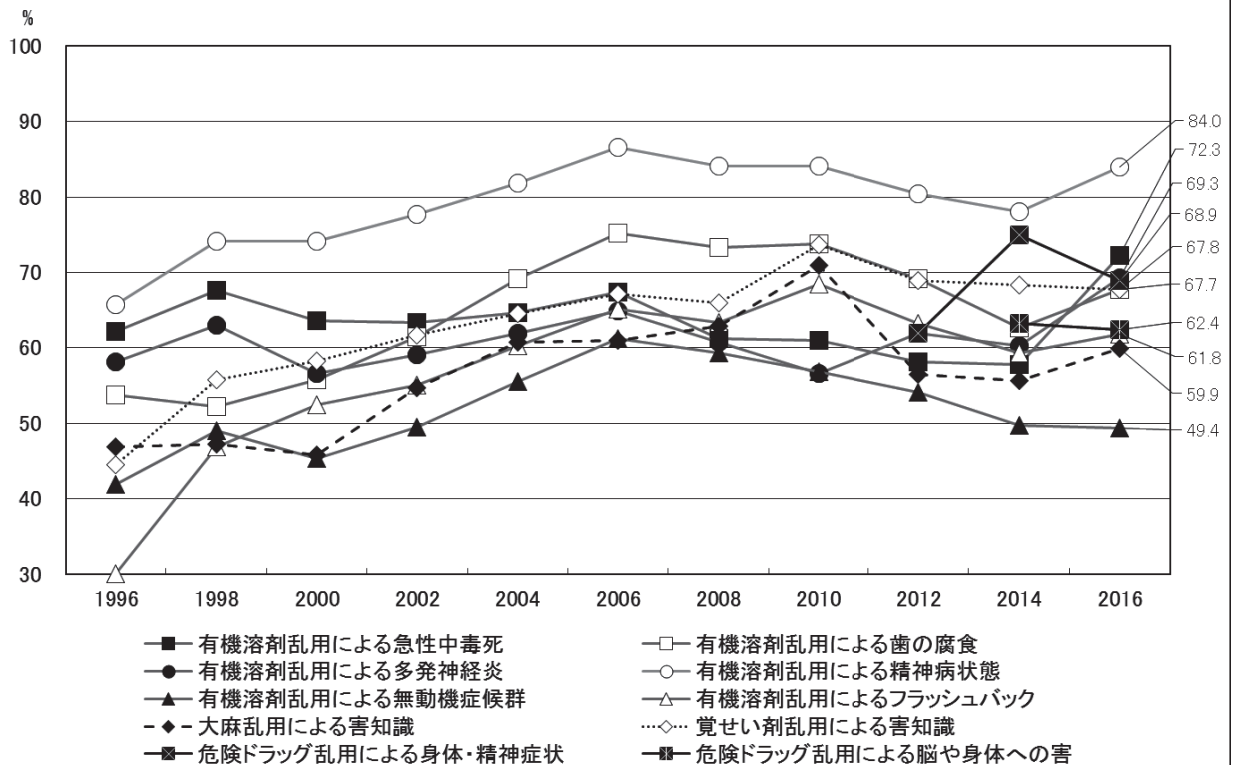


表44. 薬物乱用に関する害知識の周知状況の推移(1996-2016年)

(%)

調査年	有機溶剤乱用による急性中毒死	有機溶剤乱用による歯の腐食	有機溶剤乱用による多発神経炎	有機溶剤乱用による精神病状態	有機溶剤乱用による無動機症候群	有機溶剤乱用によるフラッシュバック	大麻乱用による害知識	覚せい剤乱用による害知識	危険ドラッグ乱用による身体・精神症状	危険ドラッグ乱用による脳や身体への害
1996	62.2	53.8	58.1	65.7	41.9	30.1	46.9	44.5	-	-
1998	67.6	52.2	63.0	74.1	49.0	46.9	47.2	55.8	-	-
2000	63.6	55.8	56.6	74.2	45.4	52.5	45.8	58.3	-	-
2002	63.4	61.5	59.1	77.7	49.5	55.1	54.7	61.7	-	-
2004	64.7	69.2	62.0	81.9	55.5	60.3	60.8	64.6	-	-
2006	67.4	75.2	64.9	86.6	61.2	65.1	61.0	67.1	-	-
2008	61.2	73.3	60.8	84.1	59.3	63.4	62.9	66.0	-	-
2010	61.0	73.8	56.6	84.1	56.9	68.4	70.9	73.7	-	-
2012	58.2	69.2	61.9	80.4	54.1	63.3	56.5	68.9	61.9	-
2014	57.8	62.7	60.3	78.0	49.7	59.3	55.7	68.3	75.0	63.2
2016	72.3	67.7	69.3	84.0	49.4	61.8	59.9	67.8	68.9	62.4

図23. 薬物乱用による害知識周知率の推移(1996-2016年)



# 飲酒・喫煙・薬物乱用についての意識・実態調査 (第11版-16)

このアンケートは、飲酒・喫煙・薬物乱用に対する中学生の考えや、実際にどのくらいの人を経験しているのかを調べ、今後の中学生に向けた対策の参考にするものです。あなたのプライバシーを守るために、次の項目をご覧ください。

- あなたの名前、住所などの個人情報は記入しないでください。 ● 調査結果は全体をまとめて処理しますので、個人・学校が特定されることはありません。
- 答えたくない質問には答えなくても結構です。 ● アンケートが終わったら、一緒に配られた封筒にアンケート用紙を入れて、シールをしてください。
- アンケートの開封は学校では行いません。下記の研究室に運ばれ、開封され、その後は厳重に保管されます。

各質問に対する回答は、ことわりがない限り、自分の場合に最も近いものの数字を1つだけ、丸で囲んでください。

【実施機関】 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 東京都小平市小川東町4-1-1

あなたのプロフィールや生活についておたずねします

- 質問1** あなたは男性ですか、女性ですか？ 1. 男性 2. 女性
- 質問2** あなたは中学何年生ですか？ 1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生
- 質問3** 起床時間は、ほぼ一定していますか？ 1. はい 2. いいえ
- 質問4** 就寝時間は、ほぼ一定していますか？ 1. はい 2. いいえ
- 質問5** 毎朝、朝食を食べていますか？ 1. ほとんど毎日食べている 2. 時々食べる 3. ほとんど食べない
- 質問6** 学校生活は次のどれですか？ 1. とても楽しい 2. どちらかといえば楽しい  
3. あまり楽しくない 4. まったく楽しくない
- 質問7** クラブ活動(部活)に参加していますか？ 1. 積極的に参加している 2. 消極的に参加している  
3. 参加していない
- 質問8** 夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？ 1. ほとんど毎日 2. 5～6回 3. 4回前後  
4. 3回前後 5. 2回前後 6. ほとんど食べない
- 質問9** 学校・塾・習い事・運動での時間以外、大人が不在の状態、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？  
1. なし、あるいは、ほとんどなし 2. 1時間未満 3. 1時間以上2時間未満  
4. 2時間以上3時間未満 5. 3時間以上
- 質問10** あなたは、親しく遊べる友人がいますか？ 1. いる 2. いない
- 質問11** あなたは、相談事のできる友人がいますか？ 1. いる 2. いない
- 質問12** あなたは、悩みごとがある時、親に相談する方だと思いますか？  
1. よく相談する方である 2. どちらかと言えば相談する方である 3. どちらかと言えば相談しない方である  
4. ほとんど相談しない方である 5. 親がいない(単身赴任・死別・別居・離婚など)
- 質問13** 携帯電話(スマートフォンを含む)、パソコン、ゲーム機、音楽端末などを使って、1日平均どのくらいインターネットを使用しますか？  
1. ほとんど使用しない 2. 1時間未満 3. 1～2時間未満 4. 2～3時間未満 5. 3～5時間未満 6. 5時間以上

アルコールとは、ビール、日本酒、ワイン、焼酎、ウイスキーなどを指します。このアンケートにおいて、飲酒とは、アルコールを一口以上飲み込むことを指します。「なめただけ」の場合は、「飲酒」には含めないでください。

質問14

これまでに、下記の時に、一回でも、アルコールを飲んだことがありますか？(当てはまる項目すべてに○を)

1. 飲んだことがない
2. 冠婚葬祭(結婚式・祭り・葬式・法事・盆・正月など)の時に飲んだことがある
3. 家族での食事などの時に、家族といっしょに飲んだことがある
4. クラス会、打ち上げ、友達とのパーティーの時に、仲間と飲んだことがある
5. カラオケボックス、居酒屋、飲み屋などで、仲間と飲んだことがある
6. 自分や誰かの部屋で、仲間と飲んだことがある
7. 一人で飲んだことがある

質問15

上記のいずれかの機会、初めてアルコールを飲んだのは、何歳の時ですか？

1. 飲んだことがない
2. 10歳以下
3. 11歳
4. 12歳
5. 13歳
6. 14歳
7. 15歳以上
8. 飲んだことはあるが、年齢はおぼえていない

質問16

この1年間に、どのくらいの頻度でアルコールを飲みましたか？

1. 一度も飲まなかった
2. 1年間で1～数回飲んだ
3. 月に数回飲んだ
4. 週に数回飲んだ
5. ほとんど毎日飲んだ

質問17

未成年者の飲酒は禁止されていますが、あなたは、未成年者の飲酒をどう思いますか？

1. 法律で禁止されているから、飲むべきではないと思う
2. 法律で禁止されてはいるが、時と場合に応じては、かまわないと思う
3. 法律で禁止されてはいるが、全然かまわないと思う

質問18

これまでに一回でも、タバコを吸ったことがありますか？(ある場合は、初めて吸った時の年齢を選んでください。)

1. 吸ったことがない
2. 10歳以下
3. 11歳
4. 12歳
5. 13歳
6. 14歳
7. 15歳以上
8. 吸ったことはあるが、年齢はおぼえていない

質問19

この1年間で、タバコを吸ったことがありますか？

1. 一度も吸わなかった
2. 1年間で1～数回吸った
3. 月に数回吸った
4. 週に数回吸った
5. ほとんど毎日吸った

質問20

未成年者の喫煙は法律で禁じられていますが、あなたは未成年者の喫煙をどう思いますか？

1. 法律で禁じられているから、吸うべきでないと思う
2. 法律で禁じられてはいるが、少々ならかまわないと思う
3. 法律で禁じられてはいるが、全然かまわないと思う

**質問21** あなたの身近に、次の薬物を使っている人がいますか？

シンナー (有機溶剤)	1. いない    2. いる	覚せい剤	1. いない    2. いる
大麻 (マリファナ)	1. いない    2. いる	危険ドラッグ	1. いない    2. いる

**質問22** あなたは、次の薬物の使用に誘われたことがありますか？

シンナー (有機溶剤)	1. ない    2. ある	覚せい剤	1. ない    2. ある
大麻 (マリファナ)	1. ない    2. ある	危険ドラッグ	1. ない    2. ある

**質問23** あなたが次の薬物を手に入れようとした場合、それはどの程度むずかしいですか？

シンナー (有機溶剤)	1. 絶対不可能だ    2. ほとんど不可能だ 3. なんとか手に入る    4. 簡単に手に入る	覚せい剤	1. 絶対不可能だ    2. ほとんど不可能だ 3. なんとか手に入る    4. 簡単に手に入る
大麻 (マリファナ)	1. 絶対不可能だ    2. ほとんど不可能だ 3. なんとか手に入る    4. 簡単に手に入る	危険ドラッグ	1. 絶対不可能だ    2. ほとんど不可能だ 3. なんとか手に入る    4. 簡単に手に入る

**質問24** あなたは、これまでに一回でも、次の薬物を使ったことがありますか？  
個人は特定されませんので、正直にお答えください。

シンナー (有機溶剤)	1. 経験がない    2. 経験がある	覚せい剤	1. 経験がない    2. 経験がある
大麻 (マリファナ)	1. 経験がない    2. 経験がある	危険ドラッグ	1. 経験がない    2. 経験がある

**質問25** 薬物乱用は法律で禁止されていますが、あなたは、次の薬物を使うことについて、どう思いますか？

シンナー (有機溶剤)	1. 使うべきではない    2. 少々ならかまわない    3. まったくかまわない
大麻 (マリファナ)	1. 使うべきではない    2. 少々ならかまわない    3. まったくかまわない
覚せい剤	1. 使うべきではない    2. 少々ならかまわない    3. まったくかまわない
危険ドラッグ	1. 使うべきではない    2. 少々ならかまわない    3. まったくかまわない

質問26

シンナーの乱用で死亡すること(急性中毒死)があるのを知っていますか？

1. 知っている                      2. 知らない

質問27

シンナーの乱用を繰り返すと、歯がぼろぼろになりやすいことを知っていますか？

1. 知っている                      2. 知らない

質問28

シンナーの乱用を繰り返すと、手足の筋肉や神経が衰え、物をつかめなくなったり、歩けなくなること(多発神経炎)があるのを知っていますか？

1. 知っている                      2. 知らない

質問29

シンナーの乱用を繰り返すと、何も無いのに物が見えたり(幻視)、実際には何も聞こえないのに、声が聞こえたり(幻聴)、誰も何とも思っていないのに、人が自分の事を非難していると思ひ込んだり(妄想)する状態(精神病状態)になることがあるのを知っていますか？

1. 知っている                      2. 知らない

質問30

シンナーの乱用を繰り返すと、何事にも関心が持てなくなり、結果的に学校を欠席しがちになり、どんな仕事に就いても、長続きしなくなることを(無動機症候群)を知っていますか？

1. 知っている                      2. 知らない

質問31

シンナーの乱用の結果、幻視、幻聴、妄想が出るようになってしまうと、それを治療して治っても、その後、シンナーの乱用をやめていても、疲れ・ストレス・飲酒などで、幻視、幻聴、妄想が再び出現すること(フラッシュバック)があるのを知っていますか？

1. 知っている                      2. 知らない

質問32

あなたは大麻を吸うと、質問29と同じ精神病状態や質問30と同じ無動機症候群になることがあるのを知っていますか？

1. 知っている                      2. 知らない

質問33

覚せい剤を使うと、質問29と同じ精神病状態になりやすく、また質問31のようなフラッシュバックがあることを知っていますか？

1. 知っている                      2. 知らない

質問34

危険ドラッグとは、大麻や覚せい剤に似た作用があるにも関わらず、法律で禁止されていないことを利用して、法の網をかいくぐるかのように売られている薬物です。しかし、一回使っただけで、呼吸ができなくなったり、体が動かなくなったり、意識がなくなったりする可能性のある危険な薬物であることを知っていますか？

1. 知っている                      2. 知らない

質問35

危険ドラッグの中には、麻薬や覚せい剤よりも脳や体に与える害が強いものがあるのを知っていますか？

1. 知っている                      2. 知らない

ご協力ありがとうございました。